

科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 3 年 6 月 18 日現在

機関番号：11301

研究種目：新学術領域研究（研究領域提案型）

研究期間：2015～2019

課題番号：15H05866

研究課題名（和文）ハイブリッド量子科学の研究総括

研究課題名（英文）Research Management of "Science of Hybrid Quantum Systems"

研究代表者

平山 祥郎（Hirayama, Yoshiro）

東北大学・理学研究科・教授

研究者番号：20393754

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 65,400,000円

研究成果の概要（和文）：ハイブリッド量子科学の確立に向けて円滑に目標を達成できるよう総務、会議、国際交流、広報の各グループと協力して領域全体の進行を統括し、半年に1回のペースで領域会議を開催するとともに、若手研究者の交流会などを積極的に支援した。各計画研究を加速し、計画研究間、さらには計画研究と公募研究の連携が促進されるように、領域内インターンシップなどの交流促進事業を展開した。さらに、外国で国際会議を主催するなど成果の積極的な発信と国際交流の促進に努め、NIIと共同で市民講座を毎年100名以上の参加を得て開催した。研究成果をまとめた書籍をSpringer-Nature社から2冊発刊する計画も進んでいる。

研究成果の学術的意義や社会的意義

ハイブリッド量子科学の確立に向けて円滑に目標を達成できるよう領域全体の進行を統括することで、IFの高い論文を含め革新的な学術的成果が得られた。外国開催国際会議などを通して、様々なハイブリッド量子の考え方も含め、成果に関する国際交流が行われたことも意義があり、研究成果をまとめた書籍をSpringer-Nature社から2冊発刊する計画も進んでいる。市民講座を毎年100名以上の参加を得て開催し、ハイブリッド量子の面白みを社会に伝えることに成功し、学振のハイブリッド量子ナノ技術委員会が発足するなど、ハイブリッド量子を発展させる社会的状況を醸成したことも、本領域の重要な成果である。

研究成果の概要（英文）：We supported the progress of "Science of Hybrid Quantum Systems" (HQS) project cooperating with general affair, conference, international exchange, and out-reach groups. We hold the project meeting at a semi-annual pace to smoothly achieve the studies toward the establishment of hybrid quantum science. At the same time, we actively supported exchange meetings for young researchers. In order to accelerate each planned research (PR) and promote cooperation between PRs and between PR and open research proposal, we established exchange promotion systems such as internships within the project. In addition, we made efforts to disseminate the obtained results and promote international exchange, such as by hosting international conferences in foreign countries. We hold the civic lecture in collaboration with NII with the participation of more than 100 people every year. There are also plans to publish two books from Springer-Nature that summarize our research outputs.

研究分野：半導体量子物性、核スピントロニクス

キーワード：ナノマイクロ量子システム 新機能量子材料 量子効果 量子トランスデューサ 高感度計測

様式 C-19、F-19-1、Z-19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

量子ナノ構造において電荷、スピン、核スピンの量子コヒーレント操作を行う研究は、量子計算を目指して世界中で活発に研究され、物理量の新しい量子操作として、学術的に大きなインパクトをもたらした。その一方で、大規模な量子計算を目指す方向とは異なる、量子操作の別の観点からの発展が模索されてきた。通常の量子計算よりかなり簡単な方法で量子シミュレーションを行う D-Wave が脚光を浴びたが、より身近な方向として量子結合にベースをおいた、量子高感度計測などを目標にする Quantum Enabled Technology (量子コヒーレンスの制御によって可能となる科学技術) が世界的に急速に進展してきた。計測は科学技術のベースであり、理学、工学から医学に至るまでの広範な分野での応用が期待される。こういった背景を受けて推進された内外の研究活動で明らかになったことは、これらの新しい応用では、異なる物理系の間で量子エンタングルメントを受け渡す手法が本質的な役割を果たすという点である。すなわち、その実現には、様々な物理量の量子情報の小規模な量子トランスデューサ機能が必須となる。特に、量子情報を異なる場所に運び測定系に載せるために光子、フォノンが重要になる。光子は以前から離れた量子系を接続する媒体として広く研究されてきたが、フォノンの重要性も最近着目され、フォトニック結晶にならったフォノン結晶の研究も発展してきた。

これらの状況を勘案して、電荷 (クーペア対を含む)、電子スピン、核スピン、光子、フォノンで活躍している研究者が集まり、異なる物理系の間で革新的なハイブリッド系を実現し、小規模な量子結合などを通して Quantum Enabled Technology の基礎を確立する「ハイブリッド量子科学」の研究分野を提案したのが本領域である。

2. 研究の目的

本領域の研究活動のひとつの目的は電荷、スピン、核スピン、光子、フォノンを中心にした様々な物理系の量子トランスデューサ機能の研究を進展させることである。特に、電荷、スピン、核スピン、光子、フォノンの結合は、エネルギー的に数桁にわたるエネルギー領域、また大きさ、距離にして nm から km にいたる異なるサイズの領域で量子結合を実現するものであり、量子ネットワークの基礎に向けて、様々な量子結合を実現することを目指した。さらに、量子相関を利用した高感度計測、多様な量子技術の可能性の実証、ノイズ下でも量子ゲインが得られる量子計測手法の提案なども研究の目的とした。

一方、ハイブリッド量子が意味する幅を広げることもその活動の目的とした。ハイブリッド系には古典 100%から量子 100%まで様々な段階があるが、量子 100%でなくても魅力的なものがあること、そのようなものには産業界への展開の可能性が高いものがあることに本領域の活動を通して気づいたことによる。まさに、ハイブリッド自動車がこれまでのガソリン車と電気自動車をハイブリッドしたように、電荷、スピン、核スピン、光子、フォノンの分野で古典と量子をハイブリッドする量子トランスデューサとは別の意味での“ハイブリッド量子”も出現した。いろいろ意見はあるだろうが、100%量子でなければいけないという考えは捨てて、ハイブリッド化により出現した面白い取り組み、特に企業が興味を持ってくれそうなものは積極的に追究することも領域運営に際し重要な目的とした。

また、従来から異なる量子系をつなぐことが期待されていた光子に加え、本領域ではフォノンにも着目し、その制御の高度化を目指した。メカニカル振動子は「巨視的」物理系の代表例であり、「微視的」な物理系の代表である電子、スピン、光子との「もつれ状態」の実現は、巨視的な世界と量子力学が支配する微視的な世界がどのように連続的につながるのかという、根本的な命題に挑戦できる重要なプラットフォームでもあり学術的にも重要性が高い。

3. 研究の方法

ハイブリッド量子科学 の分野では理論と実験の融合が不可欠であることから、電荷 (クーペア対を含む)、電子スピン、核スピン、光子、フォノンの分野でこれまで実績をあげてきた研究者で構成する A01 電荷・スピン計画研究、A02 光子計画研究、A03 フォノン計画研究に加えて、ハイブリッド量子科学に関連する理論で世界をリードしている理論研究者を A04 理論計画研究に配置した。特に信号を中長距離に転送し、中長距離で異なる量子を結合するにはフォ

トン、フォノンが不可欠になることから、これらを独立して計画研究班（A02、A03）とし、その制御技術の確立に力を入れた。A01 では、電荷（クーパー対を含む）、スピン、核スピンの量子的な結合の制御と、これらのフォトン、フォノンとの結合、A02 ではフォトンの高度な制御技術の確立とフォトンと他の物理量の量子的な結合、A03 ではフォノンの高度な制御技術の確立とフォノンと他の物理量の量子的な結合、A04 ではハイブリッド量子科学の実現に向けた理論構築を推進した。理論はA01 からA03 で得られた様々な実験結果、特に新しいハイブリッド現象の解釈を理論的にサポートするのみならず、領域全体を束ねてハイブリッド量子の面白さを示す点でも重要な役割を果たした。また、様々な物理量の結合の実現には、新規材料、革新的構造が不可欠であることから、ナノ材料、ナノ構造の研究者を巻き込んだ。計画研究が4つと少なく、項目も設けていないが、これは本領域の戦略として、細分化するのを避けたためである。様々なハイブリッド化が最も重要な本領域では、細分化しないことで計画研究内、計画研究間の融合を推進することを目指した。新学術領域の大きな特徴として、公募研究の存在がある。公募研究では、これまで様々な物理系のコヒーレント制御に取り組んできた研究者、あるいはこれまでは古典的なシステムの研究をしてきたが技術を活かして量子的な方向に研究を拡張したい研究者、新学術領域に参加している研究分担者と共同して新境地を拓きたい研究者などが素晴らしい研究を提案してくれたが、公募研究についても各計画研究を跨ぐ研究課題を積極的に採用し、公募研究が計画研究間の融合をさらに促進するように努めた。

具体的な研究の進め方として、第一に、ハイブリッド量子科学に着目するなかで、参加メンバーが有している研究の優位性をより一層活かせる方向に発展させること、それを通して各研究者がそれぞれの分野で我が国の学術レベルの向上に貢献する方向を推進した。具体的には、電荷・スピン班には電荷（クーパー対を含む）や電子スピンの制御、電子スピン系と核スピン系の結合や核スピンを利用した計測で世界をリードしているグループがあるが、これらの研究方向に新しい方向を加えることで、それぞれの学術水準を強化した。フォトニック結晶による光制御、THz と量子構造の結合に関する分野、ダイヤモンド NV 中心と電磁波との結合などで世界の第一線を行く研究を展開しているフォトングループ、さらには、弾性体に周期構造を与えることでフォノン結晶を実現し、フォノン伝搬の電氣的制御で世界に先駆けているフォノングループも同様な方向で研究を進めた。理論グループは Quantum Enabled Technology を提唱するなど、世界的に活躍しているメンバーがそろっているが、この分野も実験系と議論しながら課題を追究することで研究の底上げがなされた。さらに、公募研究が連携することで各研究のレベルが一層向上した。

第二に、それぞれの量子系で世界的に優位に立っている研究グループが集結して、さらに第一線の理論的研究と協力して、ハイブリッド化を内外に先駆け達成していくことを推進した。領域全体で、公募研究も含めて計画研究を跨いだ融合研究をプッシュしたことで、本領域がなければ実現されていないと思われる革新的なハイブリッド量子の研究をいくつか進展させることができた。

第三に、高感度量子計測などを様々な計測分野で実現するには新しいナノ材料、ナノ構造が不可欠であることから、ナノテク分野で世界をリードするグループを巻き込んだ。日本はナノテク材料が強く、高い材料、構造作製技術を有しているが、これまでは古典的なデバイスを中心に研究してきたグループが多かった。これらのグループにハイブリッド量子という新しい研究方向を提示することで、高い技術・ノウハウが新しい方向を見出し、日本のナノテク分野のさらなる進展に貢献する方向を画策した。ナノテクグループを巻き込んだことは、様々な要請が出現する量子ハイブリッド系に新規材料、構造をスムーズに導入できる点で、本領域全体にとっても大変有用であった。

最後に、広く様々な分野をハイブリッド量子に巻き込むことで、大学では少ないという問題点がある量子分野の研究者、特に若手研究者のすそ野を広げることを考えた。本領域の研究活動は大規模な量子結合を目指すものではないことから、それぞれのグループがそれぞれのベースで量子に手を出すことができ、これまでは量子と距離をおくグループもいくつかの研究に巻き込むことができた。特に、領域内の若手委員会が積極的に活動し、本新学術領域に参画した大学の大学院学生、研究者に量子や本新学術領域の様々な研究をイメージできる勉強会などをいろいろな形で開催してくれたことも、若手の啓蒙と領域研究の活性化につながった。

4. 研究成果

すでに述べてきたように、この領域ではハイブリダイゼーションを積極的に進めたこともあり、計画研究、公募研究をまたぐ成果も多い。終了報告書などでは、個々の成果については、A01からA04の計画研究に拘らず、関連する分野の成果をまとめる形で掲載しているが、ここでは便宜的に計画研究ごとに成果の概略をまとめる。

電荷・スピン計画研究(A01)ならびに関連する公募研究

量子的な情報担体としての電子・クーパペア、電子・核スピンの単一及び集団的量子的な制御とその背景物理の解明、そしてそれらの間、あるいはフォトン、フォノンとの量子トランスデューサ機能を目指して研究した。量子媒体のハイブリッド化には材料のハイブリッド化が必要であることから、伝統的な化合物半導体ナノ構造に加え、カーボンナノ材料、トポロジカル絶縁体など新規材料系に研究を拡張した。上記目標に対して、電子スピン、核スピン集団の量子的な制御をシリコン極微細トランジスタや化合物半導体ナノ構造など特徴ある系で確立するとともに、高感度核スピン計測を実現した。加えて、カーボンナノチューブ中での励起子の量子制御の実現にも成功した。異なる物理系のハイブリッド化に関して、スピン系とマイクロ波フォトンあるいはフォノンの相互作用メカニズムを明らかにすることができた。これらは量子情報処理や量子計測における異種量子のハイブリッド化への発展が期待される成果である。特徴のある材料系として積層薄膜化した磁性トポロジカル絶縁体やトポロジカル絶縁体と超伝導体のハイブリッド構造で量子技術の新たな担い手となる量子状態発現の足掛かりを得ることができた。

フォトン計画研究(A02)ならびに関連する公募研究

フォトンを中心とした量子トランスデューサ機能とその実現に向けたフォトン制御の高度化を目指して研究を推進した。この目標に対して、ダイヤモンド中のNV中心を用いた超高感度・局所量子計測技術の開拓に取り組み、室温での固体系電子スピンT2の世界最長時間の実現、核スピンコヒーレンスの世界初の電氣的検出、単一NV中心での世界最高磁場感度の実現など大きな成果が挙げられた。ナノフォトニクスの高高度化では、三次元カイラルフォトニック結晶における量子ドット円偏光発光制御に成功した。さらに、光の軌道運動量制御やトポロジカルフォトニクスなど、計画時には想定していなかった革新的な展開が開けた。ナノファイバー共振器QED系を光ファイバーで融着接続し、共振器QED系をコヒーレントに結合する試みも大きな進展があった。さらに、THzアンテナとして機能する金属ナノギャップ電極を用いて、単一分子をトラップし、分子振動が電子伝導に与える影響を明らかにした。この成果をベースにテラヘルツスペクトロスコピ分野を開拓するとともに、分子をベースに電荷、フォノン、THzフォトン量子結合する基礎を築いた。さらに、機械的共振を用いた新しい原理による高性能テラヘルツ検出器も実現した。

フォノン計画研究(A03)ならびに関連する公募研究

フォノンを中心とした量子トランスデューサ機能とその実現に向けたフォノン制御の高度化を目指して研究を推進した。この目標に対して、フォノン結晶の作製技術や、量子ドット・メカニカル共振器の量子ハイブリッド構造作製技術が大きく進展し、グラフェン成長の同位体制御など全く新しいナノ構造作製技術も確立された。量子性を活用した素子動作の実現については、量子ドットを用いた超高感度振動センサの実現、核スピンとフォノンの量子もつれ状態生成技術、ボトル型光共振器と半導体電気機械共振器との融合による光電気機械ハイブリッドシステムの実証など量子トランスデューサのマイルストーンとなる基盤技術を獲得した。その他にも、フォノンの量子性に着目したフォノン伝導制御を提案・実証した。これらの成果は十分な学術的価値と新技術を生み出し、目的は高いレベルで達成できた。

理論計画研究(A04)ならびに関連する公募研究

ハイブリッド量子科学の系統的な理論体系の創出、Quantum Enabled Technologyの実現へ向けた設計指針と提案、様々な物理系のハイブリッド量子系の理論的理解を目指して研究を進めた。この目標に対して、電荷、スピン、核スピン、フォトン、フォノンと様々な物理系が持つ、量子光学、超伝導、半導体物性、ナノ構造物理などさまざまな分野での現象や概念を融合し、ハイブリッド化を通してユニバーサルな物理として捉えるための理論を構築した。具体例としては、ハイブリッド量子系での超放射現象のエネルギー領域で数桁にわたる拡張などがある。また、

カーボンナノチューブのトポロジカル絶縁体としての性質を明らかにし、ハイブリッド量子系の振る舞いにフォノンが与える影響を解明した。さらに、ハイブリッド量子系で可能となる新しいリソースの活用や、量子テレポーテーションなどの量子プロトコルとのハイブリッド化などを通して現実的なノイズ下でも量子優位性を発揮する量子計測手法を提案した。また、量子トランスデューサをユニバーサルに捉えることで、様々な組み合わせでの設計において共通に見られる特徴や問題点を設計上のノウハウとして明らかにした。

なお、本領域では Nature 1 件、Nature Physics 1 件、Nature Photonics 2 件、Nature Nano. 3 件、Nature Communications 16 件、Communication Physics 3 件、Science Advances 4 件、Phys. Rev. Lett. 17 件など、IF の高いジャーナルへの活発な論文発表が期間中になされており、これも高いレベルの研究達成を反映している。

量子ネットワークに向けた大変重要な成果も出てきており、我が国の学術水準の向上・強化に貢献する成果を得るとともに、いろいろな意味の“ハイブリッド量子”について、領域全体が一丸となって、“量子”と“ハイブリッド”をキーワードにして、新しい領域の地平を切り拓いていくことができた。本領域の研究活動は大規模な量子結合を目指すものではないことから、それぞれのグループがそれぞれのベースで量子に手を出すことができ、量子分野の研究者、特に若手研究者のすそ野を広げるのにも役立った。特に領域内の若手委員会はこの役割に大いに貢献した。今後の量子分野の重要性を考えると、量子分野の底上げは、我が国の学術水準の向上・強化から見て大変重要である。さらに、毎回 100 人を優に超える聴衆を集めて市民講座を開催するなど、アウトリーチ活動も積極的に推進した。コロナ禍で不完全燃焼になったが、企業委員にアドバイスを求めるなどして、企業との協力関係にも力を入れた。これは、新設された学振 R031「ハイブリッド量子ナノ技術」委員会（委員長は A02 計画研究代表者の平川東大教授）に引き継がれ、より一層発展することが期待される。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計231件（うち査読付論文 229件 / うち国際共著 52件 / うちオープンアクセス 63件）

1. 著者名 Yang Kaifeng, Nagase Katsumi, Hirayama Yoshiro, Mishima Tetsuya D., Santos Michael B., Liu Hongwu	4. 巻 8
2. 論文標題 Role of chiral quantum Hall edge states in nuclear spin polarization	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 15084
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms15084	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 Noorhidayati Annisa, Fauzi Mohammad Hamzah, Sahdan Muhammad Fauzi, Maeda Shunta, Sato Ken, Nagase Katsumi, Hirayama Yoshiro	4. 巻 101
2. 論文標題 Resistively detected NMR in a triple-gate quantum point contact: Magnetic field dependence	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 035425/1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.101.035425	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Shibata K., Karalic M., Mittag C., Tschirky T., Reichl C., Ito H., Hashimoto K., Tomimatsu T., Hirayama Y., Wegscheider W., Ihn T., Ensslin K.	4. 巻 114
2. 論文標題 Electric-field-induced two-dimensional hole gas in undoped GaSb quantum wells	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 232102 ~ 232102
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5093133	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 Studenikin Sergei, Korkusinski Marek, Takahashi Motoi, Ducatel Jordan, Padawer-Blatt Aviv, Bogan Alex, Austing D. Guy, Gaudreau Louis, Zawadzki Piotr, Sachrajda Andrew, Hirayama Yoshiro, Tracy Lisa, Reno John, Hargett Terry	4. 巻 2
2. 論文標題 Electrically tunable effective g-factor of a single hole in a lateral GaAs/AlGaAs quantum dot	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Communications Physics	6. 最初と最後の頁 159/1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42005-019-0262-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tomimatsu T., Hashimoto K., Taninaka S., Nomura S., Hirayama Y.	4. 巻 2
2. 論文標題 Probing the breakdown of topological protection: Filling-factor-dependent evolution of robust quantum Hall incompressible phases	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Research	6. 最初と最後の頁 013128/1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevResearch.2.013128	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Terasawa D., Norimoto S., Arakawa T., Ferrier M., Fukuda A., Kobayashi K., Hirayama Y.	4. 巻 101
2. 論文標題 Conductance quantization and shot noise of a double-layer quantum point contact	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 115401/1-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.101.115401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yang K F, Uddin M M, Nagase K, Mishima T D, Santos M B, Hirayama Y, Yang Z N, Liu H W	4. 巻 21
2. 論文標題 Pump-probe nuclear spin relaxation study of the quantum Hall ferromagnet at filling factor = 2	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 New Journal of Physics	6. 最初と最後の頁 083004 ~ 083004
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1367-2630/ab34ce	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shima Masahide, Kato Hiroki, Shihomatsu Kota, Homma Yoshikazu	4. 巻 13
2. 論文標題 Determination of absolute number of graphene layers on nickel substrate with scanning Auger microprobe	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Express	6. 最初と最後の頁 015502 ~ 015502
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1882-0786/ab5743	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka Yuichiro, Kato Takashi, Yoshino Kazuki, Chiashi Shohei, Homma Yoshikazu	4. 巻 12
2. 論文標題 Experimental assignment of phonon symmetry of G+ and G? peaks from single-walled carbon nanotubes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Express	6. 最初と最後の頁 055009 ~ 055009
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1882-0786/ab0cdb	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Inaba Takumi, Homma Yoshikazu	4. 巻 9
2. 論文標題 Chirality dependence of electron-phonon matrix elements in semiconducting single-walled carbon nanotubes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 AIP Advances	6. 最初と最後の頁 045124 ~ 045124
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5093066	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Chiashi Shohei, Saito Yuta, Kato Takashi, Konabe Satoru, Okada Susumu, Yamamoto Takahiro, Homma Yoshikazu	4. 巻 13
2. 論文標題 Confinement Effect of Sub-nanometer Difference on Melting Point of Ice-Nanotubes Measured by Photoluminescence Spectroscopy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ACS Nano	6. 最初と最後の頁 1177-1182
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acsnano.8b06041	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ooe Ukyo, Mouri Shinichiro, Arakawa Shingo, Bin Abas Faizulsalihin, Nanishi Yasushi, Araki Tsutomu	4. 巻 58
2. 論文標題 Metal-covered van der Waals epitaxy of gallium nitride films on graphitic substrates by ECR-MBE	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 SC1053 ~ SC1053
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab07ac	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ota Yasutomo, Liu Feng, Katsumi Ryota, Watanabe Katsuyuki, Wakabayashi Katsunori, Arakawa Yasuhiko, Iwamoto Satoshi	4. 巻 6
2. 論文標題 Photonic crystal nanocavity based on a topological corner state	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Optica	6. 最初と最後の頁 786 ~ 786
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OPTICA.6.000786	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamaguchi Takuto, Ota Yasutomo, Katsumi Ryota, Watanabe Katsuyuki, Ishida Satomi, Osada Alto, Arakawa Yasuhiko, Iwamoto Satoshi	4. 巻 12
2. 論文標題 GaAs valley photonic crystal waveguide with light-emitting InAs quantum dots	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Express	6. 最初と最後の頁 062005 ~ 062005
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1882-0786/ab1cc5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Thi Yen. Le, Kamakura Yoshinari, Mori Nobuya	4. 巻 58
2. 論文標題 Simulation of dark current characteristics of type-II InAs/GaSb superlattice mid-wavelength infrared p-i-n photodetector	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 044002 ~ 044002
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab03ca	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hoshino Tomoki, Mori Nobuya	4. 巻 58
2. 論文標題 Electron mobility calculation for two-dimensional electron gas in InN/GaN digital alloy channel high electron mobility transistors	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 SCCD10 ~ SCCD10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab0409	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Makihira Shintaro, Mori Nobuya	4. 巻 58
2. 論文標題 Intra-collisional field effect in one-dimensional GaN nanowires	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 SCCB26 ~ SCCB26
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab1067	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kajiwara Yuma, Mori Nobuya	4. 巻 58
2. 論文標題 Nonequilibrium Green function simulation of coupled electron-phonon transport in one-dimensional nanostructures	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 SDDE05 ~ SDDE05
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab0df3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mead Griffin, Katayama Ikufumi, Takeda Jun, Blake Geoffrey A.	4. 巻 90
2. 論文標題 An echelon-based single shot optical and terahertz Kerr effect spectrometer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Review of Scientific Instruments	6. 最初と最後の頁 053107 ~ 053107
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5088377	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Wakakuwa Eyuri, Soeda Akihito, Murao Mio	4. 巻 122
2. 論文標題 Complexity of Causal Order Structure in Distributed Quantum Information Processing: More Rounds of Classical Communication Reduce Entanglement Cost	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 190502
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.122.190502	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamasaki Hayata, Muraio Mio	4. 巻 65
2. 論文標題 Quantum State Merging for Arbitrarily Small-Dimensional Systems	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Information Theory	6. 最初と最後の頁 3950 ~ 3972
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TIT.2018.2889829	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Dong Qingxiuxiong, Quintino Marco T?lio, Soeda Akihito, Muraio Mio	4. 巻 99
2. 論文標題 Implementing positive maps with multiple copies of an input state	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 52352
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.99.052352	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 White Donald H., Kato Shinya, N?met Nikolett, Parkins Scott, Aoki Takao	4. 巻 122
2. 論文標題 Cavity Dark Mode of Distant Coupled Atom-Cavity Systems	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 253603
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.122.253603	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mogi Masataka, Nakajima Taro, Ukleev Victor, Tsukazaki Atsushi, Yoshimi Ryutaro, Kawamura Minoru, Takahashi Kei S., Hanashima Takayasu, Kakurai Kazuhisa, Arima Taka-hisa, Kawasaki Masashi, Tokura Yoshinori	4. 巻 123
2. 論文標題 Large Anomalous Hall Effect in Topological Insulators with Proximitized Ferromagnetic Insulators	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 16804
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.123.016804	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Lin Wenbo, Ota Yasutomo, Iwamoto Satoshi, Arakawa Yasuhiko	4. 巻 44
2. 論文標題 Spin-dependent directional emission from a quantum dot ensemble embedded in an asymmetric waveguide	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Optics Letters	6. 最初と最後の頁 3749 ~ 3749
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OL.44.003749	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Li Xinwei, Yoshioka Katsumasa, Xie Ming, Noe G. Timothy, Lee Woojoo, Marquez Peraca Nicolas, Gao Weilu, Hagiwara Toshio, Handeg?rd ?rjan S., Nien Li-Wei, Nagao Tadaaki, Kitajima Masahiro, Nojiri Hiroyuki, Shih Chih-Kang, MacDonald Allan H., Katayama Ikufumi, Takeda Jun, Fiete Gregory A., Kono Junichiro	4. 巻 100
2. 論文標題 Terahertz Faraday and Kerr rotation spectroscopy of Bi1?xSbx films in high magnetic fields up to 30 tesla	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 115145/1-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.100.115145	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyazaki Jisho, Soeda Akihito, Murao Mio	4. 巻 1
2. 論文標題 Complex conjugation supermap of unitary quantum maps and its universal implementation protocol	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Research	6. 最初と最後の頁 13007
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevResearch.1.013007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Bavaresco Jessica, Ara?jo Mateus, Brukner ?aslav, Quintino Marco T?lio	4. 巻 3
2. 論文標題 Semi-device-independent certification of indefinite causal order	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Quantum	6. 最初と最後の頁 176 ~ 176
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.22331/q-2019-08-19-176	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Anufriev Roman, Gluchko Sergei, Volz Sebastian, Nomura Masahiro	4. 巻 11
2. 論文標題 Probing ballistic thermal conduction in segmented silicon nanowires	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nanoscale	6. 最初と最後の頁 13407 ~ 13414
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/C9NR03863A	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Morishita H., Tashima T., Mima D., Kato H., Makino T., Yamasaki S., Fujiwara M., Mizuochi N.	4. 巻 9
2. 論文標題 Extension of the Coherence Time by Generating MW Dressed States in a Single NV Centre in Diamond	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 13318/1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-49683-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yoshioka Katsumasa, Igarashi Ippo, Yoshida Shoji, Arashida Yusuke, Katayama Ikufumi, Takeda Jun, Shigekawa Hidemi	4. 巻 44
2. 論文標題 Subcycle mid-infrared coherent transients at 47MHz repetition rate applicable to light-wave-driven scanning tunneling microscopy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Optics Letters	6. 最初と最後の頁 5350 ~ 5350
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OL.44.005350	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakai Ryosuke, Soeda Akihito, Muraio Mio, Burgarth Daniel	4. 巻 100
2. 論文標題 Robust controllability of two-qubit Hamiltonian dynamics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 42305
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.100.042305	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Milz Lars, Izumida Wataru, Grifoni Milena, Marganska Magdalena	4. 巻 100
2. 論文標題 Transverse profile and three-dimensional spin canting of a Majorana state in carbon nanotubes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 155417/1-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.100.155417	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamaguchi Tatsuma, Matsuzaki Yuichiro, Saito Shiro, Saijo Soya, Watanabe Hideyuki, Mizuochi Norikazu, Ishi-Hayase Junko	4. 巻 58
2. 論文標題 Bandwidth analysis of AC magnetic field sensing based on electronic spin double-resonance of nitrogen-vacancy centers in diamond	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 100901 ~ 100901
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab3d03	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tatsuta Mamiko, Matsuzaki Yuichiro, Shimizu Akira	4. 巻 100
2. 論文標題 Quantum metrology with generalized cat states	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 32318
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.100.032318	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ho Le Bin, Matsuzaki Yuichiro, Matsuzaki Masayuki, Kondo Yasushi	4. 巻 21
2. 論文標題 Realization of controllable open system with NMR	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 New Journal of Physics	6. 最初と最後の頁 093008 ~ 093008
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1367-2630/ab3a25	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Toida Hiraku, Matsuzaki Yuichiro, Kakuyanagi Kosuke, Zhu Xiaobo, Munro William J., Yamaguchi Hiroshi, Saito Shiro	4. 巻 2
2. 論文標題 Electron paramagnetic resonance spectroscopy using a single artificial atom	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Communications Physics	6. 最初と最後の頁 33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42005-019-0133-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe R., Yoshimi R., Kawamura M., Mogi M., Tsukazaki A., Yu X. Z., Nakajima K., Takahashi K. S., Kawasaki M., Tokura Y.	4. 巻 115
2. 論文標題 Quantum anomalous Hall effect driven by magnetic proximity coupling in all-telluride based heterostructure	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 102403 ~ 102403
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5111891	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Zhang Yujie, Eto Mikio	4. 巻 256
2. 論文標題 Fano Resonance in Transport Through Double Quantum Dot in Parallel	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 physica status solidi (b)	6. 最初と最後の頁 1800526/1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/pssb.201800526	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Uchiyama Haruki, Saijo Soya, Kishimoto Shigeru, Ishi-Hayase Junko, Ohno Yutaka	4. 巻 4
2. 論文標題 Operando Analysis of Electron Devices Using Nanodiamond Thin Films Containing Nitrogen-Vacancy Centers	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ACS Omega	6. 最初と最後の頁 7459 ~ 7466
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acsomega.9b00344	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hayashi Masahiko	4. 巻 88
2. 論文標題 Effects of Interlayer Coupling on the Magnetic Flux of Vortices in Bi-layer Superconductors	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 035002 ~ 035002
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7566/JPSJ.88.035002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hayashi Masahiko	4. 巻 32
2. 論文標題 A Model of Competing Orders and Its Application to a Novel Junction	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Superconductivity and Novel Magnetism	6. 最初と最後の頁 3407 ~ 3413
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10948-019-5125-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hayashi Masahiko	4. 巻 88
2. 論文標題 Effects of Fluctuations on the Phase Diagram of the t?J Model	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 094703 ~ 094703
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7566/JPSJ.88.094703	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akahane Kouichi、Matsumoto Atsushi、Umezawa Toshimasa、Yamamoto Naokatsu	4. 巻 10
2. 論文標題 Fabrication of In(P)As Quantum Dots by Interdiffusion of P and As on InP(311)B Substrate	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Crystals	6. 最初と最後の頁 90 ~ 90
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cryst10020090	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kubo Yuimaru	4. 巻 2020
2. 論文標題 Spinning Gems for Quantum Technologies	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Impact	6. 最初と最後の頁 51 ~ 53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21820/23987073.2020.1.51	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Lv Quanshan, Yan Faguang, Mori Nobuya, Zhu Wenkai, Hu Ce, Kudrynskyi Zakhar R., Kovalyuk Zakhar D., Patan? Amalia, Wang Kaiyou	4. 巻 30
2. 論文標題 Interlayer Band to Band Tunneling and Negative Differential Resistance in van der Waals BP/InSe Field Effect Transistors	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Advanced Functional Materials	6. 最初と最後の頁 1910713 ~ 1910713
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/adfm.201910713	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Le Thi Yen, Kamakura Yoshinari, Mori Nobuya	4. 巻 59
2. 論文標題 A comparison of mechanisms for improving dark current characteristics in barrier infrared photodetectors	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 044005 ~ 044005
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.35848/1347-4065/ab7e77	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto Futo, Tanaka Hajime, Mori Nobuya	4. 巻 53
2. 論文標題 Material dependence of band-to-band tunneling in van der Waals heterojunctions of transition metal dichalcogenides	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Physics D: Applied Physics	6. 最初と最後の頁 255107 ~ 255107
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1361-6463/ab7ca6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ota Yasutomo, Takata Kenta, Ozawa Tomoki, Amo Alberto, Jia Zhetao, Kante Boubacar, Notomi Masaya, Arakawa Yasuhiko, Iwamoto Satoshi	4. 巻 9
2. 論文標題 Active topological photonics	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nanophotonics	6. 最初と最後の頁 547 ~ 567
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1515/nanoph-2019-0376	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Marco Tulio Quintino, Qingxiuxiong Dong, Atsushi Shimbo, Akihito Soeda, Mio Murao	4. 巻 123
2. 論文標題 Reversing Unknown Quantum Transformations: Universal Quantum Circuit for Inverting General Unitary Operations	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 210502
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.123.210502	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Marco Tulio Quintino, Qingxiuxiong Dong, Atsushi Shimbo, Akihito Soeda, Mio Murao	4. 巻 100
2. 論文標題 Probabilistic exact universal quantum circuits for transforming unitary operations	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 62339
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.100.062339	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mariani Giacomo, Nomoto Shuhei, Kashiwaya Satoshi, Nomura Shintaro	4. 巻 10
2. 論文標題 System for the remote control and imaging of MW fields for spin manipulation in NV centers in diamond	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 4813
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-61669-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hanks Michael、Munro William J.、Nemoto Kae	4. 巻 1
2. 論文標題 Decoding Quantum Error Correction Codes With Local Variation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Quantum Engineering	6. 最初と最後の頁 1~8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TQE.2020.2967890	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tomita Wataru、Sasaki Satoshi、Tateno Kouta、Okamoto Hajime、Yamaguchi Hiroshi	4. 巻 257
2. 論文標題 Novel Fabrication Technique of Suspended Nanowire Devices for Nanomechanical Applications	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 physica status solidi (b)	6. 最初と最後の頁 1900401 ~ 1900401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/pssb.201900401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Asano Motoki、Ohta Ryuichi、Aihara Takuma、Tsuchizawa Tai、Okamoto Hajime、Yamguchi Hiroshi	4. 巻 100
2. 論文標題 Optically probing Schwinger angular momenta in a micromechanical resonator	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 053801/1-10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.100.053801	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kurosu M.、Hatanaka D.、Yamaguchi H.	4. 巻 13
2. 論文標題 Mechanical Kerr Nonlinearity of Wave Propagation in an On-Chip Nanoelectromechanical Waveguide	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 014056/1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.13.014056	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hourii S., Hatanaka D., Asano M., Yamaguchi H.	4. 巻 13
2. 論文標題 Demonstration of Multiple Internal Resonances in a Microelectromechanical Self-Sustained Oscillator	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 014049/1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.13.014049	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hatanaka D., Yamaguchi H.	4. 巻 13
2. 論文標題 Real-Space Characterization of Cavity-Coupled Waveguide Systems in Hypersonic Phononic Crystals	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 024005/1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.13.024005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 V. Borzenets Ivan, Shim Jeongmin, Chen Jason C. H., Ludwig Arne, Wieck Andreas D., Tarucha Seigo, Sim H.-S., Yamamoto Michihisa	4. 巻 579
2. 論文標題 Observation of the Kondo screening cloud	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 210 ~ 213
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41586-020-2058-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Wang Rui, Deacon Russell S., Sun Jian, Yao Jun, Lieber Charles M., Ishibashi Koji	4. 巻 19
2. 論文標題 Gate Tunable Hole Charge Qubit Formed in a Ge/Si Nanowire Double Quantum Dot Coupled to Microwave Photons	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nano Letters	6. 最初と最後の頁 1052 ~ 1060
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.nanolett.8b04343	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 K?nemann Fabian, Vollmann Morten, Wagner Tino, Mohd Ghazali Norizzawati, Yamaguchi Tomohiro, Stemmer Andreas, Ishibashi Koji, Gotsmann Bernd	4. 巻 123
2. 論文標題 Thermal Conductivity of a Supported Multiwalled Carbon Nanotube	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 The Journal of Physical Chemistry C	6. 最初と最後の頁 12460 ~ 12465
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.jpcc.9b00692	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Niimi Ritsu, Negishi Ryota, Arifuku Michiharu, Kiyoyanagi Noriko, Yamaguchi Tomohiro, Ishibashi Koji, Kobayashi Yoshihiro	4. 巻 58
2. 論文標題 Effect of a protective layer on a carbon nanotube thin film channel in a biosensor device	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 S11B14 ~ S11B14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab1256	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nishida Naofumi, Hori Yuki, Sakurai Makoto, Fujiwara Yuya, Honda Shin-ichi, Terasawa Mititaka, Yamaguchi Tomohiro, Ishibashi Koji, Izumi Hirokazu	4. 巻 58
2. 論文標題 Electric characteristics of multi-walled carbon nanotubes irradiated with highly charged ions	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 S11C01 ~ S11C01
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab1b60	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ghazali Norizzawati M., Tomizawa Hiroshi, Hagiwara Noriyuki, Suzuki Katsuya, Hashim Abdul M., Yamaguchi Tomohiro, Akita Seiji, Ishibashi Koji	4. 巻 9
2. 論文標題 Fabrication of tunnel barriers and single electron transistors in suspended multi-wall carbon nanotubes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 AIP Advances	6. 最初と最後の頁 105015 ~ 105015
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5120816	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hashimoto Kazunari, Tatara Gen, Uchiyama Chikako	4. 巻 99
2. 論文標題 Spin backflow: A non-Markovian effect on spin pumping	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 205304/1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.99.205304	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto Kazunari, Vacchini Bassano, Uchiyama Chikako	4. 巻 101
2. 論文標題 Lower bounds for the mean dissipated heat in an open quantum system	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 052114/1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.101.052114	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Clark J. Kenji, Ho Ya-Lun, Matsui Hiroaki, Tabata Hitoshi, Delaunay Jean-Jacques	4. 巻 1
2. 論文標題 Thresholdless behavior and linearity of the optically induced metallization of NbO2	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Research	6. 最初と最後の頁 033168/1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevResearch.1.033168	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Anh Le Duc, Yamashita Takashi, Yamasaki Hiroki, Araki Daisei, Seki Munetoshi, Tabata Hitoshi, Tanaka Masaaki, Ohya Shinobu	4. 巻 12
2. 論文標題 Ultralow-Power Orbital-Controlled Magnetization Switching Using a Ferromagnetic Oxide Interface	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 041001/1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.12.041001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sathe Ameya, Seki Munetoshi, Zhou Hang, Chen Jia Xin, Tabata Hitoshi	4. 巻 12
2. 論文標題 Bandgap engineering in V-substituted -Fe2O3 photoelectrodes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Express	6. 最初と最後の頁 091003 ~ 091003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1882-0786/ab37b1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kato Kimihiko, Matsui Hiroaki, Tabata Hitoshi, Takenaka Mitsuru, Takagi Shinichi	4. 巻 7
2. 論文標題 Fabrication and Electrical Characteristics of ZnSnO/Si Bilayer Tunneling Filed-Effect Transistors	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Journal of the Electron Devices Society	6. 最初と最後の頁 1201 ~ 1208
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/JEDS.2019.2933848	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Kimihiko, Matsui Hiroaki, Tabata Hitoshi, Takenaka Mitsuru, Takagi Shinichi	4. 巻 125
2. 論文標題 ZnO/Si and ZnO/Ge bilayer tunneling field effect transistors: Experimental characterization of electrical properties	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 195701 ~ 195701
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5088893	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsui Hiroaki, Tabata Hitoshi	4. 巻 2
2. 論文標題 Assembled Films of Sn-Doped In2O3 Plasmonic Nanoparticles on High-Permittivity Substrates for Thermal Shielding	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ACS Applied Nano Materials	6. 最初と最後の頁 2806 ~ 2816
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acsnm.9b00293	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Kimihiko, Matsui Hiroaki, Tabata Hitoshi, Takenaka Mitsuru, Takagi Shinichi	4. 巻 9
2. 論文標題 Bilayer tunneling field effect transistor with oxide-semiconductor and group-IV semiconductor hetero junction: Simulation analysis of electrical characteristics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 AIP Advances	6. 最初と最後の頁 055001 ~ 055001
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5088890	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Kimihiko, Jo Kwang-Won, Matsui Hiroaki, Tabata Hitoshi, Mori Takahiro, Morita Yukinori, Matsukawa Takashi, Takenaka Mitsuru, Takagi Shinichi	4. 巻 67
2. 論文標題 p-Channel TFET Operation of Bilayer Structures With Type-II Heterotunneling Junction of Oxide- and Group-IV Semiconductors	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Electron Devices	6. 最初と最後の頁 1880 ~ 1886
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TED.2020.2975582	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Anh Le Duc, Kaneta Shingo, Tokunaga Masashi, Seki Munetoshi, Tabata Hitoshi, Tanaka Masaaki, Ohya Shinobu	4. 巻 32
2. 論文標題 High Mobility 2D Hole Gas at a SrTiO ₃ Interface	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Advanced Materials	6. 最初と最後の頁 1906003 ~ 1906003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/adma.201906003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ohya Shinobu, Araki Daisei, Anh Le Duc, Kaneta Shingo, Seki Munetoshi, Tabata Hitoshi, Tanaka Masaaki	4. 巻 2
2. 論文標題 Efficient intrinsic spin-to-charge current conversion in an all-epitaxial single-crystal perovskite-oxide heterostructure of La _{0.67} Sr _{0.33} MnO ₃ /LaAlO ₃ /SrTiO ₃	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Research	6. 最初と最後の頁 012014/1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevResearch.2.012014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sarker Md Shamim, Yamahara Hiroyasu, Tabata Hitoshi	4. 巻 10
2. 論文標題 Spin wave modulation by topographical perturbation in Y3Fe5O12 thin films	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 AIP Advances	6. 最初と最後の頁 015015 ~ 015015
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5130186	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ikuta Rikizo, Tani Ryoya, Ishizaki Masahiro, Miki Shigehito, Yabuno Masahiro, Terai Hirotsuka, Imoto Nobuyuki, Yamamoto Takashi	4. 巻 123
2. 論文標題 Frequency-Multiplexed Photon Pairs Over 1000 Modes from a Quadratic Nonlinear Optical Waveguide Resonator with a Singly Resonant Configuration	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 193603
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.123.193603	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Zhang Ya, Qiu Boqi, Nagai Naomi, Nomura Masahiro, Volz Sebastian, Hirakawa Kazuhiko	4. 巻 9
2. 論文標題 Enhanced thermal sensitivity of MEMS bolometers integrated with nanometer-scale hole array structures	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 AIP Advances	6. 最初と最後の頁 085102 ~ 085102
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5113521	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yangui Aymen, Bescond Marc, Yan Tifei, Nagai Naomi, Hirakawa Kazuhiko	4. 巻 10
2. 論文標題 Evaporative electron cooling in asymmetric double barrier semiconductor heterostructures	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 4504
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-12488-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Bayogan Janice Ruth, Park Kidong, Siu Zhuo Bin, An Sung Jin, Tang Chiu-Chun, Zhang Xiao-Xiao, Song Man Suk, Park Jeunghye, Jalil Mansoor B A, Nagaosa Naoto, Hirakawa Kazuhiko, Sch?nenberger Christian, Seo Jungpil, Jung Minkyung	4. 巻 31
2. 論文標題 Controllable p-n junctions in three-dimensional Dirac semimetal Cd3As2 nanowires	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nanotechnology	6. 最初と最後の頁 205001 ~ 205001
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1361-6528/ab6dfe	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Morishita H., Kobayashi S., Fujiwara M., Kato H., Makino T., Yamasaki S., Mizuochi N.	4. 巻 10
2. 論文標題 Room Temperature Electrically Detected Nuclear Spin Coherence of NV Centres in Diamond	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 2020/1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-57569-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hattori Kaori, Inoue Shuichiro, Kobayashi Ryo, Niwa Kazuki, Numata Takayuki, Fukuda Daiji	4. 巻 68
2. 論文標題 Optical Transition-Edge Sensors: Dependence of System Detection Efficiency on Wavelength	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Instrumentation and Measurement	6. 最初と最後の頁 2253 ~ 2259
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TIM.2018.2882217	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi Ryo, Hattori Kaori, Inoue Shuichiro, Fukuda Daiji	4. 巻 29
2. 論文標題 Development of a Fast Response Titanium-Gold Bilayer Optical TES With an Optical Fiber Self-Alignment Structure	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Applied Superconductivity	6. 最初と最後の頁 1 ~ 5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TASC.2019.2909978	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 White Donald H., Kato Shinya, N?met Nikolett, Parkins Scott, Aoki Takao	4. 巻 122
2. 論文標題 Cavity Dark Mode of Distant Coupled Atom-Cavity Systems	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 253603
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.122.253603	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hiraishi Masaya, IJspeert Mark, Tawara Takehiko, Adachi Satoru, Kaji Reina, Omi Hiroo, Gotoh Hideki	4. 巻 44
2. 論文標題 Optical coherent transients in 167Er3+ at telecom-band wavelength	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Optics Letters	6. 最初と最後の頁 4933 ~ 4933
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OL.44.004933	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Xu Xuejun, Fili Viviana, Szuba Wojciech, Hiraishi Masaya, Inaba Tomohiro, Tawara Takehiko, Omi Hiroo, Gotoh Hideki	4. 巻 28
2. 論文標題 Epitaxial single-crystal rare-earth oxide in horizontal slot waveguide for silicon-based integrated active photonic devices	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Optics Express	6. 最初と最後の頁 14448 ~ 14448
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OE.389765	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Okazaki Yuma, Oe Takehiko, Kawamura Minoru, Yoshimi Ryutarō, Nakamura Shuji, Takada Shintaro, Mogi Masataka, Takahashi Kei S., Tsukazaki Atsushi, Kawasaki Masashi, Tokura Yoshinori, Kaneko Nobu-Hisa	4. 巻 116
2. 論文標題 Precise resistance measurement of quantum anomalous Hall effect in magnetic heterostructure film of topological insulator	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 143101 ~ 143101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5145172	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto Kaisei, Ueno Kazuki, Hirotsu Jun, Ohno Yutaka, Omachi Haruka	4. 巻 26
2. 論文標題 Fabrication of Carbon Nanotube Thin Films for Flexible Transistors by Using a Cross Linked Amine Polymer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chemistry ? A European Journal	6. 最初と最後の頁 6118 ~ 6121
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/chem.202000228	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wei Nan, Laiho Patrik, Khan Abu Taher, Hussain Aqeel, Lyuleeva Alina, Ahmed Saeed, Zhang Qiang, Liao Yongping, Tian Ying, Ding Er Xiong, Ohno Yutaka, Kauppinen Esko I.	4. 巻 30
2. 論文標題 Fast and Ultraclean Approach for Measuring the Transport Properties of Carbon Nanotubes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Advanced Functional Materials	6. 最初と最後の頁 1907150 ~ 1907150
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/adfm.201907150	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Omachi Haruka, Komuro Tomohiko, Matsumoto Kaisei, Nakajima Minako, Watanabe Hikaru, Hirotsu Jun, Ohno Yutaka, Shinohara Hisanori	4. 巻 12
2. 論文標題 Aqueous two-phase extraction of semiconducting single-wall carbon nanotubes with isomaltodextrin and thin-film transistor applications	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Express	6. 最初と最後の頁 097003 ~ 097003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1882-0786/ab369e	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 M. Inaba, H. Kawarada, and Y. Ohno	4. 巻 114
2. 論文標題 Electrical property measurement of two-dimensional hole-gas layer on hydrogen-terminated diamond surface in vacuum-gap-gate structure	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 253504 ~ 253504
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5099395	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hoshi Naoki, Inoue Dai, Sonoda Hiroki, Yabe Daisuke, Tomori Hikari, Kanda Akinobu	4. 巻 1293
2. 論文標題 Response of a superconductor NbSe2 flake to magnetic field detected with small tunnel junctions	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Physics: Conference Series	6. 最初と最後の頁 012016 ~ 012016
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1742-6596/1293/1/012016	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tomori Hikari, Hoshi Naoki, Inoue Dai, Kanda Akinobu	4. 巻 1293
2. 論文標題 Influence of focused-ion-beam microfabrication on superconducting transition in exfoliated thin films of layered superconductor NbSe2	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Physics: Conference Series	6. 最初と最後の頁 012006 ~ 012006
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1742-6596/1293/1/012006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tomori Hikari, Hoshi Naoki, Inoue Dai, Kanda Akinobu	4. 巻 1293
2. 論文標題 Influence of microfabrication on superconducting properties of exfoliated thin films of layered superconductor NbSe2: reactive ion etching	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Physics: Conference Series	6. 最初と最後の頁 012005 ~ 012005
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1742-6596/1293/1/012005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Saika Bruno Kenichi, Negishi Ryota, Kobayashi Yoshihiro	4. 巻 58
2. 論文標題 Neuromorphic switching behavior in multi-stacking composed of Pt/graphene oxide/Ag2S/Ag	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 SI1D08 ~ SI1D08
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab1257	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Niimi Ritsu, Negishi Ryota, Arifuku Michiharu, Kiyoyanagi Noriko, Yamaguchi Tomohiro, Ishibashi Koji, Kobayashi Yoshihiro	4. 巻 58
2. 論文標題 Effect of a protective layer on a carbon nanotube thin film channel in a biosensor device	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 SIIB14 ~ SIIB14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab1256	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Negishi Ryota, Wei Chaopeng, Yao Yao, Ogawa Yui, Akabori Masashi, Kanai Yasushi, Matsumoto Kazuhiko, Taniyasu Yoshitaka, Kobayashi Yoshihiro	4. 巻 257
2. 論文標題 Turbostratic Stacking Effect in Multilayer Graphene on the Electrical Transport Properties	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 physica status solidi (b)	6. 最初と最後の頁 1900437 ~ 1900437
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/pssb.201900437	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Prananto Dwi, Kikuchi Daisuke, Hayashi Kunitaka, Kainuma Yuta, An Toshu	4. 巻 58
2. 論文標題 Imaging of stray magnetic field vectors from a magnetic particle with an ensemble of nitrogen-vacancy centers in diamond	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 SIIB20 ~ SIIB20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/ab2039	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Lv Quanshan, Yan Faguang, Mori Nobuya, Zhu Wenkai, Hu Ce, Kudrynskyi Zakhar R., Kovalyuk Zakhar D., Patan? Amalia, Wang Kaiyou	4. 巻 30
2. 論文標題 Interlayer Band to Band Tunneling and Negative Differential Resistance in van der Waals BP/InSe Field Effect Transistors	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Advanced Functional Materials	6. 最初と最後の頁 1910713 ~ 1910713
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/adfm.201910713	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Anh Le Duc, Kaneta Shingo, Tokunaga Masashi, Seki Munetoshi, Tabata Hitoshi, Tanaka Masaaki, Ohya Shinobu	4. 巻 32
2. 論文標題 High Mobility 2D Hole Gas at a SrTiO ₃ Interface	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Advanced Materials	6. 最初と最後の頁 1906003 ~ 1906003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/adma.201906003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okazaki Yuma, Oe Takehiko, Kawamura Minoru, Yoshimi Ryutarō, Nakamura Shuji, Takada Shintaro, Mogi Masataka, Takahashi Kei S., Tsukazaki Atsushi, Kawasaki Masashi, Tokura Yoshinori, Kaneko Nobu-Hisa	4. 巻 116
2. 論文標題 Precise resistance measurement of quantum anomalous Hall effect in magnetic heterostructure film of topological insulator	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 143101 ~ 143101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5145172	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto Kaisei, Ueno Kazuki, Hirotsugu Jun, Ohno Yutaka, Omachi Haruka	4. 巻 26
2. 論文標題 Fabrication of Carbon Nanotube Thin Films for Flexible Transistors by Using a Cross Linked Amine Polymer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chemistry A European Journal	6. 最初と最後の頁 6118 ~ 6121
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/chem.202000228	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akahane Kouichi, Matsumoto Atsushi, Umezawa Toshimasa, Yamamoto Naokatsu	4. 巻 10
2. 論文標題 Fabrication of In(P)As Quantum Dots by Interdiffusion of P and As on InP(311)B Substrate	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Crystals	6. 最初と最後の頁 90 ~ 90
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cryst10020090	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Kimihiko, Jo Kwang-Won, Matsui Hiroaki, Tabata Hitoshi, Mori Takahiro, Morita Yukinori, Matsukawa Takashi, Takenaka Mitsuru, Takagi Shinichi	4. 巻 67
2. 論文標題 p-Channel TFET Operation of Bilayer Structures With Type-II Heterotunneling Junction of Oxide- and Group-IV Semiconductors	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Electron Devices	6. 最初と最後の頁 1880 ~ 1886
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TED.2020.2975582	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hanks Michael, Munro William J., Nemoto Kae	4. 巻 1
2. 論文標題 Decoding Quantum Error Correction Codes With Local Variation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Quantum Engineering	6. 最初と最後の頁 1 ~ 8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TQE.2020.2967890	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kubo Yuimaru	4. 巻 2020
2. 論文標題 Spinning Gems for Quantum Technologies	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Impact	6. 最初と最後の頁 51 ~ 53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21820/23987073.2020.1.51	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Xu Xuejun, Fili Viviana, Szuba Wojciech, Hiraishi Masaya, Inaba Tomohiro, Tawara Takehiko, Omi Hiroo, Gotoh Hideki	4. 巻 28
2. 論文標題 Epitaxial single-crystal rare-earth oxide in horizontal slot waveguide for silicon-based integrated active photonic devices	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Optics Express	6. 最初と最後の頁 14448 ~ 14448
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OE.389765	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kurosu M., Hatanaka D., Yamaguchi H.	4. 巻 13
2. 論文標題 Mechanical Kerr Nonlinearity of Wave Propagation in an On-Chip Nanoelectromechanical Waveguide	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 14056
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.13.014056	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hourii S., Hatanaka D., Asano M., Yamaguchi H.	4. 巻 13
2. 論文標題 Demonstration of Multiple Internal Resonances in a Microelectromechanical Self-Sustained Oscillator	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 14049
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.13.014049	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hatanaka D., Yamaguchi H.	4. 巻 13
2. 論文標題 Real-Space Characterization of Cavity-Coupled Waveguide Systems in Hypersonic Phononic Crystals	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 24005
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.13.024005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Anufriev Roman, Ordonez-Miranda Jose, Nomura Masahiro	4. 巻 101
2. 論文標題 Measurement of the phonon mean free path spectrum in silicon membranes at different temperatures using arrays of nanoslits	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 115301
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.101.115301	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Minami Yasuo, Ofori-Okai Benjamin, Sivarajah Prasahnt, Katayama Ikufumi, Takeda Jun, Nelson Keith A., Suemoto Tohru	4. 巻 124
2. 論文標題 Macroscopic Ionic Flow in a Superionic Conductor Na ⁺ -Alumina Driven by Single-Cycle Terahertz Pulses	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 147401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.124.147401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Moca C?tlin Pa?cu, Izumida Wataru, D?ra Bal?zs, Legeza ?rs, Asb?th J?nos K., Zar?nd Gergely	4. 巻 125
2. 論文標題 Topologically Protected Correlated End Spin Formation in Carbon Nanotubes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 56401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.125.056401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hashimoto Kazunari, Vacchini Bassano, Uchiyama Chikako	4. 巻 101
2. 論文標題 Lower bounds for the mean dissipated heat in an open quantum system	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 52114
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.101.052114	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Terasawa D., Norimoto S., Arakawa T., Ferrier M., Fukuda A., Kobayashi K., Hirayama Y.	4. 巻 101
2. 論文標題 Conductance quantization and shot noise of a double-layer quantum point contact	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 115401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.101.115401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ohya Shinobu, Araki Daisei, Anh Le Duc, Kaneta Shingo, Seki Munetoshi, Tabata Hitoshi, Tanaka Masaaki	4. 巻 2
2. 論文標題 Efficient intrinsic spin-to-charge current conversion in an all-epitaxial single-crystal perovskite-oxide heterostructure of La _{0.67} Sr _{0.33} MnO ₃ /LaAlO ₃ /SrTiO ₃	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Research	6. 最初と最後の頁 12014
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevResearch.2.012014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mariani Giacomo, Nomoto Shuhei, Kashiwaya Satoshi, Nomura Shintaro	4. 巻 10
2. 論文標題 System for the remote control and imaging of MW fields for spin manipulation in NV centers in diamond	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 4813
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-61669-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Morishita H., Kobayashi S., Fujiwara M., Kato H., Makino T., Yamasaki S., Mizuochi N.	4. 巻 10
2. 論文標題 Room Temperature Electrically Detected Nuclear Spin Coherence of NV Centres in Diamond	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 792
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-57569-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sasaki Susumu, Miura Takanori, Ikeda Kosuke, Sakai Masahiro, Sekikawa Takuya, Saito Masaki, Yuge Tatsuro, Hirayama Yoshiro	4. 巻 10
2. 論文標題 1/f ² spectra of decoherence noise on ⁷⁵ As nuclear spins in bulk GaAs	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 10674/1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-67636-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Aono T., Takahashi M., Fauzi M. H., Hirayama Y.	4. 巻 102
2. 論文標題 Quantum point contact potential curvature under correlated disorder potentials	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 045305/1-12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.102.045305	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhang Ya, Kondo Ryoka, Qiu Boqi, Liu Xin, Hirakawa Kazuhiko	4. 巻 14
2. 論文標題 Giant Enhancement in the Thermal Responsivity of Microelectromechanical Resonators by Internal Mode Coupling	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 14019
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.14.014019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hourii Samer, Asano Motoki, Yamaguchi Hiroshi, Yoshimura Natsue, Koike Yasuharu, Minati Ludovico	4. 巻 125
2. 論文標題 Generic Rotating-Frame-Based Approach to Chaos Generation in Nonlinear Micro- and Nanoelectromechanical System Resonators	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 174301/1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.125.174301	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Zellekens Patrick, Deacon Russell, Perla Pujitha, Fonseka H. Aruni, Mørstedt Timm, Hindmarsh Steven A., Bennemann Benjamin, Lentz Florian, Lepsa Mihail I., Sanchez Ana M., Gr?tzmacher Detlev, Ishibashi Koji, Sch?pers Thomas	4. 巻 14
2. 論文標題 Hard-Gap Spectroscopy in a Self-Defined Mesoscopic InAs/Al Nanowire Josephson Junction	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 054019/1-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.14.054019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hanks Michael、Munro William J.、Nemoto Kae	4. 巻 102
2. 論文標題 Optical manipulation of the negative silicon-vacancy center in diamond	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 22616
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.102.022616	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Lo Piparo Nicol?, Hanks Michael、Gravel Claude、Nemoto Kae、Munro William J.	4. 巻 124
2. 論文標題 Resource Reduction for Distributed Quantum Information Processing Using Quantum Multiplexed Photons	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 210503
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.124.210503	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Estarellas M. P.、Osada T.、Bastidas V. M.、Renoust B.、Sanaka K.、Munro W. J.、Nemoto K.	4. 巻 6
2. 論文標題 Simulating complex quantum networks with time crystals	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eaay8892
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.aay8892	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Bastidas V. M.、Estarellas M. P.、Osada T.、Nemoto Kae、Munro W. J.	4. 巻 102
2. 論文標題 Quantum metamorphism	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 224307
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.102.224307	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 岩本 敏, 荒川 泰彦	4. 巻 46
2. 論文標題 フォトリック構造による光の軌道角運動量の生成	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 レーザー研究	6. 最初と最後の頁 182-186
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Rin Okuyama, Wataru Izumida, Mikio Eto	4. 巻 969
2. 論文標題 Topology in single-wall carbon nanotube of zigzag and armchair type	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Physics: Conference Series	6. 最初と最後の頁 012137 1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1742-6596/969/1/012137	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 R. Katsumi, Y. Ota, M. Kakuda, S. Iwamoto, and Y. Arakawa	4. 巻 5
2. 論文標題 Transfer-printed single-photon sources coupled to wire waveguides	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Optica	6. 最初と最後の頁 691
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 T. Kuribayashi, T. Motoyama, Y. Arashida, I. Katayama, and J. Takeda	4. 巻 123
2. 論文標題 Anharmonic phonon-polariton dynamics in ferroelectric LiNbO3 studied with single shot pump-probe imaging spectroscopy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 174103:(8page)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5021379	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 M. Nomura, J. Shiomi, T. Shiga, and R. Anufriev	4. 巻 57
2. 論文標題 Thermal phonon engineering by tailored nanostructures	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Jpn. J. Appl. Phys.	6. 最初と最後の頁 80101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 A. Ishida, K. Naruse, S. Nakashima, Y. Takano, S. Du, and K. Hirakawa	4. 巻 113
2. 論文標題 "Interband absorption in PbTe/PbSnTe-based type-II superlattices"	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 072103-1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5042764	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Chee Fai Fong, Yasutomo Ota, Satoshi Iwamoto, and Yasuhiko Arakawa	4. 巻 26
2. 論文標題 Scheme for media conversion between electronic spin and photonic orbital angular momentum based on photonic nanocavity	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Optics Express	6. 最初と最後の頁 21219-21234
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OE.26.021219	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 H. Kim, S. Park, R. Okuyama, K. Kyhm, M. Eto, R. A. Taylor, G. Nogues, L. S. Dang, M. Potemski, K. Je, J. Kim, J. Kyhm, and J. Song	4. 巻 18
2. 論文標題 Light Controlled Optical Aharonov-Bohm Oscillations in a Single Quantum Ring	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 NANO Letters	6. 最初と最後の頁 6188-6194
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.nanolett.8b02131	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 S. Du, K. Yoshida, Y. Zhang, I. Hamada, and K. Hirakawa	4. 巻 12
2. 論文標題 "Terahertz dynamics of electron-vibron coupling in single molecules with tunable electrostatic potential"	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Photonics	6. 最初と最後の頁 608-612
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41566-018-0241-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 K. Yoshioka, I. Katayama, Y. Arashida, A. Ban, Y. Kawada, H. Takahashi, and J. Takeda	4. 巻 18
2. 論文標題 Tailoring Single-Cycle Near-Field in a Tunnel Junction with Carrier-Envelope Phase-Controlled Terahertz Electric Fields	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nano Letters	6. 最初と最後の頁 5198-5204
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.nanolett.8b02161	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 J. Wolfson, T. Shin, S. W. Teitelbaum, I. Katayama, T. Kawano, J. Takeda, K. A. Nelson	4. 巻 98
2. 論文標題 Long-Lived Photoinduced Response Observed under Extreme Photoexcitation Densities in a one-dimensional Peierls Insulator	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 054111:(6page)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.054111	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Minoru Kawamura, Masataka Mogi, Ryutaro Yoshimi, Atsushi Tsukazaki, Yusuke Kozuka, Kei S. Takahashi, Masashi Kawasaki, and Yoshinori Tokura	4. 巻 98
2. 論文標題 Topological quantum phase transition in magnetic topological insulator upon magnetization rotation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 140404 1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.140404	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 R. Watanabe, R. Yoshimi, M. Shirai, T. Tanigaki, M. Kawamura, A. Tsukazaki, K. S. Takahashi, R. Arita, M. Kawasaki, and Y. Tokura	4. 巻 113
2. 論文標題 Emergence of interfacial conduction and ferromagnetism in MnTe/InP	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 181602 1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5050446	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 H. Kamata, R. S. Deacon, S. Matsuo, K. Li, S. Jeppesen, L. Samuelson, H. Q. Xu, K. Ishibashi, and S. Tarucha,	4. 巻 98
2. 論文標題 Anomalous modulation of Josephson radiation in nanowire-based Josephson junctions	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 41302
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.041302	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Jian Sun, Russell Deacon, Rui Wang, Jun Yao, Charles Lieber, Koji Ishibashi	4. 巻 18
2. 論文標題 Helical Hole State in Multiple Conduction Modes in Ge/Si Core/Shell Nanowire	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nano Lett.	6. 最初と最後の頁 6144-6149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.nanolett.8b01799	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Y. Arashida, K. Murakami, I. Katayama, and J. Takeda	4. 巻 11
2. 論文標題 Ultrafast Optical Control of Multiple Coherent Phonons in Silicon Carbide Using a Pulse Shaping Technique	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Appl. Phys. Exp.	6. 最初と最後の頁 122701:(4page)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/APEX.11.122701	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Y. Kawada, K. Yoshioka, Y. Arashida, I. Katayama, J. Takeda, and H. Takahashi	4. 巻 26
2. 論文標題 Simultaneous Acquisition of Complex Transmittance and Birefringence with Two Counter-Rotating Circularly Polarized THz Pules	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Opt. Exp.	6. 最初と最後の頁 30420-30434
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OE.26.030420	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 I. Katayama, H. Kawakami, T. Hagiwara, Y. Arashida, Y. Minami, L.-W. Nien, O. S. Handegard, T. Nagao, M. Kitajima, and J. Takeda	4. 巻 98
2. 論文標題 Terahertz-Field-Induced Carrier Generation in Bi1-xSbx Dirac Electron Systems	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 214302:(5page)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.214302	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 R. Anufriev, S. Gluchko, S. Volz, and M. Nomura	4. 巻 12
2. 論文標題 Quasi-ballistic heat conduction due to levy phonon flights in silicon nanowires	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 ACS Nano	6. 最初と最後の頁 11928-11935
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 R. Anufriev and M. Nomura	4. 巻 19
2. 論文標題 Phonon and heat transport control using pillar-based phononic crystals	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Sci. Technol. Adv. Mater.	6. 最初と最後の頁 867-870
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 R. Anufriev and M. Nomura	4. 巻 9
2. 論文標題 Coherent Thermal Conduction in Silicon Nanowires with Periodic Wings	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nanomaterials	6. 最初と最後の頁 142
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hayata Yamasaki and Mio Murao	4. 巻 2
2. 論文標題 Distributed Encoding and Decoding of Quantum Information over Networks	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Adv. Quantum Technol.	6. 最初と最後の頁 1800066
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/qute.201800066	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takumi Inaba, Yuichiro Tanaka, Satoru Konabe, and Yoshikazu Homma	4. 巻 122
2. 論文標題 Effects of Chirality and Defect Density on the Intermediate Frequency Raman Modes of Individually Suspended Single-Walled Carbon Nanotubes	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J. Phys. Chem. C	6. 最初と最後の頁 9184-9190
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.jpcc.8b01017	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kazuki Yoshino, Takashi Kato, Yuta Saito, Junpei Shitaba, Tateki Hanashima, Kazuma Nagano, ShoheiChiashi, and Yoshikazu Homma	4. 巻 3
2. 論文標題 Temperature Distribution and Thermal Conductivity Measurements of Chirality-Assigned Single-Walled Carbon Nanotubes by Photoluminescence Imaging Spectroscopy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 ACS Omega	6. 最初と最後の頁 4352-4356
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acsomega.8b00607	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takuma Tsurugaya, Kenji Yoshida, Fumiaki Yajima, Maki Shimizu, Yoshikazu Homma, and Kazuhiko Hirakawa	4. 巻 19
2. 論文標題 Terahertz Spectroscopy of Individual Carbon Nanotube Quantum Dots	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nano Lett.	6. 最初と最後の頁 242-246
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.nanolett.8b03801	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Rin Okuyama, Wataru Izumida, and Mikio Eto	4. 巻 99
2. 論文標題 Topological classification of the single-wall carbon nanotube	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 115409/1-10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.99.115409	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Inoue, Y. Mochizuki, K. Takei, T. Arie, S. Akita	4. 巻 5
2. 論文標題 Tuning of the temperature dependence of the resonance frequency shift in atomically thin mechanical resonators with van der Waals heterojunctions	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 2D Mater.	6. 最初と最後の頁 045022-1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/2053-1583/aad864	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 M. Kurosu, D. Hatanaka, K. Onomitsu, and H. Yamaguchi	4. 巻 9
2. 論文標題 On-chip temporal focusing of elastic waves in a phononic crystal waveguide	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 1331-1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-03726-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 M. Asano, R. Ohta, T. Yamamoto, H. Okamoto, and H. Yamaguchi	4. 巻 112
2. 論文標題 An opto-electro-mechanical system based on evanescently-coupled optical microbottle and electromechanical resonator	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 201103-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5022115	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 R. Ohta, H. Okamoto, T. Tawara, H. Gotoh, and H. Yamaguchi	4. 巻 120
2. 論文標題 Dynamic Control of the Coupling between Dark and Bright Excitons with Vibrational Strain	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 267401-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.120.267401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 D. Hatanaka, A. Gourmelon, I. Mahboob, and H. Yamaguchi	4. 巻 113
2. 論文標題 Selective activation of localized mechanical resonators via a phonon waveguide	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 43104-1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5037484	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Y. Okazaki, I. Mahboob, K. Onomitsu, S. Sasaki, S. Nakamura, N. Kaneko, and H. Yamaguchi	4. 巻 9
2. 論文標題 Dynamical coupling between a nuclear spin ensemble and electromechanical phonons	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 399220
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-05463-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 D. Hatanaka, A. Bachtold, and H. Yamaguchi	4. 巻 11
2. 論文標題 Electrostatically Induced Phononic Crystal	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 024024-1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.11.024024	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 A. A. Shevyrin, A. K. Bakarov, A. A. ShklyaeV, A. S. Arakcheev, M. Kurosu, H. Yamaguchi, and A. G. Pogosov	4. 巻 11448
2. 論文標題 On-chip Piezoelectric Actuation of Nanomechanical Resonators Containing a Two-dimensional Electron Gas	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 JTEP Letters	6. 最初と最後の頁 1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1134/S0021364019040052	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 P. Renault, H. Yamaguchi, and I. Mahboob	4. 巻 11
2. 論文標題 Virtual Exceptional Points in an Electromechanical System	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 024007-1-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.11.024007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 S. Hourri, R. Ohta, M. Asano, Y. M. Blanter, and H. Yamaguchi	4. 巻 58
2. 論文標題 Pulse-width modulated oscillations in a nonlinear resonator under two-tone driving as a means for MEMS sensor readout	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 SBBI05-1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1347-4065/aaffb9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 S. Houri, D. Hatanaka, M. Asano, R. Ohta, and H. Yamaguchi	4. 巻 114
2. 論文標題 Limit cycles and bifurcations in a nonlinear MEMS resonator with a 1:3 internal resonance	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 103103-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5085219	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 H. Toida, Y. Matsuzaki, K. Kakuyanagi, X. Zhu, W. J. Munro, H. Yamaguchi, and S. Saito	4. 巻 2
2. 論文標題 Electron paramagnetic resonance spectroscopy using a single artificial atom	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Communications Physics	6. 最初と最後の頁 12061
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42005-019-0133-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 太田竜一・岡本創・山口浩司	4. 巻 29
2. 論文標題 機械振動歪を用いた励起子発光及び吸収の動的制御	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 光アライアンス	6. 最初と最後の頁 40-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Darius Dobrovolskas, Shingo Arakawa, Shinichiro Mouri, Tsutomu Araki, Yasushi Nanishi, Joras Mickevicius and Gintautas Tamulaitis	4. 巻 3
2. 論文標題 Enhancement of InN Luminescence by Introduction of Graphene Interlayer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nanomaterials	6. 最初と最後の頁 417
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/nano9030417	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 A. George, R. Yanagisawa, R. Anufriev, J. He, N. Yoshie, N. Tsujii, Q. Guo, T. Mori, S. Volz, and M. Nomura	4. 巻 11
2. 論文標題 Thermoelectric enhancement of silicon membranes by ultrathin amorphous films	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ACS Appl. Mater. Interfaces	6. 最初と最後の頁 12027-12031
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acsami.8b21003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 I. Kim, Y. Arakawa, and S. Iwamoto	4. 巻 12
2. 論文標題 Design of GaAs-based valley phononic crystals with multiple complete phononic bandgaps at ultra-high frequency	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Appl. Phys. Express	6. 最初と最後の頁 47001
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/1882-0786/ab0772	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Tajiri, S. Takahashi, Y. Ota, K. Watanabe, S. Iwamoto, and Y. Arakawa	4. 巻 6
2. 論文標題 Three-dimensional photonic crystal simultaneously integrating a nanocavity laser and waveguides	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Optica	6. 最初と最後の頁 296
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OPTICA.6.000296	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Soya Saijo, Yuichiro Matsuzaki, Shiro Saito, Tatsuma Yamaguchi, Ikuya Hanano, Hideyuki Watanabe, Norikazu Mizuochi, and Junko Ishi-Hayase	4. 巻 113-8
2. 論文標題 AC magnetic field sensing using continuous-wave optically detected magnetic resonance of nitrogen-vacancy centers in diamond	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 082405/1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5024401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ken Yahata, Yuichiro Matsuzaki, Shiro Saito, Hideyuki Watanabe and Junko Ishi-Hayase	4. 巻 114
2. 論文標題 Demonstration of simultaneous vector magnetic field sensing with nitrogen-vacancy centers in diamond via multifrequency control of microwave pulses	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 022404/1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5079925	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yuichiro Matsuzaki, Simon Benjamin, Shojun Nakayama, Shiro Saito, and William J. Munro	4. 巻 120
2. 論文標題 Quantum Metrology beyond the Classical Limit under the Effect of Dephasing	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 140501, 6pages
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.120.140501	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Shane Dooley, Michael Hanks, Shojun Nakayama, William J. Munro, and Kae Nemoto	4. 巻 4
2. 論文標題 Robust quantum sensing with strongly interacting probe systems	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 npj Quantum Information	6. 最初と最後の頁 24, 1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41534-018-0073-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Anthony J. Hayes, Shane Dooley, William J. Munro, Kae Nemoto, and Jacob Dunningham	4. 巻 3
2. 論文標題 Making the most of time in quantum metrology: concurrent state preparation and sensing	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Quantum Sci. Technol.	6. 最初と最後の頁 035007, 12pages
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/2058-9565/aac30b	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Chikako Uchiyama, William J. Munro, and Kae Nemoto	4. 巻 4
2. 論文標題 Environmental engineering for quantum energy transport	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 npj Quantum Information	6. 最初と最後の頁 33、1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41534-018-0079-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Andreas Angerer, Kirill Streltsov, Thomas Astner, Stefan Putz, Hitoshi Sumiya, Shinobu Onoda, Junichi Isoya, William J. Munro, Kae Nemoto, Jorg Schmiedmayer & Johannes Majer	4. 巻 14
2. 論文標題 Superradiant emission from colour centres in diamond	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Physics	6. 最初と最後の頁 1168-1172
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41567-018-0269-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yusuke Hama, Emi Yukawa, William J. Munro, and Kae Nemoto	4. 巻 98
2. 論文標題 Negative-temperature-state relaxation and reservoir-assisted quantum entanglement in double-spin-domain systems	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 052133、15pages
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.98.052133	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 V. M. Bastidas, B. Renoust, Kae Nemoto, and W. J. Munro	4. 巻 98
2. 論文標題 Ergodic-localized junctions in periodically driven systems	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 224307、10pages
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.224307	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nicolo Lo Piparo, William J. Munro, and Kae Nemoto	4. 巻 99
2. 論文標題 Quantum multiplexing	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Phys. Rev. A	6. 最初と最後の頁 022337、11pages
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.99.022337	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 K. Hashimoto, T. Tomimatsu, K. Sato, and Y. Hirayama	4. 巻 9
2. 論文標題 Scanning nuclear resonance imaging of a hyperfine-coupled quantum Hall system	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 2215_1-2215_7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-04612-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 M. H. Fauzi, A. Noorhidayati, M. F. Sahdan, K. Sato, K. Nagase, and Y. Hirayama	4. 巻 97(20)
2. 論文標題 Dynamic nuclear polarization at high Landau levels in a quantum point contact	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 PHYSICAL REVIEW B	6. 最初と最後の頁 201412、1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.97.201412	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Masuda, K. Sekine, K. Nagase, K. S. Wickramasinghe, T. D. Mishima, M. B. Santos, Y. Hirayama	4. 巻 112(19)
2. 論文標題 Transport characteristics of InSb trench-type in-plane gate quantum point contact	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 APPLIED PHYSICS LETTERS	6. 最初と最後の頁 192103、1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5023836	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Anufriev Roman, Raniere Aymeric, Maire Jeremie, Nomura Masahiro	4. 巻 8
2. 論文標題 Heat guiding and focusing using ballistic phonon transport in phononic nanostructures	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 15505 ~ 15505
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms15505	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yuichiro Matsuzaki, Shojun Nakayama, Akihito Soeda, Shiro Saito, and Mio Murao	4. 巻 95
2. 論文標題 Projective measurement of energy on an ensemble of qubits with unknown frequencies	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 62106 (pp. 1-6)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.95.062106	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nemoto Kae, Devitt Simon, Munro William J.	4. 巻 375
2. 論文標題 Noise management to achieve superiority in quantum information systems	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Philosophical Transactions A	6. 最初と最後の頁 20160236
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1098/rsta.2016.0236	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tomizawa H, Suzuki K, Yamaguchi T, Akita S, Ishibashi K	4. 巻 28
2. 論文標題 Control of tunnel barriers in multi-wall carbon nanotubes using focused ion beam irradiation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nanotechnology	6. 最初と最後の頁 165302 ~ 165302
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1361-6528/aa6568	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Russell Deacon, Jonas Wiedenmann, Erwann Bocquillon, Teun M. Klapwijk, Philipp Leubner, Christoph Brune, Seigo Tarucha, Koji Ishibashi, Hartmut Buhmann, Laurens W. Molenkamp	4. 巻 7
2. 論文標題 Josephson radiation from gapless Andreev bound states in HgTe-based topological junctions	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Phys. Rev.X	6. 最初と最後の頁 021011 (7pages)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevX.7.021011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhang Y., Hosono S., Nagai N., Hirakawa K.	4. 巻 111
2. 論文標題 Effect of buckling on the thermal response of microelectromechanical beam resonators	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 023504 ~ 023504
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4993740	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 M. Kawamura, R. Yoshimi, A. Tsukazaki, K. S. Takahashi, M. Kawasaki, and Y. Tokura	4. 巻 119
2. 論文標題 Current-driven instability of quantum anomalous Hall effect in ferromagnetic topological insulator thin films	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 16803
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.119.016803	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Masashi Nantoh, Kengo Takashima, Takahiro Yamamoto, and Koji Ishibashi	4. 巻 96
2. 論文標題 Sublattice site dependence of local electronic states in superstructures of CO built on a Cu(111) surface	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 35424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.96.035424	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 R. Anufriev and M. Nomura	4. 巻 95
2. 論文標題 Heat conduction engineering in pillar-based phononic crystals	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 155432
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.155432	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ryota Negishi, Yuji Matsui and Yoshihiro Kobayashi	4. 巻 56
2. 論文標題 Improving sensor response using reduced graphene oxide film transistor biosensor by controlling the pyrene adsorption as an anchor molecules	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics Special issue	6. 最初と最後の頁 06GE04/1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/JJAP.56.06GE04	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Negishi R., Yamamoto K., Kitakawa H., Fukumori M., Tanaka H., Ogawa T., Kobayashi Y.	4. 巻 110
2. 論文標題 Synthesis of very narrow multilayer graphene nanoribbon with turbostratic stacking	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 201901 ~ 201901
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4983349	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 F. Schafer, H. Konishi, A. Bouscal, T. Yagami, and Y. Takahashi	4. 巻 96
2. 論文標題 Spectroscopic determination of magnetic-field-dependent interactions in an ultracold Yb(3P2)-Li mixture	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 032711-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.96.032711	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 R. Yamamoto, J. Kobayashi, K. Kato, T. Kuno, Y. Sakura, and Y. Takahashi	4. 巻 96
2. 論文標題 Site-resolved imaging of single atoms with a Faraday quantum gas microscope	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 033610-1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.96.033610	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Y. Takasu, Y. Fukushima, Y. Nakamura, and Y. Takahashi	4. 巻 96
2. 論文標題 Magnetoassociation of a Feshbach molecule and spin-orbit interaction between the ground and electronically excited states	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 023602-1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.96.023602	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 A. Tamada, Y. Ota, K. Kuruma, J. Ho, K. Watanabe, S. Iwamoto, and Y. Arakawa	4. 巻 56
2. 論文標題 Demonstration of lasing oscillation in a plasmonic microring resonator containing quantum dots fabricated by transfer printing	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 102001-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/JJAP.56.102001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hayata Yamasaki, Akihito Soeda, and Mio Murao	4. 巻 96
2. 論文標題 Graph-associated entanglement cost of a multipartite state in exact and finite-block-length approximate constructions	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Phys. Rev. A	6. 最初と最後の頁 32330
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.96.032330	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mogi Masataka, Kawamura Minoru, Tsukazaki Atsushi, Yoshimi Ryutarō, Takahashi Kei S., Kawasaki Masashi, Tokura Yoshinori	4. 巻 3
2. 論文標題 Tailoring tricolor structure of magnetic topological insulator for robust axion insulator	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eao1669
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.aao1669	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ai Iwakura, Yuichiro Matsuzaki, and Yasushi Kondo	4. 巻 96
2. 論文標題 Engineered noisy environment for studying decoherence	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 32303
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.96.032303	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sayaka Kitazawa, Yuichiro Matsuzaki, Soya Saijo, Kosuke Kakuyanagi, Shiro Saito, and Junko Ishi-Hayase	4. 巻 96
2. 論文標題 Vector-magnetic-field sensing via multifrequency control of nitrogen-vacancy centers in diamond	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review A	6. 最初と最後の頁 42115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevA.96.042115	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shibata K., Yoshida K., Daiguji K., Sato H., Ii T., Hirakawa K.	4. 巻 111
2. 論文標題 Electric-field control of conductance in metal quantum point contacts by electric-double-layer gating	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 153104 - 153104
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4995318	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsunaga Taku, Sakano Rui, Eto Mikio	4. 巻 864
2. 論文標題 Spin-dependent transport in multi-terminal Aharonov-Casher ring with quantum dot	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Physics: Conf. Series	6. 最初と最後の頁 012059 ~ 012059
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1742-6596/864/1/012059	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iwasaki Atsushi, Eto Mikio	4. 巻 864
2. 論文標題 Enhanced current fluctuation in Coulomb blockade regime of multilevel quantum dot	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Physics: Conf. Series	6. 最初と最後の頁 012034 ~ 012034
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1742-6596/864/1/012034	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 R. Okuyama, W. Izumida, and M. Eto	4. 巻 accepted
2. 論文標題 Topology in single-wall carbon nanotube of zigzag and armchair type	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Physics: Conf. Series	6. 最初と最後の頁 未定
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 S. Takahashi, Y. Ota, T. Tajiri, J. Tatebayashi, S. Iwamoto, Y. Arakawa	4. 巻 96
2. 論文標題 Circularly polarized vacuum field in three-dimensional chiral photonic crystals probed by quantum dot emission	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 195404
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.96.195404	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tonita Takafumi, Nakajima Shuta, Danshita Ippei, Takasu Yosuke, Takahashi Yoshiro	4. 巻 3
2. 論文標題 Observation of the Mott insulator to superfluid crossover of a driven-dissipative Bose-Hubbard system	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 e1701513
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.1701513	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Schafer Florian, Konishi Hideki, Bouscal Adrien, Yagami Tomoya, Takahashi Yoshiro	4. 巻 19
2. 論文標題 Spin dependent inelastic collisions between metastable state two-electron atoms and ground state alkali-atoms	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 New J. Phys.	6. 最初と最後の頁 103039 ~ 103039
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1367-2630/aa8cec	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ingi Kim, Satoshi Iwamoto and Yasuhiko Arakawa	4. 巻 11
2. 論文標題 Topologically protected elastic waves in one-dimensional phononic crystals of continuous media	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Appl. Phys. Express	6. 最初と最後の頁 017201 1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/APEX.11.017201	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto F., Mori N.	4. 巻 906
2. 論文標題 Inter-Layer Coupling Effects on Vertical Electron Transport in Multilayer Graphene Nanoribbons	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Physics: Conference Series	6. 最初と最後の頁 012004 ~ 012004
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1742-6596/906/1/012004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Hoshino and N. Mori	4. 巻 57
2. 論文標題 Electron mobility of two-dimensional electron gas in InGaN heterostructures: Effects of alloy disorder and random dipole scatterings	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 04FG06 (1-8)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/JJAP.57.04FG06	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi S., Tajiri T., Watanabe K., Ota Y., Iwamoto S., Arakawa Y.	4. 巻 54
2. 論文標題 High-Q nanocavities in semiconductor-based three-dimensional photonic crystals	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Electronics Letters	6. 最初と最後の頁 305 ~ 307
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1049/el.2017.4542	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ota Yasutomo, Takamiya Daisaku, Ohta Ryuichi, Takagi Hiroyuki, Kumagai Naoto, Iwamoto Satoshi, Arakawa Yasuhiko	4. 巻 112
2. 論文標題 Large vacuum Rabi splitting between a single quantum dot and an H0 photonic crystal nanocavity	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Appl. Phys. Lett.	6. 最初と最後の頁 093101 ~ 093101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5016615	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yusuke Hama, William J. Munro, Kae Nemoto	4. 巻 120
2. 論文標題 Relaxation to Negative Temperatures in Double Domain Systems	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 060403-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.120.060403	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shihomatsu Kota, Takahashi Junro, Momiuchi Yuta, Hoshi Yudai, Kato Hiroki, Homma Yoshikazu	4. 巻 2
2. 論文標題 Formation Mechanism of Secondary Electron Contrast of Graphene Layers on a Metal Substrate	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 ACS Omega	6. 最初と最後の頁 7831 ~ 7836
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acsomega.7b01550	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hoshi Yudai, Takahashi Junro, Wang Huafeng, Kato Hiroki, Homma Yoshikazu	4. 巻 670
2. 論文標題 Crossover of 2D graphene and 3D carbon island growth on Cu ₃ In alloy surface	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Surface Science	6. 最初と最後の頁 72 ~ 75
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.susc.2017.12.015	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Murai T., Makino T., Kato H., Shimizu M., Murooka T., Herbschleb E. D., Doi Y., Morishita H., Fujiwara M., Hatano M., Yamasaki S., Mizuochi N.	4. 巻 112
2. 論文標題 Engineering of Fermi level by n-n diamond junction for control of charge states of NV centers	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 111903 ~ 111903
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5010956	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 M. Shimizu, T. Makino, T. Iwasaki, K. Tahara, H. Kato, N Mizuochi, S. Yamasaki, M. Hatano	4. 巻 11
2. 論文標題 Charge state control of ensemble nitrogen vacancy center by n-i-n diamond junction	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Physics Express	6. 最初と最後の頁 33004
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/APEX.11.033004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamaguchi Hiroshi	4. 巻 32
2. 論文標題 GaAs-based micro/nanomechanical resonators	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Semicond. Sci. Technol.	6. 最初と最後の頁 103003 ~ 103003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1361-6641/aa857a	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hatanaka D., Darras T., Mahboob I., Onomitsu K., Yamaguchi H.	4. 巻 7
2. 論文標題 Broadband reconfigurable logic gates in phonon waveguides	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sci. Rep.	6. 最初と最後の頁 12745-1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-12654-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 山口 浩司	4. 巻 72
2. 論文標題 非線形マイクロ・ナノメカニカル共振器の物理と応用	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 日本物理学会誌	6. 最初と最後の頁 554-562
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Rangga P. Budoyo, Kosuke Kakuyanagi, Hiraku Toida, Yuichiro Matsuzaki, William J. Munro, Hiroshi Yamaguchi, and Shiro Saito	4. 巻 2
2. 論文標題 Electron paramagnetic resonance spectroscopy of Er ³⁺ :Y ₂ SiO ₅ using a Josephson bifurcation amplifier: Observation of hyperfine and quadrupole structures	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Materials (R)	6. 最初と最後の頁 011403-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevMaterials.2.011403	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 A. Srinivasan, K. L. Hudson, D. Miserev, L. A. Yeoh, O. Klochan, K. Muraki, Y. Hirayama, O. P. Sushkov, and A. R. Hamilton	4. 巻 94
2. 論文標題 Electrical control of the sign of the g factor in a GaAs hole quantum point contact	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B (RC)	6. 最初と最後の頁 041406-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.041406	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 K. Hashimoto, T. Tomimatsu, S. Shirai, S. Taninaka, K. Nagase, K. Sato, and Y. Hirayama	4. 巻 6
2. 論文標題 Scanning nuclear electric resonance microscopy using quantum-Hall-effect breakdown	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 AIP Advances	6. 最初と最後の頁 075024-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4960430	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Keiichirou Akiba, Katsumi Nagase, and Yoshiro Hirayama	4. 巻 94
2. 論文標題 Simultaneous measurement of resistively and optically detected nuclear magnetic resonance in the $\nu = 2/3$ fractional quantum Hall regime	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B (RC)	6. 最初と最後の頁 081104-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.081104	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 S. Maeda, S. Miyamoto, M. H. Fauzi, K. Nagase, K. Sato, and Y. Hirayama	4. 巻 109
2. 論文標題 Fabry-Perot interference in a triple-gated quantum point contact	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Appl. Phys. Lett.	6. 最初と最後の頁 143509-1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4964404	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 M. Korkusinski, P. Hawrylak, H. W. Liu, and Y. Hirayama	4. 巻 7
2. 論文標題 Manipulation of a Nuclear Spin by a Magnetic Domain Wall in a Quantum Hall Ferromagnet	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 43553
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.115416	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 A. Singha, M. H. Fauzi, Y. Hirayama, and B. Muralidharan	4. 巻 95
2. 論文標題 Landauer-Buttiker approach for hyperfine mediated electronic transport in the integer quantum Hall regime	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 115416-1-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.115416	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 K.F. Yang, K. Nagase, Y. Hirayama, T.D. Mishima, M.B. Santos, and H.W. Liu	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 Role of chiral quantum Hall edge states in nuclear spin polarization	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

〔学会発表〕 計916件 (うち招待講演 161件 / うち国際学会 206件)

1. 発表者名 D. Hatanaka, M. Kurosu and H. Yamaguchi
2. 発表標題 Dispersive and nonlinear dynamics of acoustic wave propagation in a phononic crystal waveguide
3. 学会等名 FQMD2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 D. Hatanaka, M. Kurosu, and H. Yamaguchi
2. 発表標題 Control of acoustic waves in an electromechanical phononic crystal
3. 学会等名 Frontier of Nanomechanical Systems (FNS2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 H. Yamaguchi
2. 発表標題 Strain-mediated mechanical control of spin systems in semiconductor heterostructures
3. 学会等名 Physics and Applications in Nanoelectronics and Nanomechanics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Hirakawa
2. 発表標題 Terahertz Spectroscopy of Electron-vibron Coupling in single Molecules by Using Nanogap Electrodes
3. 学会等名 International School and Symposium on Nanoscale Transport and phoTonics 2019 (ISNTT2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Hirakawa
2. 発表標題 Evaporative electron cooling in asymmetric double barrier semiconductor heterostructures
3. 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Hirakawa
2. 発表標題 Room-temperature, fast and sensitive terahertz detection using MEMS resonators
3. 学会等名 Partners for International Business (PIB) Event Nanotechnology Japan (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Hirakawa
2. 発表標題 Terahertz Spectroscopy of Electron-vibron Coupling in Single Molecules
3. 学会等名 The 7th Workshop on Physics between Ecole Normale Superieure and University of Tokyo (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Ishibashi
2. 発表標題 Quantum structures with carbon nanotubes
3. 学会等名 700. WE-Heraeus-Seminar on One-Dimensional Systems for Quantum Technology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kae Nemoto
2. 発表標題 New approaches to quantum computation
3. 学会等名 Japan-Netherlands Quantum Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kae Nemoto
2. 発表標題 DISTRIBUTED QUANTUM INFORMATION PROCESSING
3. 学会等名 SPIE. Optics + Photonics 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kae Nemoto
2. 発表標題 Quantum Complex Networks
3. 学会等名 Workshop on Selected Topics in Quantum Computation and Quantum Information (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kazuhiko Hirakawa
2. 発表標題 Fast And Sensitive Bolometric Terahertz Detection At Room Temperature Through Thermomechanical Transduction
3. 学会等名 44th International Conference on Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves (IRMMW-THz 2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kazuhiko Hirakawa
2. 発表標題 Terahertz dynamics of electron-vibron coupling in single molecules with tunable electrostatic potential
3. 学会等名 Hybrid Quantum Systems Workshop in Ottawa (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kazuhiko Hirakawa
2. 発表標題 Terahertz Dynamics of Single Molecules and Single Atoms Studied by Using Nanogap Electrodes
3. 学会等名 The 21st International Conference on Electron Dynamics in Semiconductors, Optoelectronics and Nanostructures (EDISON21) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Koji Ishibashi
2. 発表標題 Topological insulator-superconductor Josephson junction -Search for Majorana fermion-
3. 学会等名 2019 RIKEN-NCHU Joint Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Nemoto Kae
2. 発表標題 Quantum device design with noise
3. 学会等名 Quantum Information Processing in Non-Markovian Quantum Complex Systems (QIPQC2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 R. Ohta, H. Okamoto, T. Tawara, H. Gotoh, H. Yamaguchi
2. 発表標題 Mechanical control of bound excitons: strain-induced coupling of dark and bright states
3. 学会等名 Frontier of Nanomechanical Systems (FNS2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 R. Ohta, H. Okamoto, T. Tawara, H. Gotoh, H. Yamaguchi
2. 発表標題 Mechanical control of localized excitons: strained coupling between dark and bright states and mechanical control of exciton lifetime
3. 学会等名 HQS2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Hyperfine interaction and resistively-detected NMR in semiconductor quantum systems
3. 学会等名 Frontiers in Quantum Information Physics and Technology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Electron Spin Characteristics Unveiled by Resistively-detected NMR
3. 学会等名 Rocky Mountain Conference : 42nd Int. EPR Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Resistively-detected NMR and nuclear resonance imaging
3. 学会等名 Spintronics Workshop II (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Microscopic characterization and resistively-detected NMR of semiconductor quantum systems
3. 学会等名 Workshop Spintronic Tohoku-Mainz-Lorraine 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Hirakawa
2. 発表標題 Terahertz Spectroscopy of Electron-Vibron Coupling in Single-Molecule Transistors
3. 学会等名 Colloquium "Terahertz Nanoscience" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 HYBRID QUANTUM SYSTEM AND HYPERFINE MEDIATED TRANSPORT PROPERTIES
3. 学会等名 46th International Congress on Science, Technology and Technology-based Innovation (STT46) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Hyperfine-mediated transport properties in semiconductor quantum systems
3. 学会等名 4th QST International Symposium Innovation from Quantum Materials Science (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 太田竜一、岡本創、依毅彦、後藤秀樹、山口浩司
2. 発表標題 GaAs機械振動子における束縛励起子の寿命変調
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡本創、浅野元紀、太田竜一、山口浩司
2. 発表標題 半導体機械共振器を利用した光・機械変換素子
3. 学会等名 応用物理学会応用電子物性分科会研究例会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 平川一彦
2. 発表標題 テラヘルツ電磁波の新展開 遠赤外線はコーヒー豆を煎るだけではないー
3. 学会等名 平成30年度 国立情報学研究所市民講座 情報学最前線 第5回（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 平川一彦
2. 発表標題 Terahertz spectroscopy of single molecules and single atoms by using nanogap electrodes
3. 学会等名 東北大学CSRセミナー（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 平川一彦
2. 発表標題 ナノギャップ電極を用いた単一分子・単一原子のテラヘルツ極限センシング
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 平川一彦
2. 発表標題 ナノギャップ電極を用いた単一分子・単一原子のテラヘルツ分光
3. 学会等名 テラヘルツ波科学技術と産業開拓 第182委員会（第39回）、ナノプローブテクノロジー 第167委員会（第92回）合同研究会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 平山祥郎
2. 発表標題 半導体量子状態を用いた核スピン計測
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 平山祥郎
2. 発表標題 半導体量子構造における抵抗検出NMR
3. 学会等名 量子デバイス材料研究ミニワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 石橋幸治
2. 発表標題 トポロジカル量子コンピューティングに向けて -材料・デバイスの立場から-
3. 学会等名 IEEE EDS 関西チャプタ 技術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Rui Wang, Jian Sun, Russell S. Deacon, Koji Ishibashi
2. 発表標題 Spin-Orbit Interaction in a Hole Nanowire and its Applications for Hybrid Quantum Systems
3. 学会等名 2020 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2020) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 K. Ishibashi
2. 発表標題 Topological insulator/superconductor hybrid structures -Toward Majorana qubit -
3. 学会等名 International Symposium on Advanced Science and Technology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 石橋幸治
2. 発表標題 トポロジカル量子コンピュータの話
3. 学会等名 日本学術振興会産学連携151委員会研究会 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 根本香絵
2. 発表標題 量子の世界に潜むスケールフリーネットワーク
3. 学会等名 NII Open House 2020 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 大江 佑京、荒川 真吾、毛利 真一郎、荒木 努、名西 やすし
2. 発表標題 ECR-MBE法によるグラフェン上へのGaN成長における窒素プラズマの効果
3. 学会等名 応用物理学会関西支部 平成30年度第1回講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岩本敏
2. 発表標題 フォトリック結晶構造を基礎としたトポロジカルフォトリックス
3. 学会等名 応用物理学会・応用電子物性分科会 研究例会「フォトリック結晶の応用展開」(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 立川 冴子、野村 政宏
2. 発表標題 MEMS-in-TEMを用いた近接場熱伝導の検出
3. 学会等名 第二回フォノンエンジニアリング研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 7. S. Gluchko and M. Nomura
2. 発表標題 Thermal conductivity of silicon phononic crystals with pacman holes
3. 学会等名 第二回フォノンエンジニアリング研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柳澤 亮人、野村 政宏
2. 発表標題 フォニック結晶による熱伝導制御と薄膜型シリコン熱電ハーベスタへの応用
3. 学会等名 第二回フォノンエンジニアリング研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 フォノンエンジニアリングによる熱伝導制御の基礎と応用
3. 学会等名 第120回磁性研ゼミナール(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 堅田 侑汰、橋本 風渡、森 伸也
2. 発表標題 弱く結合した多層グラフェンの電子輸送特性解析
3. 学会等名 応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 三島 高也、橋本 風渡、森 伸也
2. 発表標題 2次元材料における層間トンネル過程の非平衡グリーン関数解析
3. 学会等名 応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 牧平 真太郎、森 伸也
2. 発表標題 散乱内電界効果を考慮した1次元半導体の電子輸送解析
3. 学会等名 応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大塚由紀子、白櫻了、平川一彦
2. 発表標題 ゼラチン薄膜中の自由水および結合水の温度変化の赤外分光による測定
3. 学会等名 日本食品科学工学会第65回大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hayata Yamasaki and Mio Murao
2. 発表標題 量子符号化・複号の非局所性の定量化
3. 学会等名 物性研短期研究会 量子情報・物性の新潮流
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 村尾美緒
2. 発表標題 高階量子演算を用いて量子動力学を操る
3. 学会等名 ハイブリッド量子科学セミナー：じっくり議論シリーズ1
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yujie Zhang、江藤幹雄
2. 発表標題 Nonequilibrium transport through double quantum dot in parallel
3. 学会等名 日本物理学会2018年秋季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 S. Du, K. Yoshida, Y. Zhang, C. Tang, T. Nishimura, A. Singh, H. Inokawa, and K. Hirakawa
2. 発表標題 Thz rectification through a single metal nanoparticle
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会、名古屋国際会議場、名古屋市、愛知県
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 諸橋功、入交芳久、関根徳彦、竇迫 巖、張亜、邱博奇、平川一彦
2. 発表標題 THz-QCLおよびMEMS共振器構造ポロメーターを用いたテラヘルツイメージングシステムの開発
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会、名古屋国際会議場、名古屋市、愛知県
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 邱博奇、張亜、長井奈緒美、平川一彦
2. 発表標題 MEMSテラヘルツボロメータの感度に対する梁表面段差構造の効果
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会、名古屋国際会議場、名古屋市、愛知県
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 吉田健治、鶴谷琢磨、矢島史彬、清水麻希、本間芳和、平川一彦
2. 発表標題 単一カーボンナノチューブ量子ドットのテラヘルツ分光
3. 学会等名 第55回フラーレン・ナノチューブ・グラフェン総合シンポジウム、東北大学、仙台市、宮城県
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 藤井 高志、左右田 航平、毛利 真一郎、荒木 努、上田 悠貴、成塚 重弥、岩本 敏志
2. 発表標題 テラヘルツ時間領域分光法を用いたグラフェンの散乱時間と電気特性測定
3. 学会等名 第55回グラフェンナノチューブグラフェンシンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大江 佑京、毛利 真一郎、名西 やすし、荒木 努
2. 発表標題 グラフェンを犠牲層とした剥離可能GaNのホモエピタキシャル成長
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋期学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 毛利 真一郎、荒川 真吾、Dobrovolskas Darius、Mickevicius Juras、Tamulaitis Gintautas、名西 やすし、荒木 努
2. 発表標題 グラファイト上にMBE成長したInNナノ結晶の発光特性
3. 学会等名 第79応用物理学会秋期学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 奈良脩平、嵐田雄介、小野頌太、井ノ上泰輝、千足昇平、丸山茂夫、長尾忠昭、北島正弘、武田 淳、片山郁文
2. 発表標題 サブ10 fsポンプ・プローブ分光によるグラフェンの超高速運動量緩和
3. 学会等名 日本物理学会2018秋季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 吉岡克将、片山郁文、嵐田雄介、伴 篤彦、河田陽一、小西邦昭、高橋宏典、武田 淳
2. 発表標題 位相制御THz-STMを用いたTHz近接場とトンネル電子のサブサイクル制御
3. 学会等名 2018年第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小林真隆、嵐田雄介、武田 淳、片山郁文
2. 発表標題 高繰り返しシングルショット分光によるSi のキャリア生成・長寿命緩和の同時計測
3. 学会等名 2018年第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 嵐田雄介、石原正輝、鈴木貴之、本山竜央、佐和孝嘉、溝手翔太、羽田真毅、仁科勇太、片山郁文、武田 淳
2. 発表標題 シングルショット過渡吸収分光法による酸化グラフェンの光還元ダイナミクス
3. 学会等名 2018年第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Satoshi Iwamoto
2. 発表標題 Topological photonics based on semiconductor photonic crystals
3. 学会等名 8th Summer School on Smeiconductors/Superconductor Quantum Choherence Effect and Quantum Information (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 太田泰友、岩本敏、荒川泰彦
2. 発表標題 2次元フォトリック結晶中に形成されたトポロジカルコーナ-状態の解析
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口拓人、勝見亮太、長田有登、太田泰友、石田悟己、荒川 泰彦、岩本敏
2. 発表標題 急峻曲げを有するスラブ型バレーフォトリック結晶導波路における光伝搬の観測
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岩本敏、太田泰友、吉見拓展、荒川泰彦
2. 発表標題 パレーフォニック結晶のBearded 界面における低群速度エッジ状態
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 金仁基、荒川泰彦、岩本敏
2. 発表標題 完全バンドギャップを有するGaAsパレーフォニック結晶の設計
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 林文博、太田泰友、玉田晃均、荒川泰彦、岩本敏
2. 発表標題 プラズモニック導波路を用いた量子ドット集団からのスピン依存指向性発光に関する検討
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 林文博、太田泰友、荒川泰彦、岩本敏
2. 発表標題 微小光共振器によるオンチップポアンカレビーム生成器の提案
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小林 稜、中 拓也、藤井 剛、行方 直人、福田 大治、井上 修一郎
2. 発表標題 連続時間量子ウォークシミュレーターに向けたプラズモン導波路カプラの試作
3. 学会等名 応用物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小林 稜、中田 直樹、服部 香里、鷹巢 幸子、丹羽 一樹、井上 修一郎、福田 大治
2. 発表標題 光ファイバー自己整合型構造を用いた超伝導転移端センサアレイの開発
3. 学会等名 応用物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 多田 彬子、行方 直人、井上 修一郎
2. 発表標題 10 GHz 繰り返し励起 レーザを用いた伝令付き単一光子源
3. 学会等名 応用物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 浜島 功、大西 峻平、大貫 進一郎、井上 修一郎
2. 発表標題 グレイティング構造を用いたプラズモニック導波路の基礎検証
3. 学会等名 電子情報通信学会ソサイエティ大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 内山智香子、根本香絵
2. 発表標題 時空間相関を有する環境揺動によるエネルギー伝送制御
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 川村侑己、橋本一成、内山智香子
2. 発表標題 量子論的な環境制御下でのエネルギー伝送効率
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 手塚隆太、橋本一成、羽田野直道、内山智香子
2. 発表標題 量子オットーエンジンにおける非マルコフ効果の影響
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 古屋雄涼、橋本一成、内山智香子
2. 発表標題 量子ドット系の複数パラメータ同時変調によるスピン流制御
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山本陽之、橋本一成、内山智香子
2. 発表標題 スピンポンピングに対するクーロン相互作用の影響
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Omatsu, F. B. Abas, R. Fujita, S. mour, T. Araki and Y. Nanishi
2. 発表標題 N ラジカルビーム照射によるInN のin-situ 表面改質と熱処理
3. 学会等名 第37回電子材料シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岩本敏
2. 発表標題 トポロジカルフォトンクス -フォトニック結晶研究の新たな展開-
3. 学会等名 京都工芸繊維大学 電子システム工学シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Satoshi Iwamoto, Yasutomo Ota, and Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Topological confinement of light in photonic crystals
3. 学会等名 OSJ/OSA/OSK Joint Sumposia in Optics (in Optics & Photonics Japan 2018) (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小林 稜、中 拓也、行方 直人、福田 大治、井上 修一郎
2. 発表標題 連続時間量子ウォークシミュレーターに向けたプラズモン導波路カプラの評価
3. 学会等名 日本光学会 ナノオプティクス研究グループ
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 フォノン結晶を用いたウェハ型シリコン熱電デバイスの開発
3. 学会等名 大阪大学ナノ理工学人材育成産学コンソーシアム2018ナノ理工学セミナー「量子の世界とナノテクノロジー」、AM-2、大阪大学、大阪（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 ナノ構造化によるシリコン薄膜のフォノン輸送制御
3. 学会等名 応用物理学会シリコンテクノロジー分科会第212回研究集会、8、応物会館,東京（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 Si 表面・界面エンジニアリングによるフォノンおよび熱輸送制御とその応用
3. 学会等名 日本表面真空学会中部支部研究会、3、静岡大学,浜松（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 フォノンニック結晶を用いたウェハ型シリコン熱電デバイスの開発
3. 学会等名 JST「微小エネ」領域公開シンポジウム、7p3、早稲田大学、東京（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 新しい熱制御技術～半導体中の指向性熱流と集熱の実現～
3. 学会等名 KRIクライアントコンファレンス、WS3-p2、京都（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 藤田健太郎、友田基信、Oliver B. Wright、稲垣敬介、松田理、柳澤亮人、野村政宏
2. 発表標題 負の屈折を起こすGHz音響メタマテリアルの開発
3. 学会等名 日本物理学会2018年秋季大会、9pC215-2、同志社大学、京都
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 藤田 健太郎、友田 基信、Wright Oliver、松田 理、柳澤 亮人、野村 政宏
2. 発表標題 反転対称性の破れた二次元音響メタマテリアルによるGHz音響波の伝播制御
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会、20a-234B-2、名古屋国際会議場、愛知
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柳澤 亮人、野村 政宏
2. 発表標題 薄膜型シリコン熱電発電デバイスのフォノンニック結晶ナノ構造による出力向上
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会、20p-234B-3、名古屋国際会議場、愛知
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岡本 昂、柳澤 亮、アラム マハフーズ、澤野 憲太郎、野村 政宏
2. 発表標題 低温におけるSiGeナノワイヤー中の熱輸送に関する考察
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会、20p-234B-6、名古屋国際会議場、愛知
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 S. Gluchko、R. Anufriev、R. Yanagisawa、S. Volz、M. Nomura
2. 発表標題 Thermal properties of silicon phononic crystals with pacman holes
3. 学会等名 20p-234B-2、名古屋国際会議場、愛知
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 R. Anufriev、S. Gluchko、S. Volz、M. Nomura
2. 発表標題 Quasi-ballistic heat transport in silicon nanowires at different temperatures
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会、20p-234B-5、名古屋国際会議場、愛知
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 平川一彦
2. 発表標題 マイクロ・ナノ技術によるテラヘルツ検出の新展開
3. 学会等名 平成30年度先端ICTデバイスラボ成果報告会、情報通信研究機構（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 平川一彦
2. 発表標題 量子マイクロ・ナノ構造によるテラヘルツ検出の新展開
3. 学会等名 長岡技術科学大学（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 平川一彦
2. 発表標題 テラヘルツ電磁波の新展開 遠赤外線はコーヒー豆を煎るだけではないー
3. 学会等名 平成30年度 国立情報学研究所市民講座 情報学最前線 第5回（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岩本敏、山口拓人、太田泰友、荒川泰彦
2. 発表標題 半導体フォトニック結晶を基礎としたトポロジカルフォトリクス
3. 学会等名 レーザー学会学術講演会第39回年次大会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 田中 湧一郎、斎藤 裕太、吉野 数基、小竿 明彦、千足 昇平2、本間 芳和
2. 発表標題 水吸着した単層カーボンナノチューブにおける光励起発光の温度依存性
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 栃本 祥吾、矢島 史彬、島 龍之介、稲葉 工、清水 麻希、本間 芳和
2. 発表標題 カーボンナノチューブにおけるラマン散乱強度の環境効果
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 江藤幹雄、奥山倫
2. 発表標題 量子ドット集合系の光電流におけるディッケ効果
3. 学会等名 日本物理学会 第74回年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yujie Zhang、江藤幹雄
2. 発表標題 Fano-Kondo effect in double quantum dot in parallel
3. 学会等名 日本物理学会 第74回年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 奥山倫、江藤幹雄
2. 発表標題 カーボンナノチューブ量子ドットの輸送現象におけるフランク・コンドン効果
3. 学会等名 日本物理学会 第74回年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 江藤幹雄
2. 発表標題 カーボンナノチューブにおけるトポロジカル物性
3. 学会等名 物質科学シンポジウム：半導体物理、2次元物質科学の半世紀（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 内山智香子、根本香絵
2. 発表標題 環境制御によるエネルギー伝送ダイナミクス
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 橋本一成、Bassano Vacchini、内山智香子
2. 発表標題 量子情報消去に伴うエネルギー散逸の2つの下限：スピナーボゾンモデルにおける比較
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 手塚隆太、橋本一成、羽田野直道、内山智香子
2. 発表標題 非マルコフ効果を考慮した量子熱機関のダイナミクス
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 川村侑己、橋本一成、内山智香子
2. 発表標題 量子的な環境影響下でのエネルギー伝送効率の温度依存性
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山本陽之、橋本一成、内山智香子
2. 発表標題 量子ドット系でのスピン流生成に対するクーロン相互作用の影響：完全計数統計を用いた解析
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 内山智香子、根本香絵
2. 発表標題 時空間相関を有する環境揺動による量子エネルギー伝送制御
3. 学会等名 応用物理学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 井上太一、望月裕太、竹井邦晴、有江隆之、秋田成司
2. 発表標題 ナノ電気機械共振器におけるファンデルワールス接合を用いた共振周波数シフトの温度依存性の低減
3. 学会等名 第55回ラーレン・ナノチューブ・グラフェン総合シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井上太一、望月裕太、竹井邦晴、有江隆之、秋田成司
2. 発表標題 MoS2とグラフェンの積層によるナノ電気機械共振器の熱膨張の抑制
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井上太一、遠藤尚彦、竹井邦晴、有江隆之、宮田耕充、秋田成司
2. 発表標題 Softening effect on resonance frequency of MoS2 mechanical resonator induced by persistent photoconductivity
3. 学会等名 第56回ラーレン・ナノチューブ・グラフェン総合シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 井上太一、望月裕太、竹井邦晴、有江隆之、秋田成司
2. 発表標題 原子層の積層によるナノ機械共振器の振動制御
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中川魁斗、竹井邦晴、秋田成司、有江隆之
2. 発表標題 歪み印加による機械剥離グラフェンの熱輸送制御
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 黒子 めぐみ、畑中 大樹、山口 浩司
2. 発表標題 フォノン結晶導波路における四波混合と自己位相変調
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 太田 竜一、岡本 創、依 毅彦、後藤 秀樹、山口 浩司
2. 発表標題 振動歪下におけるGaAs束縛励起子の発光寿命測定
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 浅野 元紀、太田 竜一、山本 俊、岡本 創、山口 浩司
2. 発表標題 近接場光を利用した光-電気-機械結合系
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 浅野 元紀、太田 竜一、相原 卓磨、土澤 泰、岡本 創、山口 浩司
2. 発表標題 非線形ドブラー効果を利用した2モード熱スクイーズド状態の生成
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 樋田啓、角柳孝輔、松崎雄一郎、William J. Munro、山口浩司、齊藤志郎
2. 発表標題 ダイヤモンド窒素・空孔中心の極低温電子スピン共鳴スペクトル強度に現れる非対称性
3. 学会等名 日本物理学会2018年度秋季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 畑中 大樹、山口 浩司
2. 発表標題 導波路を介したフォノン結晶キャピティの励振とその振動特性評価
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 太田 竜一、岡本 創、依 毅彦、後藤 秀樹、山口 浩司
2. 発表標題 GaAs機械振動子における束縛励起子の寿命変調
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 樋田 啓、P. Budoyo Rangga、松崎 雄一郎、角柳 孝輔、J. Munro William、山口 浩司、齊藤 志郎
2. 発表標題 超伝導量子回路によるスピンセンシング
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 浅野元紀、太田竜一、相原卓磨、土澤泰、岡本創、山口浩司
2. 発表標題 微小機械振動子における擬スピンの光計測
3. 学会等名 日本物理学会第74回年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Budoyo Rangga P.、角柳孝輔、樋田啓、松崎雄一郎、Munro William J.、山口浩司、齊藤志郎
2. 発表標題 極低温におけるEr ³⁺ :Y ₂ SiO ₅ のスピン緩和時間に現れるフォノンボトルネック効果
3. 学会等名 日本物理学会第74回年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 森下 弘樹、小林 悟士、山崎 聡、水落 憲和
2. 発表標題 NV中心の電氣的磁気共鳴検出における電極構造の最適化
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 K. Hayash, Y. Matsuzaki, T. Taniguchi, T. Shimo-Oka, I. Nakamura, S. Onoda, T. Ohshima, H. Morishita, M. Fujiwara, S. Saito, N. Mizuochi
2. 発表標題 Optimization of temperature sensitivity using ODMR spectrum of nitrogen vacancy center ensemble
3. 学会等名 Hasselt Diamond Workshop 2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 E. D. Herbschleb, H. Kato, Y. Maruyama, T. Danjo, T. Makino, S. Yamasaki, I. Ohki, K. Hayashi, H. Morishita, M. Fujiwara, N. Mizuochi
2. 発表標題 Best magnetic-field sensitivities with single NV centres at room temperature
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 野元嵩平、Giacomo Mariani、柏谷聡、野村晋太郎
2. 発表標題 非給電微小アンテナによるマイクロ波局所増強のラビ振動FFTイメージング
3. 学会等名 日本物理学会第74回年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 綾野智貴、野村晋太郎
2. 発表標題 h-BN/MoS ₂ /h-BN積層構造電界効果トランジスタの局所光励起
3. 学会等名 日本物理学会第74回年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Giacomo Mariani、野元高平、柏谷聡、野村晋太郎
2. 発表標題 ミクロンスケールマイクロ波増強のダイヤモンドNV センターを用いたイメージング
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大江 佑京、毛利 真一郎、名西 やすし、荒木 努
2. 発表標題 ファンデルワールエピタキシーによる窒化物半導体成長
3. 学会等名 第56回フラーレン・ナノチューブ・グラフェン総合シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大江 佑京、毛利 真一郎、名西 やすし、荒木 努
2. 発表標題 RF-MBE法を用いたGaNのリモートホモエピタキシャル成長
3. 学会等名 応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小林稜、中拓也、多田彬子、行方直人、福田大治、井上修一郎
2. 発表標題 量子ウォークシミュレーターのための長距離伝播型表面プラズモンポラリトンカブラの評価
3. 学会等名 第66 回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 キンチーノ・マルコ=トゥリオ、 董青秀雄、新保厚、添田彬仁、 村尾美緒
2. 発表標題 ユニット操作を複数回利用し、その逆操作を実装する
3. 学会等名 日本物理学会第74回年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 近藤 皆斗、磯野 巽、三瓶 靖典、泉田 渉、天羽 真一、羽田野 剛司
2. 発表標題 二重量子ドットにおける四重項スピンプロケードの温度効果と電子状態
3. 学会等名 応用物理学会東北支部第73回学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 近藤 皆斗、磯野 巽、三瓶 靖典、泉田 渉、天羽 真一、羽田野 剛司
2. 発表標題 二重量子ドットにおけるスピンプロケードの温度効果と電子状態
3. 学会等名 第61回日本大学工学部学術研究報告会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 安中 大樹、大和田 卓也、岸 裕輔、御代田 宗佑、秋葉 圭一郎、長瀬 勝美、平山 祥郎、泉田 渉、羽田野 剛司
2. 発表標題 カーボンナノチューブを用いたトランジスタの電気伝導特性の微分負性抵抗の解析
3. 学会等名 第61回日本大学工学部学術研究報告会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 安中 大樹、御代田 宗佑、羽田野 剛司、泉田 渉、長瀬 勝美、平山 祥郎、秋葉 圭一郎
2. 発表標題 カーボンナノチューブを用いたトランジスタの電気伝導特性の微分負性抵抗の解析
3. 学会等名 平成30年度日本表面真空学会東北・北海道支部学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 近藤 皆斗、泉田 渉、天羽 真一、羽田野 剛司
2. 発表標題 直列2重量子ドットにおける熱支援四重項パウリブロックード
3. 学会等名 日本物理学会2019年年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 野村 政宏、柳澤 亮人、Paul Oliver
2. 発表標題 フォノンエンジニアリングによるシリコン薄膜熱電発電デバイス開発
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 柳澤 亮人、Ruther Patrick、Paul Oliver、野村 政宏
2. 発表標題 ナノインプリントによるシリコン薄膜熱電ハーベスタの作製と性能評価
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 柳澤 亮人、Ruther Patrick、Paul Oliver、野村 政宏
2. 発表標題 ナノ構造化によるシリコン薄膜のZT増強と平面型熱電デバイス開発
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡本 昂、柳澤 亮人、マハフーズ アラム、澤野 憲太郎、黒澤 昌志、野村 政宏
2. 発表標題 温度と組成に依存するSi _{1-x} Ge _x ナノワイヤ中の準弾道的熱輸送
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Xin Huang、Sergei Gluchko、Roman Anufriev、and Masahiro Nomura
2. 発表標題 Heat conduction in silicon thin lm with black silicon nanostructures
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 久保結丸
2. 発表標題 ハイブリッド系による量子情報及びテクノロジー
3. 学会等名 応用物理学会フォトニクス分科会 第4回フォトニクス研究会「光の可能性を追求する!!」(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 久保結丸、Audrey Bienfait、Jarryd Pla、Daniel Esteve、John Morton、Patrice Bertet
2. 発表標題 超伝導量子テクノロジーを用いた超高感度スピン共鳴
3. 学会等名 応用物理学会春季大会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Jason Ball、山城悠、角谷均、小野田忍、大島武、磯谷順一、Denis Konstantinov、久保結丸
2. 発表標題 スピンメーザーによるマイクロ波増幅
3. 学会等名 日本物理学会年次大会（九州大学伊都キャンパス）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 太田 泰友、Feng Liu、勝見 亮太、渡邊 克之、若林 克法、荒川 泰彦、岩本 敏
2. 発表標題 トポロジカルコーナー状態によるフォトリック結晶ナノ共振器の実現
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会、11a-W631-2
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 吉見 拓展、山口 拓人、太田 泰友、荒川 泰彦、岩本 敏
2. 発表標題 バレーフォトリック結晶低群速度エッジ状態における分散制御の検討
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会、11a-W631-5
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 高橋 駿、大野 修平、初貝 安弘、荒川 泰彦、岩本 敏
2. 発表標題 異なるカイラリティを有する半導体三次元フォトニック結晶の界面におけるトポロジカルエッジ状態の検討
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会、11a-W631-9
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 玉置 爽真、高橋 駿、山下 兼一、山口 拓也、上田 哲也、初貝 安弘、荒川 泰彦、岩本 敏
2. 発表標題 全誘電体三次元カイラルフォトニック結晶におけるマイクロ波領域トポロジカルエッジ状態の観測
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会、11a-W631-10
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 田尻 武義、車 一宏、酒井 裕司、木山 治樹、大岩 顕、Ritzmann Julian、Ludwig Arne、Wieck Andreas D.、太田 泰友、荒川 泰彦、岩本 敏
2. 発表標題 ゲート制御量子ドット形成用電極を有するフォトニック結晶ナノ共振器の作製
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会、12a-W631-5
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 勝見 亮太、太田 泰友、長田 有登、山口 拓人、田尻 武義、車 一宏、角田 雅弘、岩本 敏、秋山 英文、荒川 泰彦
2. 発表標題 シリコン光回路上に集積された複数量子ドット光源の局所発光波長制御
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会、12a-W631-6
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 林 文博、太田 泰友、荒川 泰彦、岩本 敏
2. 発表標題 リング光共振器を用いた高次ポアンカレビーム生成手法の提案
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会、12a-W631-11
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 林 文博、太田 泰友、荒川 泰彦、岩本 敏
2. 発表標題 フルポアンカレ共振器モードとその光力場の解析
3. 学会等名 第66回応用物理学会春季学術講演会、12a-W631-12
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 渡辺 真成、青沼 直登、赤羽 浩一、早瀬 潤子
2. 発表標題 量子ドット集合体におけるチャープパルスを用いたフォトンエコー生成条件の検討
3. 学会等名 NICT オープンハウス2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 早瀬 潤子
2. 発表標題 ダイヤモンド量子センサによる高感度磁場計測
3. 学会等名 独立行政法人日本学術振興会産業計測第36委員会研究会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井藤 魁、渡辺 眞成、栗村 直、赤羽 浩一、早瀬 潤子
2. 発表標題 単一光子レベルフォトンエコー検出に向けた周波数上方変換による通信波長帯パルスの高時間分解検出
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口 達万、松崎 雄一郎、齊藤 志郎、渡邊 幸志、水落 憲和、早瀬 潤子
2. 発表標題 ダイヤモンド中NV中心の電子スピン三準位系における二重共鳴現象の周波数特性
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 渡辺 眞成、青沼 直登、赤羽 浩一、早瀬 潤子
2. 発表標題 量子ドット集合体におけるチャープパルスを用いたフォトンエコー生成条件の検討
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 早瀬 潤子
2. 発表標題 ダイヤモンド中窒素 - 空孔中心を用いた高感度量子センサ
3. 学会等名 第32回光科学分野横断セミナー（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 早瀬 潤子
2. 発表標題 ダイヤモンド中電子スピン制御による量子センシング
3. 学会等名 第6回さきがけ懇話会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 早瀬 潤子
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心の生成制御と超高感度量子センシング
3. 学会等名 量子センサの開発動向と高感度化技術セミナー（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 内山智香子、根本香絵
2. 発表標題 時空間相関を有する環境揺動によるエネルギー伝送制御
3. 学会等名 日本物理学会2018秋季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 濱 祐介、湯川 英美、ウィリアム マンロー、根本香絵
2. 発表標題 [講演奨励賞受賞記念講演] 二つのドメインから成るスピン系における負温度スピン状態への緩和現象と量子エンタングルメント
3. 学会等名 第79回応用物理学会秋季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 内山智香子、根本香絵
2. 発表標題 環境制御によるエネルギー伝送ダイナミクス
3. 学会等名 日本物理学会第74回年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 濱祐介、湯川英美、ウィリアムマンロー、根本香絵
2. 発表標題 二つのドメインから成るスピン系における負温度スピン緩和現象と熱浴によって誘起された量子エンタングルメント
3. 学会等名 日本物理学会第74回年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 武田 淳、吉岡克将、嵐田雄介、片山郁文
2. 発表標題 テラヘルツ近接場による超高速ナノ空間電子マニピュレーション
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井上修一郎、行方直人、福田大治
2. 発表標題 単一表面プラズモンポラリトンの量子干渉
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 早瀬潤子、松崎雄一郎、水落憲和、渡邊幸志、赤羽浩一
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心を用いた交流磁場センシングのための新規量子プロトコル開発
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 林寛、松崎雄一郎、谷口尚、下岡孝明、中村一平、小野田忍、大島武、森下弘樹、藤原正規、斉藤志郎、水落憲和
2. 発表標題 ダイヤモンドアンサンブルを用いた温度センシング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松崎雄一郎
2. 発表標題 エンタングルメントを用いた量子計測の感度向上
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 根本香絵
2. 発表標題 量子革命1.xxx
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 内山智香子、W.J. Munro、根本香絵
2. 発表標題 Environmental Engineering for Quantum Energy Transport
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 村尾美緒、坂井亮介、添田彬仁、Daniel Burgarth
2. 発表標題 量子動力学プロセッサとロバスト動力学制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森伸也、上岡剛士
2. 発表標題 NEGF法を用いたグラフェンナノリボンのフォノン輸送解析
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 泉田渉
2. 発表標題 カーボンナノチューブにおけるスピン軌道相互作用とマヨラナ粒子
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山本倫久、I. V. Borzenets、J. Chen、J. Shim、H.-S. Sim、樽茶清悟
2. 発表標題 量子ドットと一次元ファブリ・ペロー干渉計の結合系を利用した近藤雲の広がり検証実験
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 安 東秀
2. 発表標題 スピン波で接続したハイブリッド量子スピン系の実現
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 島田 宏
2. 発表標題 微小トンネル接合系における電荷・スピン・超伝導複合効果の探索
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村晋太郎
2. 発表標題 ダイヤモンドアンサンブルNVセンターを用いた光-電子スピン-核スピン格子系の量子コヒーレント制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 A. Noorhidayati、M. H. Fauzi、M. F. Sahdan、S. Maeda、K. Sato、K. Nagaseand Y. Hirayama
2. 発表標題 Resistively-detected NMR in a quantum point contact in a low magnetic field
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 ポール ジェyson・コンスタンチノフ デニス、久保結丸
2. 発表標題 ハイブリッド量子系に向けたループギャップマイクロ波共振器
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 青木隆朗
2. 発表標題 多原子ナノファイバー共振器QED系
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山本 俊
2. 発表標題 光とフォノンのハイブリッド量子システム
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 浅野元紀、太田竜一、山本俊、岡本創、山口浩司
2. 発表標題 ボトル型光共振器と半導体電気機械共振器から成る光電気機械結合系
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 毛利真一郎、荒川真吾、大江佑京、名西やすし、荒木努
2. 発表標題 分極場制御へ向けた窒化物半導体のファンデルワールスエピタキシー
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山原弘靖、菊池亮太、加藤木章浩、Sarker Md Shamim、関宗俊、田畑仁
2. 発表標題 傾斜歪超構造によるスピン・フォノン結合制御とフォトン励起
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 吉田健治、鶴谷琢磨、矢島史彬、清水麻希、本間芳和、平川一彦
2. 発表標題 単一カーボンナノチューブのテラヘルツ分光と電子状態
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kanyolo、Godwill Mbiti、島田宏
2. 発表標題 微小Josephson接合列の高周波印加に伴う特性変化とその応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 貝沼 雄太・安 東秀
2. 発表標題 スピンホール効果によるスピン波変調のNV中心による計測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 川村稔、吉見龍太郎、岡崎雄、大江武彦、中村秀司、高田真太郎、茂木将孝、高橋圭、塚崎敦、川崎雅司、十倉好紀、金子晋久
2. 発表標題 量子異常ホール効果を用いた抵抗標準への取り組み
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 毛利真一郎、荒川真吾、大江佑京、名西やすし、荒木努
2. 発表標題 ファンデルワールスエピタキシーによる窒化物半導体の結晶成長
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野元嵩平、柏谷聡、野村晋太郎
2. 発表標題 ダイヤモンドアンサンブルNVセンターを用いた広視野磁気イメージング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 内山晴貴・大崎朗・岸本茂・大野雄高
2. 発表標題 単一CNT/単一NVセンターハイブリッド系の構築
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大崎朗・内山晴貴・稲葉優文・岸本茂・大野雄高
2. 発表標題 イオン注入による極浅NVセンターの形成
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中村圭介、仙波弘樹、小林慶裕
2. 発表標題 カーボンナノオニオンを核とした高温プロセスによる極低欠陥カーボンナノチューブ形成
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 根岸良太、小川友以、高村真琴、谷保芳孝、小林慶裕
2. 発表標題 反応性ガス雰囲気での高温プロセスによる高結晶性多層グラフェンの成長
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 ポール ジェyson、コンスタンチノフ デニス、久保結丸
2. 発表標題 ハイブリッド量子系に向けたループギャップマイクロ波共振器
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 友利ひかり、中村和史、田中貴弘、神田晶申
2. 発表標題 グラフェンにおけるひずみ誘起バンドギャップ
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 魏超鵬、根岸良太、小川友以、高村真琴、谷保芳孝、小林慶裕
2. 発表標題 CVDグラフェンをテンプレートとして成長された乱層・多層グラフェン薄膜の電気伝導率の評価
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 林正彦
2. 発表標題 電界効果トランジスター構造を用いた超伝導物性制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 江藤幹雄、奥山倫
2. 発表標題 2重量子ドットにおけるフォトカレント
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 橋本風渡、森伸也
2. 発表標題 ファンデルワールスヘテロ構造におけるバンド間トンネル電流
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 梶原祐磨、森伸也
2. 発表標題 電子・フォノン連成系の量子輸送解析
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 仲山将順、松崎雄一郎、添田彬仁、村尾美緒
2. 発表標題 2量子ビットゲートによるユニタリゲートのコントロール化
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井藤魁、栗村直、赤羽浩一
2. 発表標題 周波数上方変換を用いた通信波長帯単一光子パルスのフェムト秒時間分解検出
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口達万、西條蒼野、松崎雄一郎、水落憲和、渡邊幸志、赤羽浩一、早瀬潤子
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心の電子スピン3準位における2重共鳴現象
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 行方直人、中拓也、大島武、井上修一郎
2. 発表標題 シリコンカーバイド中のシリコン空孔からの単一光子発生
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口拓人、勝見亮太、長田有登、太田泰友、石田悟己、荒川泰彦、岩本敏
2. 発表標題 急峻曲げを有するスラブ型バレーフォニック結晶導波路における光伝搬の観測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 林文博、太田泰友、荒川泰彦、岩本敏
2. 発表標題 微小光共振器によるオンチップボアソナレピーム生成器に関する検討
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 金仁基、荒川泰彦、岩本敏
2. 発表標題 複数の完全バンドギャップを用いた弾性波のバレーフォニック結晶の設計
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 E. D. Herbschleb、丸山祐一、檀上拓哉、大木出、加藤宙光、牧野俊晴、林寛、森下弘樹、藤原正規、山崎聡、水落憲和
2. 発表標題 リンドーブn型ダイヤモンド中のNV中心を用いた交流磁場測定
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 奈良脩平、嵐田雄介、武田淳、片山郁文
2. 発表標題 サブ10fsレーザーを用いたグラフェンの超高速応答制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 吉岡克将、伴篤彦、片山郁文、嵐田雄介、河田陽一、高橋宏典、武田淳
2. 発表標題 位相制御THz-STMによるトンネル電子の超高速コヒーレント制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 生田力三、小林俊輝、川上哲生、三木茂人、藪野正裕、山下太郎、寺井弘高、小芦雅斗、向井哲哉、山本俊、井元信之
2. 発表標題 偏光無依存型量子波長変換器による原子と通信波長光子間のエンタングルメント生成
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野谷曜司、竹井邦晴、秋田成司、有江隆之
2. 発表標題 グラフェンフォノンニック結晶の熱伝導
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山尾純平、竹井邦晴、秋田成司、有江隆之
2. 発表標題 グラフェン熱伝導の動的制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 稲葉工、田中勇一郎、本間芳和
2. 発表標題 単層カーボンナノチューブのラマン散乱強度を通じた電子-格子相関解析
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田中湧一郎、加藤高士、吉野数基、千足昇平、本間芳和
2. 発表標題 単層カーボンナノチューブにおけるGバンドの対称性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村政宏、Roman Anufriev
2. 発表標題 ピラー型フォノンニック結晶によるフォノンの状態密度および輸送制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 加藤木章浩、山原弘靖、関宗俊、田畑仁
2. 発表標題 希土類ガーネット薄膜における成長速度と格子歪の関係
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山原弘靖、鈴木雄大、菊池亮太、加藤木章浩、関宗俊、田畑仁
2. 発表標題 元素置換希土類鉄ガーネットクラスターガラスにおける磁気異方性とダンピング温度依存性の考察
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 菊池亮太、加藤木章浩、山原弘靖、田畑仁
2. 発表標題 空間反転対称性の有無による希土類鉄ガーネット多層薄膜のスピン波特性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第7回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岩本敏、太田泰友、荒川泰彦
2. 発表標題 トポロジカルフォトリック結晶ナノ共振器：バンドトポロジー制御による光閉じ込め
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 吉見拓展、山口拓人、太田泰友、荒川泰彦、岩本敏
2. 発表標題 パレーフォトリック結晶を用いた光の伝搬制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 江藤幹雄、奥山倫
2. 発表標題 量子ドット集合系における光電流
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 杜少卿、Ya Zhang、吉田健治、平川一彦
2. 発表標題 フラレン内包単一原子の超高速運動の検出
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Norizzawati Mohd Ghazali、Noriyuki Hagiwara、Abdul Manaf Hashim、Tomohiro Yamaguchi、Seiji Akita、Koji Ishibashi
2. 発表標題 Characteristic of tunnel barriers in suspended multi-wall carbon nanotubes fabricated by Ga focused ion beam irradiation and its single electron transistor device
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 三島嵩、田中 -、橋本 風渡、森伸也
2. 発表標題 半導体ナノリボンの層間トンネル
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 根岸良太、魏超鵬、姚瑶、小川友以、高村真琴、谷保芳孝、小林慶裕
2. 発表標題 乱層積層構造を有する数層グラフェンの合成とその特異物性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 嵐田雄介、小玉暢之、片山郁文、武田淳
2. 発表標題 トポロジカル表面における電子状態の超高速分光
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 林文博、太田泰友、荒川泰彦、岩本敏
2. 発表標題 微小リング共振器を用いたポアンカレビーム生成器の設計
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山原弘靖、菊池亮太、加藤木章浩、Sarker Md Shamim、関宗俊、田畑仁
2. 発表標題 非対称人工格子によるスピン・フォノン結合制御とフォトン励起
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小林真隆、嵐田雄介、武田淳、片山郁文
2. 発表標題 高繰り返しシングルショット分光を用いたSiのキャリア生成と長寿命緩和の同時計測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Jason Ball、Petr Moroshkin、久保結丸
2. 発表標題 スピンメーザーによる超低雑音マイクロ波増幅
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 青木隆朗、後藤隼人、徳永裕己、宇津木健
2. 発表標題 共振器量子電気力学系を用いた単一光子生成の効率最適化
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 野村晋太郎
2. 発表標題 非給電マイクロサイズアンテナにより増強されたマイクロ波強度のイメージング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 安 東秀
2. 発表標題 スピン波とNV中心を接続したハイブリッド量子スピン系の実現
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Marco Tulio Quintiono、董青秀雄、新保淳、添田彬仁、村尾美緒
2. 発表標題 未知ユニタリゲートの逆変換化を実装するユニバーサル量子アルゴリズム
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 ホウリ サマー、畑中大樹、浅野元紀、太田竜一、山口浩司
2. 発表標題 1:3内部共振によるMEMS振動安定
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 畑中大樹、山口浩司
2. 発表標題 フォノンニック結晶を用いたオンチップ極超音波制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 フォノンの弾道性を利用した熱伝導制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 本間芳和、百瀬慎太郎、田中湧一郎、吉野数基、千足昇平
2. 発表標題 蛍光イメージングを用いた孤立単層カーボンナノチューブの熱伝導率測定
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 稲葉工、島龍之介、清水麻希、山口智弘、本間芳和、石橋幸治
2. 発表標題 単層カーボンナノチューブを利用した熱流スイッチングの検討
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 奥山倫、江藤幹雄
2. 発表標題 カーボンナノチューブ量子ドットの輸送特性におけるフランク・コンドン効果
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 生田力三、浅野元紀、谷亮矢、山本俊、井元信之
2. 発表標題 PPLN導波路共振器による光周波数コム生成
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 貝沼雄太、安東秀
2. 発表標題 スピンホール効果によるスピン波変調のNV中心による計測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 井藤魁、渡辺真成、栗村直、赤羽浩一、早瀬潤子
2. 発表標題 単一光子レベルフォトンエコー検出に向けた周波数上方変換による通信波長帯パルスの高時間分解検出
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山原弘靖、Sarker Md Shamim、菊池亮太、加藤木章浩、関宗俊、田畑仁
2. 発表標題 格子歪みと緩和が共存した希土類鉄ガーネット薄膜における異常磁性・誘電特性・光学物性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sarker Md Shamim、Hiroyasu Yamahara、Hitoshi Tabata
2. 発表標題 Current induced spin wave modulation technique for data processing
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 稲葉工、本間芳和
2. 発表標題 単層カーボンナノチューブを利用した電子-格子相互作用の精密評価
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大北真央、山元天斗、清水麻希、本間芳和
2. 発表標題 単層カーボンナノチューブ薄膜の低温伝導特性測定
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 秋原俊雄、川上紘貴、嵐田雄介、南康夫、L.-W.Nien、O.S.Handegard、長尾忠昭、北島正弘、武田淳、片山郁文
2. 発表標題 高強度THz波を用いたBi1-xSbx単結晶薄膜の非線形キャリアダイナミクス
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小野百合子、嵐田雄介、渡邊幸志、片山郁文、武田淳
2. 発表標題 時間分解PLによるダイヤモンド超格子の高密度励起状態
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 内山晴貴、大崎朗、岸本茂、早瀬潤子、大野雄高
2. 発表標題 単一CNT/NVセンターハイブリッド系の作製
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大崎朗、内山晴貴、稲葉優文、岸本茂、大野雄高
2. 発表標題 表面層によるNVセンターの電荷状態制御への影響
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 新保淳、添田彬仁、村尾美緒
2. 発表標題 未知ユニタリゲート間の同一性決定：量子オブジェクトに対する量子的学習
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 川村稔、茂木将孝、吉見龍太郎、小塚祐介、塚崎敦、高橋圭、川崎雅司、十倉好紀
2. 発表標題 磁化角度回転によるトポロジカル量子相転移
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 今野寛己、島田宏
2. 発表標題 原子層堆積法を援用した微小トンネル接合素子の形成装置の開発
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 野元嵩平、Giacomo Mariani、柏谷聡、野村晋太郎
2. 発表標題 ダイヤモンドNVセンターを用いたラビ振動数マイクロ波強度イメージング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大野圭司、森貴洋、森山悟士
2. 発表標題 高温動作シリコン量子ビット
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 島龍之介、飛田聡、石橋幸治
2. 発表標題 化学修飾したカーボンナノチューブを用いた量子ドットの作製
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 稲田春来、Russell S. Deacon、Sun jian、石橋幸治
2. 発表標題 AFMを用いた二次元物質の洗浄
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小林稔、行方直人、福田大治、井上修一郎
2. 発表標題 表面プラズモンポラリトン導波路アレイの評価
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 泉田 渉
2. 発表標題 カーボンナノチューブ系のトポロジカル端状態
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 橋本風渡、森伸也
2. 発表標題 NEGF法を用いたファンデルワールスヘテロ接合におけるバンド間トンネル電流解析
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梶原祐磨、森伸也
2. 発表標題 電子-フォノン連成系のNEGFシミュレーション
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 毛利真一郎、大江佑京、荒川真吾、小路悠馬、左右田航平、水野遼、名西穂之、荒木努
2. 発表標題 窒化物半導体/原子層材料ヘテロ構造の作製とその基礎光物性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 野谷曜司、竹井邦晴、秋田成司、有江隆之
2. 発表標題 グラフェンフォノンニック結晶の熱伝導
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 望月裕太、竹井邦晴、秋田成司、有江隆之
2. 発表標題 グラフェン熱電特性の歪みエンジニアリング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山尾純平、竹井邦晴、秋田成司・有江隆之
2. 発表標題 グラフェン熱伝導の動的制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中川魁斗、今北悠貴、竹井邦晴、秋田成司、有江隆之
2. 発表標題 歪みによる単結晶グラフェンの熱輸送制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山本倫久、Ivan V. Borzenets、Jason Chen、Jeongmin Shim、Heung-Sun Sim、樽茶清悟
2. 発表標題 電子干渉計で見る近藤雲
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 石黒稚可子、許梓釗、仁科勇太、小林慶裕
2. 発表標題 セルロースナノファイバー添加によるグラフェン積層構造への影響と熱伝導解析
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 姚瑶、根岸良太、魏超鵬、小川友以、谷保芳孝、小林慶裕
2. 発表標題 単層グラフェンテンプレート上に成長した多層グラフェンの透過型電子顕微鏡による積層構造解析
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 由良真悟、中村圭介、有福達治、清柳典子、小林慶裕
2. 発表標題 欠陥導入カーボンナノチューブ高温処理における炭素同位体導入
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Jason Ball、Petr Moroshkin、久保結丸
2. 発表標題 ハイブリッド量子系に向けたループギャップマイクロ波共振器
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第8回領域会議
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yasutomo Ota、Satoshi Iwamoto and Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Analysis on Giant Light Scattering near a Dirac Point in a Photonic Crystal
3. 学会等名 International Conference on Nano-photonics and Nano-optoelectronics 2018(ICNN2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Mio Murao
2. 発表標題 Using quantum computers for analyzing quantum physics
3. 学会等名 Internaitonal Conference on Challenges in Quantum Information Science (CQIS 2018) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shojun Nakayama、Akihito Soeda、Mio Murao
2. 発表標題 Universal complex conjugation of quantum states and unitaries: Implementation algorithm and implications
3. 学会等名 Internaitonal Conference on Challenges in Quantum Information Science (CQIS 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Qingxiuxiong Dong, Marco Tulio Quintino, Atsushi Shimbo, Akihito Soeda and Mio Murao
2. 発表標題 Inverting unknown quantum operations
3. 学会等名 Internaitonal Conference on Challenges in Quantum Information Science (CQIS 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Marco Tulio Quintino, Qingxiuxiong Dong, Akihito Soeda and Mio Murao
2. 発表標題 The Cost of Implementing Non-Completely Positive Linear Maps: How to Construct Forbidden Quantum Operations and Supermaps
3. 学会等名 Internaitonal Conference on Challenges in Quantum Information Science (CQIS 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Paula Belzig, Marco Tulio Quintino, and Mio Murao
2. 発表標題 Nonlocality with sequential measurements beyond local pre-processing
3. 学会等名 Internaitonal Conference on Challenges in Quantum Information Science (CQIS 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryosuke Sakai, Akihito Soeda, Mio Murao and Daniel Burgarth
2. 発表標題 Robust control of two-qubit gates in Hamiltonian systems
3. 学会等名 Internaitonal Conference on Challenges in Quantum Information Science (CQIS 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hayata Yamasaki
2. 発表標題 Entanglement cost of distibuted quantum encoding/decoding
3. 学会等名 Internaitonal Conference on Challenges in Quantum Information Science (CQIS 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Mio Murao
2. 発表標題 Using quantum computers for manipulating and analysing quantum systems
3. 学会等名 The Bristol Quantum Information Technologies Workshop (BQIT2018) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 K. Hirakawa (keynote)
2. 発表標題 High-sensitivity and fast terahertz bolometric detection by MEMS resonators
3. 学会等名 The 9th International Symposium on Ultrafast Phenomena and Terahertz Waves (ISUPTW 2018)、Changsha, China (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 K. Ishibashi
2. 発表標題 Nanoscale Quantum Effect Devices with Nanotubes and Nanowires
3. 学会等名 Nanotech Malaysia 2018、Kuala Lumpur、Malaysia (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yasutomo Ota, Ryota Katsumi, Katsuyuki Watanabe, Satoshi Iwamoto and Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Lasing in a topological photonic crystal nanocavity
3. 学会等名 Conference on Lasers and Electro-Optics (CLEO)、STh3A.4、San Jose、California、USA (2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryota Katsumi, Yasutomo Ota, Masahiro Kakuda, Satoshi Iwamoto, Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Quantum dot single photon sources transfer-printed on wire waveguides
3. 学会等名 Conference on Lasers and Electro-Optics (CLEO)、FM1H.5、San Jose、California、USA (2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Mio Murao
2. 発表標題 Higher order quantum operations of unitaries
3. 学会等名 Hong Kong - Shen Zhen Workshop on Quantum Information Science (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 J. Takeda, K. Yoshioka, Y. Arashida, and I. Katayama
2. 発表標題 Nanoscale Electron Manipulation Using Phase-controlled THz Near-fields
3. 学会等名 The Conference on Lasers and Electro-Optics (CLEO 2018) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Minami, T. D. Dao, T. Nagao, M. Kitajima, J. Takeda, and I. Katayama
2 . 発表標題 Carrier Multiplication in Bismuth Investigated with Intense THz pump-THz Probe Spectroscopy
3 . 学会等名 The Conference on Lasers and Electro-Optics (CLEO 2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 G. T. Noe, X. Li, J. A. Horowitz, K. Yoshioka, F. Katsutani, N. Yuan, M. Xiang, K. Xu, Z. Jin, S. Cao, H. Nojiri, I. Katayama, J. Takeda, D. Turchinovich, and J. Kono
2 . 発表標題 Coherent Terahertz Excitation of Magnons to 30 T
3 . 学会等名 The Conference on Lasers and Electro-Optics (CLEO 2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Chisuga, H. Mashiko, K. Oguri, I. Katayama, A. Suda, J. Takeda, and H. Gotoh
2 . 発表標題 Electric Dipole Oscillation in Solids Characterized by Fourier Transform Extreme Ultraviolet Attosecond Spectroscopy
3 . 学会等名 International Conference on Ultrafast Phenomena 2018 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 I. Katayama, H. Kawakami, K. Araki, Y. Arashida, Y. Minami, L-W. Nien, O. S. Handegard, T. Nagao, M. Kitajima, and J. Takeda
2 . 発表標題 Ultrafast Carrier Generation in Bi _{1-x} Sb _x Thin Films Induced by Intense Monocycle Terahertz Pulses
3 . 学会等名 International Conference on Ultrafast Phenomena 2018 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 K. Yoshioka, I. Katayama, Y. Arashida, A. Ban, Y. Kawada, H. Takahashi, and J. Takeda
2. 発表標題 Sub-Cycle Manipulation of Electrons in a Tunnel Junction with Phase-controlled Single-Cycle THz Near-Fields
3. 学会等名 International Conference on Ultrafast Phenomena 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Satoshi Iwamoto
2. 発表標題 Advances in quantum dot cavity quantum electrodynamics using photonic crystal nanocavities
3. 学会等名 CLEO-PRThe 13th Pacific Rim Conference on Lasers and Electro-Optics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Mio Murao
2. 発表標題 Higher order quantum operations of unitaries
3. 学会等名 4th Seefeld workshop on Quantum Information (2018) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Atsushi Shimbo, Akihito Soeda and Mio Murao
2. 発表標題 Equivalence determination of unitary operations: Quantum learning of quantum objects
3. 学会等名 Workshop on Quantum Software and Suantum Learning (QSQL 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Jisho Miyazaki, Akihito Soeda, and Mio Murao
2. 発表標題 Universal complex conjugation of unitaries
3. 学会等名 The 13th Conference on the Theory of Quantum Computation, Communication and Cryptography (TQC2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hayata Yamasaki and Mio Murao
2. 発表標題 Entanglement cost of distributed quantum encoding/decoding
3. 学会等名 4th Seefeld workshop on Quantum Information (2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hayata Yamasaki and Mio Murao
2. 発表標題 ne-shot zero-error quantum state merging and splitting
3. 学会等名 The 13th Conference on the Theory of Quantum Computation, Communication and Cryptography (TQC2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hayata Yamasaki and Mio Murao
2. 発表標題 One-shot zero-error quantum state merging and splitting
3. 学会等名 Workshop on Quantum Software and Suantum Learning (QSQL 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 A. George, R. Yanagisawa, and M. Nomura
2 . 発表標題 Power Enhancement of Si Membrane-based Thermoelectric Generator by Aluminium Ultrathin Layer Deposition
3 . 学会等名 37th International and European Conference on Thermoelectrics (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 R. Anufriev, R. Yanagisawa, and M. Nomura
2 . 発表標題 Surface engineering of nanobeams and nanomembranes for silicon-based thermoelectrics
3 . 学会等名 Collaboratie Conference on Materials Research (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 M. Nomura, A. George, R. Yanagisawa, and S. Volz
2 . 発表標題 Enhancement of Thermoelectric Performance of Si Membrane by Al Silicide Nanodots
3 . 学会等名 CSW2018 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 M. Nomura
2 . 発表標題 Heat conduction control in Si membrane by phononic nanostructures
3 . 学会等名 IEEE Nano 2018 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 S. Du, Y. Zhang, K. Yoshida, and K. Hirakawa
2 . 発表標題 Terahertz spectroscopy at the atomic-scale level
3 . 学会等名 CLEO Pacific Rim 2018 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Hirakawa, Y. Zhang, B. Qiu, N. Nagai
2 . 発表標題 Giant enhancement in thermomechanical terahertz detection sensitivity of GaAs MEMS resonators through coherent internal mode coupling
3 . 学会等名 the 34th International Conference on the Physics of Semiconductors 2018 (ICPS2018) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Yoshida, T. Tsurugaya, F. Yajima, M. Shimizu, Y. Homma, and K. Hirakawa
2 . 発表標題 Terahertz spectroscopy of individual carbon nanotube quantum dots
3 . 学会等名 the 34th International Conference on the Physics of Semiconductors 2018 (ICPS2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 C. C. Tang, S.Q. Du, K. Yoshida, Y. Zhang, and K. Hirakawa
2 . 発表標題 Rotation effect in endohedral metallofullerene Ce@C82 single-molecule transistors
3 . 学会等名 the 34th International Conference on the Physics of Semiconductors 2018 (ICPS2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 M. Bescond、A. Yangui、T. F. Yan、N. Naomi、N. N/ Cavassilas、K. Hirakawa
2 . 発表標題 Thermionic cooling effect in AlGaAs/GaAs Heterostructures
3 . 学会等名 the 34th International Conference on the Physics of Semiconductors 2018 (ICPS2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 H. Kiyama、A. Korsch、N. Nagai、Y. Kanai、K. Matsumoto、K. Hirakawa、and A. Oiwa
2 . 発表標題 Single-electron charge sensing in self-assembled quantum dots
3 . 学会等名 the 34th International Conference on the Physics of Semiconductors 2018 (ICPS2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 N. Mori、G. Mil'nikov、J. Iwata、and A. Oshiyama
2 . 発表標題 Quantum transport device simulation based on real-space density functional theory and non-equilibrium Green's function method
3 . 学会等名 International Union of Materials Research Societies - International Conference on Electronic Materials 2018 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Hirakawa、Y. Zhang、N. Nagai、S. Hosono (invited)
2 . 発表標題 Fast and sensitive terahertz detection at room temperature by GaAs doubly clamped MEMS beam resonators
3 . 学会等名 SPIE Nanoscience + Engineering (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 U. Ooe, S. Arakawa, S. Mouri, Y. Nanishi, and T. Araki
2 . 発表標題 Nitrogen plasma effect on MBE growth of GaN on graphitic substrate
3 . 学会等名 International Symposium on Growth of III-Nitrides ISGN-7 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Marco Tulio Quintino, Qingxiuxiong Dong, Atsushi Shimbo, Akihito Soeda and Mio Murao
2 . 発表標題 Reversing unknown quantum transformations: A universal protocol for inverting general unitary operations
3 . 学会等名 Modern Topics in Quantum Information (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Satoshi Iwamoto, Yasutomo Ota, Ryota Katsumi, Katsuyuki Watanabe, Yasuhiko Arakawa,
2 . 発表標題 Topological Localized State in Photonic Crystal Nanobeam
3 . 学会等名 2018 Progress In Electromagnetics Research Symposium (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Satoshi Iwamoto, Yasutomo Ota, Takuto Yamaguchi, and Yasuhiko Arakawa
2 . 発表標題 Topological edge states in semiconductor-based photonic crystals
3 . 学会等名 China-Japan International Workshop on Quantum Technologies (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Yujie Zhang and Mikio Eto
2 . 発表標題 Coherent transport through double quantum dot interferometer in multi-terminal geometry
3 . 学会等名 34 th International Conference on the Physics of Semiconductors (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Hirakawa
2 . 発表標題 Room temperature, fast, and sensitive bolometric terahertz detection by using MEMS resonators
3 . 学会等名 The 6th Workshop on Physics between Ecole Normale Supérieure and University of Tokyo、 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 A. Yangui、 M. Bescond、 T. Yan、 N. Nagai、 and K. Hirakawa
2 . 発表標題 Thermionic cooling device based on asymmetric double-barrier heterostructure
3 . 学会等名 2018 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2018)、 University of Tokyo、 Bunkyo-ku、 Tokyo、 Japan (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Zhang、 S. Hosono、 N. Nagai、 and K. Hirakawa
2 . 発表標題 Novel bolometric THz detection by MEMS resonators
3 . 学会等名 2018 43rd International Conference on Infrared、 Millimeter、 and Terahertz Waves (IRMMW-THz 2018)、 Nagoya Congress Center、 Aichi、 Japan (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 B. Qiu, Y. Zhang, K. Akahane, N. Nagai, and K. Hirakawa
2 . 発表標題 Strain tuning in MEMS beam resonators for terahertz bolometer applications
3 . 学会等名 2018 43rd International Conference on Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves (IRMMW-THz 2018)、Nagoya Congress Center、Aichi、Japan (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 I. Morohashi, Y. Zhang, B. Qiu, Y. Irimajiri, N. Sekine, K. Hirakawa, and I. Hosako
2 . 発表標題 Active THz imaging using MEMS resonator-based bolometer and quantum cascade laser
3 . 学会等名 2018 43rd International Conference on Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves (IRMMW-THz 2018)、Nagoya Congress Center、Aichi、Japan (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 S. Mouri, Y. Nanishi, and T. Araki
2 . 発表標題 Van der Waals Epitaxy of Nitride Semiconductor Towards Energy Conversion Devices
3 . 学会等名 The 9th International Symposium of Advanced Energy Science (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 I. Katayama, Y. Minami, Y. Arashida, O. S. Handegard, T. Nagao, M. Kitajima, and J. Takeda
2 . 発表標題 Nonlinear Terahertz Dynamics of Dirac Electrons in Bi Thin Films
3 . 学会等名 SPIE Optics + Photonics 2018 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 J. Takeda, K. Yoshioka, Y. Minami, Y. Arashida, and I. Katayama
2. 発表標題 THz-Field-Driven Electron Tunneling On The Nanoscale
3. 学会等名 43rd International Conference on Infrared, Millimeter, and Thertz Waves (IRMMW-THz 2018) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Y. Kawada, K. Yoshioka, Y. Arashida, I. Katayama, J. Takeda, and H. Takahashi
2. 発表標題 Spectroscopic Measurement of Birefringent Materials By Simultaneous Acquisition of Two-polarization State THz Pulse Responses
3. 学会等名 43rd International Conference on Infrared, Millimeter, and Thertz Waves (IRMMW-THz 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hayata Yamasaki and Mio Mura0
2. 発表標題 Quantum state merging for arbitrarily-small-dimensional systems
3. 学会等名 18th Asian Quantum Information Science Conference (AQIS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shimbo Atsushi, Akihito Soeda, and Mio Mura0
2. 発表標題 Equivalence determination of unitary operations
3. 学会等名 18th Asian Quantum Information Science Conference (AQIS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Marco Tulio Quintino、Qingxiuxiong Dong、Atsushi Shimbo、Akihito Soeda and Mio Murao
2. 発表標題 Reversing unknown quantum transformations: A universal protocol for inverting general unitary operations
3. 学会等名 18th Asian Quantum Information Science Conference (AQIS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Qingxiuxiong Dong、Marco Tulio Quintino、Akihito Soeda and Mio Murao
2. 発表標題 Implementing positive maps with multiple copies of an input state
3. 学会等名 18th Asian Quantum Information Science Conference (AQIS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryosuke Sakai、Akihito Soeda、Mio Murao and Daniel Burgarth
2. 発表標題 Robust control of two-qubit gates in Hamiltonian systems
3. 学会等名 18th Asian Quantum Information Science Conference (AQIS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hayata Yamasaki and Mio Murao
2. 発表標題 Partial quantum information and two-way classical communication
3. 学会等名 post-AQIS18 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Marco Tulio Quintino、Qingxiuxiong Dong、Atsushi Shimbo、Akihito Soeda and Mio Murao
2. 発表標題 Reversing unknown quantum transformations: A universal protocol for inverting general unitary operations
3. 学会等名 post-AQIS18 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Qingxiuxiong Dong、Marco Tulio Quintino、Akihito Soeda and Mio Murao
2. 発表標題 Implementing positive maps with multiple copies of an input state
3. 学会等名 post-AQIS18 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Chikako Uchiyama and Kae Nemoto
2. 発表標題 Environmental engineering for quantum energy transport
3. 学会等名 NetSci 2018 Satellite: Complex Quantum Networks (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Chikako Uchiyama
2. 発表標題 Environmental engineering for quantum energy transport
3. 学会等名 50 Symposium on Mathematical Physics (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Chikako Uchiyama and Kae Nemoto
2. 発表標題 Environmental engineering for quantum energy transport
3. 学会等名 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M. Bescond、A. Yangui、T.F. Yan、F. Michelini、N. Nagai、N. Cavassilas、M. Lannoo、K. Hirakawa (invited)
2. 発表標題 Evaporative cooling effect in AlGaAs/GaAs Heterostructures,
3. 学会等名 GDRe Meeting on "Thermal Nanosciences and NanoEngineering" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Minoru Kawamura
2. 発表標題 Metal-insulator transition in magnetic topological insulator
3. 学会等名 The 34th international conference on physics of semiconductors (ICPS2018) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Minoru Kawamura
2. 発表標題 Quantum phase transition in magnetic topological insulator studied by transport measurement
3. 学会等名 China-Japan International Workshop on Quantum Technologies (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 A. Tamada, Y. Ota, K. Kuruma, K. Watanabe, S. Iwamoto, Y. Arakawa
2. 発表標題 Observation of single plasmon generation in a self-assembled InAs/GaAs quantum dot embedded in a transfer-printed plasmonic microring resonator
3. 学会等名 The 23rd MICROOPTICS CONFERENCE (MOC2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 T. Yamaguchi, R. Katsumi, A. Osada, Y. Ota, S. Ishida, S. Iwamoto and Y. Arakawa
2. 発表標題 Observation of topologically protected light propagation in a slab-type valley photonic crystal waveguide
3. 学会等名 The 23rd MICROOPTICS CONFERENCE (MOC2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 K. Ishibashi
2. 発表標題 Nanoscale Quantum Effect Devices with Nanotubes and Nanowires
3. 学会等名 Nanotech Malaysia 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 H. Kamata, R. Deacon, S. Matsuo, K. Li, S. Jeppesen, L. Samuelson, H. Xu, K. Ishibashi, S. Tarucha
2. 発表標題 Anomalous modulation of Josephson radiation in nanowire-based Josephson junctions
3. 学会等名 34th International Conference on Physics of Semiconductors (ICPS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 J. Zhi、R. Deacon、D. Pan、N. Kang、K. Ishibashi、J. Zhao、H. Xu
2 . 発表標題 Excess Conductance and Phase Coherence Length in Al-InSb nanosheet-Al Junctions
3 . 学会等名 34th International Conference on Physics of Semiconductors (ICPS2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 A. Hida、K. Ishibashi
2 . 発表標題 Demonstration of controlled-NOT gate operation using excitons in carbon nanotube quantum dots
3 . 学会等名 34th International Conference on Physics of Semiconductors (ICPS2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Ishibashi
2 . 発表標題 Single-wall carbon nanotubes for quantum-dot devices
3 . 学会等名 The 3rd International Conference on Emerging Advanced Nanomaterials (ICEAN2018) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 H. Mashiko、Y. Chisuga、K. Oguri、I. Katayama、J. Takeda、and H. Gotoh
2 . 発表標題 Petahertz Electronic Oscillation in Cr:Al ₂ O ₃ Solid Characterized by Fourier Transform Extreme Ultraviolet Attosecond Spectroscopy
3 . 学会等名 The 9th Asian Workshop on Generation and Application of Coherent XUV and X-ray Radiation (9th AWCXR) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 K. Yoshioka, I. Katayama, Y. Arashida, A. Ban, Y. Kawada, K. Konishi, H. Takahashi, and J. Takeda
2 . 発表標題 In-situ Tailoring of Single-cycle Near Field in a Tunnel Junction Using Phase-controlled THz-STM
3 . 学会等名 14th International Conference on Atomically Controlled Surfaces, Interfaces and Nanostructures (ACSIN-14) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 R.Kobayashi, K.Hattori, S.Inoue and D.Fukuda
2 . 発表標題 Development of fast response Titanium-Gold bilayer optical TES with optical fiber self-alignment structure
3 . 学会等名 the 2018 Applied Superconductivity Conference (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 R. Yanagisawa, and M. Nomura
2 . 発表標題 Power enhancement of silicon membrane-based thermoelectric energy harvester with tailored holey nanostructures
3 . 学会等名 PowerMEMS, W2A-01, Daytona Beach, USA (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 J. Chen, S. Hu, Z. Zhang, P. Jiang, S. Volz, M. Nomura, and B. Li
2 . 発表標題 Randomness-Induced Phonon Localization in Graphene Heat Conduction
3 . 学会等名 Nanoscale and Microscale Heat Transfer VI, 193, Levi, Finland (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 R. Anufriev, S. Gluchko, S. Vola, and M. Nomura
2 . 発表標題 Quasi-ballistic heat conduction due to Levy phonon flights in silicon nanowires up to room temperature
3 . 学会等名 Nanoscale and Microscale Heat Transfer VI, 124, Levi, Finland (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Wu, R. Anufriev, S. Gluchko, R. Yanagisawa, M. Nomura, and S. Volz,
2 . 発表標題 Proving surface phonon polaritons contribution to thermal conductivity in SiN submicron thin films
3 . 学会等名 Nanoscale and Microscale Heat Transfer VI, 228, Levi, Finland (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 S. Gluchko, R. Anufriev, R. Yanagisawa, S. Volz, and M. Nomura
2 . 発表標題 Phonon transport in silicon phononic crystals with pacman holes
3 . 学会等名 Nanoscale and Microscale Heat Transfer VI, 112, Levi, Finland (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 M. Nomura
2 . 発表標題 Phononics learn from photonics: thermal phonon engineering by phononic crystal
3 . 学会等名 Optics & Photonics Japan, 31aCJ4, Tokyo, Japan (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 M. Nomura
2. 発表標題 Advanced heat conduction engineering by phonon engineering and thermoelectric application
3. 学会等名 NAMIS Marathon Workshop、Taiwan (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 R. Anufriev, S. Gluchko, S. Volz and M. Nomura
2. 発表標題 Ballistic heat transport in silicon nanowires at different length-scales and temperatures
3. 学会等名 GDRe meeting、Lyon、France (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M. Nomura
2. 発表標題 Advanced heat transfer control in Si membrane by phononic nanostructures
3. 学会等名 The 5th Micro & Nanoscale Heat Transfer and Energy Workshop、8-2、Taipei、Taiwan (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M. Nomura
2. 発表標題 Nanostructured Si film thermoelectrics
3. 学会等名 European Advanced Materials Congress、B41-42 21-EM-1、Stockholm、Sweden (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 R. Anufriev, A. Ramiere, J. Maire and M. Nomura
2 . 発表標題 Necking effects control thermal conductivity of phononic membranes
3 . 学会等名 IHTC、Beijing、China (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 T. Yamaguchi, Y. Ota, R. Katsumi, A. Osada, S. Ishida, Y. Arakawa, and S. Iwamoto
2 . 発表標題 Observation of light transmission in a GaAs slab valley photonic crystal waveguide with sharp bends
3 . 学会等名 International workshop "Variety and universality of bulk-edge correspondence in topological phases: From solid state physics to transdisciplinary concepts" (BEC2018X) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Z. Sun, I. Kim and S. Iwamoto
2 . 発表標題 Design of valley phononic crystal with piezoelectric material
3 . 学会等名 International workshop "Variety and universality of bulk-edge correspondence in topological phases: From solid state physics to transdisciplinary concepts" (BEC2018X) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 W. Lin, Y. Ota, Y. Arakawa, and S. Iwamoto
2 . 発表標題 topological light from optical micro-ring cavity
3 . 学会等名 International workshop "Variety and universality of bulk-edge correspondence in topological phases: From solid state physics to transdisciplinary concepts" (BEC2018X) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 S. Iwamoto
2 . 発表標題 Photonic crystal nanocavities by topological concept
3 . 学会等名 International workshop "Variety and universality of bulk-edge correspondence in topological phases: From solid state physics to transdisciplinary concepts" (BEC2018X) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 C. F. Fong, Y. Ota, S. Iwamoto, and Y. Arakawa
2 . 発表標題 Scheme for Conversion between Electronic Spin and Photonic Orbital Angular Momentum using a Photonic Crystal with an Embedded Quantum Dot
3 . 学会等名 The Excitonics and Polaritonics International Conference (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 S. Iwamoto, T. Yamaguchi, Y. Ota, and Y. Arakawa
2 . 発表標題 Light Propagation in Semiconductor Valley Photonic Crystal Slab
3 . 学会等名 8th international symposium on photonics and electronics convergence (ISPEC 2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Y. Ota, R. Katsumi, K. Watanabe, S. Iwamoto and Y. Arakawa
2 . 発表標題 Demonstration of a Topological Photonic Crystal Nanocavity Laser with Quantum Dot Gain
3 . 学会等名 8th international symposium on photonics and electronics convergence (ISPEC 2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 T. Yamaguchi, Y. Ota, R. Katsumi, S. Ishida, A. Osada, Y. Arakawa, and S. Iwamoto
2. 発表標題 Observation of Light Propagation through Sharp Bends in a Slab-type Valley Photonic Crystal Waveguide
3. 学会等名 8th international symposium on photonics and electronics convergence (ISPEC 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hayata Yamasaki and Mio Murao
2. 発表標題 One-shot quantum state merging for arbitrarily-small-dimensional systems under one-way and two-way communication
3. 学会等名 22nd Annual Conference on Quantum Information Processing (QIP2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小林真隆、嵐田雄介、武田 淳、片山郁文
2. 発表標題 高繰り返しシングルショット分光を用いたSiのマルチタイムスケール測定
3. 学会等名 レーザー学会学術講演会第39回年次大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 奈良脩平、嵐田雄介、小野頌太、井ノ上泰輝、千足昇平、丸山茂夫、長尾忠昭、北島正弘、武田 淳、片山郁文
2. 発表標題 sub-10fsポンププローブ分光を用いたグラフェンの超高速エネルギー・運動量緩和
3. 学会等名 レーザー学会学術講演会第39回年次大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 増子拓紀、小栗克弥、千菅雄太、片山郁文、武田 淳、後藤秀樹
2. 発表標題 固体電子系におけるペタヘルツ超高周波現象の時間応答特性
3. 学会等名 レーザー学会学術講演会第39回年次大会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshikazu Homma and Shohei Chiashi
2. 発表標題 Single SWNT Spectroscopy for Nano-metrology
3. 学会等名 7th Workshop on Nanotube Optics and Nanospectroscopy WONTON 2018（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuichiro Tanaka, Takashi Kato, Kazuki Yoshino, Shohei Chiashi, and Yoshikazu Homma
2. 発表標題 Phonon Assigning of G-band from Suspended Single-walled Carbon Nanotubes
3. 学会等名 7th Workshop on Nanotube Optics and Nanospectroscopy WONTON 2018（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takumi Inaba, Yuichirou Tanaka, Yoshikazu Homma
2. 発表標題 Effects of Chirality and Defect Introduction on the Intermediate Frequency Mode
3. 学会等名 7th Workshop on Nanotube Optics and Nanospectroscopy WONTON 2018（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Emi Inoue ¹ , Kota Shihomatsu, Junro Takahashi, Hiroki Kato, and Yoshikazu Homma
2. 発表標題 Characterization of Au Intercalation at the Interface of Graphene on Polycrystalline Ni Substrate
3. 学会等名 14th International Conference on Atomically Controlled Surfaces, Interfaces and Nanostructures (ACSIN-14) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Masahide Shima, Hiroki Kato, Kota Shihomatsu, and Yoshikazu Homma
2. 発表標題 Layer Number Determination of Graphene on Nickel Substrate Using EELS Spectra with Scanning Auger Electron Spectroscopy
3. 学会等名 2018 MRS Fall Meeting & Exhibit (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuichiro Tanaka, Yuta Saito, Kazuki Yoshino, Akihiko Ozao, Shohei Chiashi, and Yoshikazu Homma
2. 発表標題 Temperature Dependence of Photoluminescence Spectra from a Suspended Single-Walled Carbon Nanotube with Water Adsorption Layer
3. 学会等名 2018 MRS Fall Meeting & Exhibit (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshikazu Homma, Kazuki Yoshino, Kazuma Nagano, Makoto Horiguchi, Yuichiro Tanaka, and Shohei Chiashi
2. 発表標題 Thermal Conductivity Measurement of Single-Walled Carbon Nanotubes by Photoluminescence Imaging Spectroscopy
3. 学会等名 2018 MRS Fall Meeting & Exhibit (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Rin Okuyama, Wataru Izumida, and Mikio Eto
2. 発表標題 Topological properties in single-wall carbon nanotube of any possible chiralities
3. 学会等名 34th International Conference on the Physics of Semiconductors (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yujie Zhang and Mikio Eto
2. 発表標題 Fano and Fano-Kondo resonance in double quantum dot in parallel
3. 学会等名 APS March meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 T. Inoue, Y. Anno, Y. Imakita, K. Takei, T. Arie, S. Akita
2. 発表標題 Optical manipulation of nonlinear vibration of graphene mechanical resonator
3. 学会等名 Optics & Photonics International Congress 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Y. Notani, K. Takei, S. Akita, T. Arie
2. 発表標題 Thermal transport of 12C/13C graphene phononic crystals
3. 学会等名 19th International Conference on the Science and Application of Nanotubes and Low-dimensional Materials (NT18) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Y. Mochizuki, K. Takei, S. Akita, T. Arie
2. 発表標題 Transverse thermoelectric voltage in isotopic graphene
3. 学会等名 19th International Conference on the Science and Application of Nanotubes and Low-dimensional Materials (NT18) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 T. Inoue, Y. Mochizuki, K. Takei, T. Arie, S. Akita
2. 発表標題 Tailoring of thermal stress on resonance frequency shift of atomically thin electromechanical resonators by strain and stack
3. 学会等名 19th International Conference on the Science and Application of Nanotubes and Low-dimensional Materials (NT18) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Y. Mochizuki, K. Takei, S. Akita, T. Arie
2. 発表標題 Transverse thermoelectric effect of graphene isotopic heterostructures
3. 学会等名 2018 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Y. Notani, K. Takei, S. Akita, T. Arie
2. 発表標題 12C/13C graphene superlattice for phonon modulation
3. 学会等名 14th International Conference on Atomically Controlled Surfaces, Interfaces and Nanostructures (ACSIN-14) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 T. Inoue, T. Saito, K. Takei, T. Arie, Y. Miyata, S. Akita
2 . 発表標題 Effect of persistent photoconductivity on MoS2 mechanical resonator
3 . 学会等名 31st International Microprocesses and Nanotechnology Conference (MNC 2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 M. Asano, R. Ohta, T. Yamamoto, H. Okamoto, and H. Yamaguchi
2 . 発表標題 Opto-electro-mechanical system based on an optical evanescent coupling
3 . 学会等名 International Conference on Challenges in Quantum Information Science (CQIS2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 H. Yamaguchi
2 . 発表標題 GaAs/AlGaAs heterostructures for micro- and nano-electromechanics
3 . 学会等名 2-days workshop "MBE technology of hetero-structures with a high-mobility Two-Dimensional Electron Gas (2DEG)" (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 S. Hourii, R. Ohta, M. Asano, and H. Yamaguchi
2 . 発表標題 A MEMS van der Pol oscillator with 1-3 internal resonance
3 . 学会等名 International Conference on Structural Nonlinear Dynamics (CSNDD2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 M. Kurosu, D. Hatanaka, and H. Yamaguchi
2 . 発表標題 Nonlinear dynamics and four-wave mixing in MEMS waveguides
3 . 学会等名 The 15th Nanomechanical Sensing Workshop (NMC2018) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 H. Yamaguchi, D. Hatanaka, and M. Kurosu
2 . 発表標題 Propagation control of acoustic waves in GaAs-based phononic crystal waveguide
3 . 学会等名 34th International Conference on the Physics of Semiconductors (ICPS2018) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 R. Ohta, H. Okamoto, T. Tawara, H. Gotoh, H. Yamaguchi
2 . 発表標題 Dynamic control of the coupling between dark and bright excitons with vibrational strain
3 . 学会等名 34th International Conference on the Physics of Semiconductors (ICPS2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 H. Yamaguchi, R. Ohta, and H. Okamoto
2 . 発表標題 Carrier mediated optomechanical coupling in a GaAs/AlGaAs heterostructure cantilever
3 . 学会等名 SPIE Optics + Photonics 2018 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 S. Houri, R. Ohta, M. Asano, Y. Blanter, and H. Yamaguchi
2 . 発表標題 Relaxation Oscillations in a Nonlinearly Driven GaAs MEMS Resonator
3 . 学会等名 2018 International Conference on Solid State Device and Materials (SSDM) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 H. Yamaguchi
2 . 発表標題 Electron-Photon-Phonon hybrid systems based on compound semiconductor mechanical resonators
3 . 学会等名 65th Annual American Vacuum Society International Symposium and Exhibition (65th AVS) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 D. Hatanaka and H. Yamaguchi
2 . 発表標題 Waveguide excitation and real-space mapping of phononic crystal cavity modes at sub-GHz frequency
3 . 学会等名 International Workshop on Sound-enabled Nanotechnologies (IWSENT2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 D. Hatanaka, M. Kurosu, and H. Yamaguchi
2 . 発表標題 Propagation control of acoustic waves in compound semiconductor phononic crystal waveguides
3 . 学会等名 IEEE International Conference on Emerging Electronics (IEEE-ICEE) 2018 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 D. Hatanaka, M. Kurosu, and H. Yamaguchi
2. 発表標題 Control of acoustic waves in an electromechanical phononic crystal
3. 学会等名 Frontier of Nanomechanical Systems (FNS2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 R. Ohta, H. Okamoto, T. Tawara, H. Gotoh, H. Yamaguchi
2. 発表標題 Mechanical control of bound excitons: strain-induced coupling of dark and bright states
3. 学会等名 Frontier of Nanomechanical Systems (FNS2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 R. Okuyama, W. Izumida, M. Eto
2. 発表標題 Topological properties in single-wall carbon nanotube of any possible chiralities
3. 学会等名 34th International Conference on the Physics of Semiconductors (ICPS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Magdalena Marganska, Lars Milz, Wataru Izumida, Christoph Strunk, Milena Grifoni
2. 発表標題 Majorana states in carbon nanotubes
3. 学会等名 DPG Spring Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 M. Nomura
2 . 発表標題 Advanced heat flux control by phononic nanostructures
3 . 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 R. Anufriev, S. Gluchko, S. Volz, and M. Nomura
2 . 発表標題 Quasi-Ballistic Heat Conduction due to Levy Phonon Flights in Silicon Nanowires
3 . 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Y. Guo, S. Volz, and M. Nomura
2 . 発表標題 Coherent phonon heat transport by density matrix method
3 . 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 S. Gluchko, R. Anufriev, R. Yanagisawa, S. Volz, and M. Nomura
2 . 発表標題 Phonon transport in silicon phononic crystals with pacman holes
3 . 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 T-M. Kao, R. Anufriev, R. Yanagisawa, L. Jalabert, S. Volz, and M. Nomura
2 . 発表標題 Si-based Planar Thin-Film Thermoelectric Cooling device
3 . 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 S. Tachikawa, S. Gluchko, L. Jalabert, H. Fujita, S. Volz, and M. Nomura
2 . 発表標題 Near-field Radiative Heat Transfer between Silicon Microstructures
3 . 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Z. Zhang, S. Hu, P. Jiang, J. Chen, S. Volz, M. Nomura, and B. Li
2 . 発表標題 Randomness-Induced Phonon Localization in Graphene
3 . 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 L. Jalabert, S. Tachikawa, S. Volz, H. Fujita and M. Nomura
2 . 発表標題 High sensitivity temperature variation measurement using modulated current
3 . 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 R. Yanagisawa and M. Nomura
2. 発表標題 Planar-type silicon thermoelectric generator with phononic crystal nanostructures
3. 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 X. Huang, S. Gluchko, R. Anufriev, and M. Nomura
2. 発表標題 Heat conduction in silicon thin film with black silicon nanostructures
3. 学会等名 LIMMS-Next PV Joint Energy Workshop (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 J. Ishi-Hayase
2. 発表標題 Highly-sensitive Quantum Sensor based on Electric Spin Manipulation in Diamond
3. 学会等名 The 13th Japan-US Joint Seminar on Quantum Electronics and Laser Spectroscopy (US-Japan QELS-13) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 J. Ishi-Hayase
2. 発表標題 AC magnetic field sensing using NV centers in diamond
3. 学会等名 14th International Conference on Atomically Controlled Surfaces, Interfaces and Nanostructures (ACSIN-14) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名	J. Ishi-Hayase, S. Saijo, T. Yamaguchi, Y. Matsuzaki, Shiro Saito, Hideyuki Watanabe, Norikazu Mizuochi
2. 発表標題	Continuous-Wave Double Resonance of Electric Spin Triplet of NV Centers in Diamond and Its Application to High-Frequency AC Magnetic Field Sensing
3. 学会等名	2018 MRS Fall Meeting & Exhibit (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	K. Yahata, Y. Matsuzaki, K. Kakuyanagi, S. Saito, H. Watanabe, J. Ishi-Hayase
2. 発表標題	High-Sensitive Vector Magnetic Field Sensing by Simultaneous Control of Spin State of NV Center Ensemble in Diamond Using Multi-Frequency Microwaves
3. 学会等名	2018 MRS Fall Meeting & Exhibit (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	William J. Munro, Andreas Angerer, Stefan Putz, Kirill Streltsov, Thomas Astner, Dmitry O. Krimer, Hitoshi Sumiya, Shinobu Onoda, Junichi Isoya, Stefan Rotter Jorg Schmiedmayer, Johannes Majer, and Kae Nemoto
2. 発表標題	Novel nonlinear collective effects in hybrid quantum systems
3. 学会等名	International Conference on challenges in Quantum Information Science (CQIS2018) (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Shojun Nakayama and Kae Nemoto
2. 発表標題	Quantum teleinteraction: Entanglement-assisted LOCC protocol implementing multi-body interaction beyond space and time
3. 学会等名	International Conference on challenges in Quantum Information Science (CQIS2018) (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名 Yusuke Hama, Emi Yukawa, William J. Munro, and Kae Nemoto
2. 発表標題 Negative-Temperature State Relaxation and Reservoir-Assisted Quantum Entanglement in Double Spin Domain Systems
3. 学会等名 International Conference on challenges in Quantum Information Science (CQIS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Emi Yukawa, G. J. Milburn, and Kae Nemoto
2. 発表標題 Fast Generation of Macroscopic Superposition States by Coherent Driving Field
3. 学会等名 International Conference on challenges in Quantum Information Science (CQIS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Chikako Uchiyama, William J. Munro and Kae Nemoto
2. 発表標題 Environmental engineering for quantum energy transport
3. 学会等名 International Conference on challenges in Quantum Information Science (CQIS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michael Hanks, Michael Trupke, Jorg Schmiedmayer, William J. Munro and Kae Nemoto
2. 発表標題 High-Fidelity Spin Measurement on the Nitrogen-Vacancy Center
3. 学会等名 International Conference on challenges in Quantum Information Science (CQIS2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yusuke Hama, Emi Yukawa, William J. Munro and Kae Nemoto
2. 発表標題 Negative-Temperature State Relaxation and Reservoir-Assisted Quantum Entanglement in Double Spin Domain Systems
3. 学会等名 C3QS: Coherent Control of Complex Quantum Systems (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yusuke Hama, Emi Yukawa, William J. Munro and Kae Nemoto
2. 発表標題 Negative-Temperature State Relaxation and Reservoir-Assisted Quantum Entanglement in Double Spin Domain Systems
3. 学会等名 C3QS: Coherent Control of Complex Quantum Systems (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 William J. Munro, Yusuke Hama and Kae Nemoto
2. 発表標題 Novel nonlinear collective effects in hybrid quantum systems: relaxation to negative temperatures
3. 学会等名 CLEO: Science and Innovations 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Chikako Uchiyama, William J. Munro and Kae Nemoto
2. 発表標題 Environmental engineering for quantum energy transport
3. 学会等名 NetSci 2018 Satellite: Complex Quantum Networks (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Chikako Uchiyama, William J. Munro and Kae Nemoto
2. 発表標題 Environmental engineering for quantum energy transport
3. 学会等名 50 Symposium on Mathematical Physics (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kae Nemoto
2. 発表標題 Scalability of quantum networks from a qubit to tomorrows quantum internet
3. 学会等名 The Quantum Internet; Charting the Critical Path (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 William J. Munro, Nicolo Lo Piparo and Kae Nemoto
2. 発表標題 Quantum Multiplexing as a Resource Saver in Quantum Networks
3. 学会等名 Summer Topicals Meeting Series 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kae Nemoto, Michael Hanks, Nicolo Lo Piparo and William J. Munro
2. 発表標題 Universal Optical Modules for Quantum Network
3. 学会等名 Summer Topicals Meeting Series 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michael Hanks, William J. Munro and Kae Nemoto
2. 発表標題 Optical Control of the Silicon-Vacancy Center in Diamond
3. 学会等名 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Chikako Uchiyama, William J. Munro and Kae Nemoto
2. 発表標題 Environmental engineering for quantum energy transport
3. 学会等名 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kae Nemoto
2. 発表標題 Superradiance and thermalization in hybrid quantum systems
3. 学会等名 AIP Congress 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 V. M. Bastidas, B. Renoust, Kae Nemoto and W. J. Munro
2. 発表標題 Ergodic-localized junctions in periodically-driven spin chains
3. 学会等名 The 8th Workshop on Quantum Simulation and Quantum Walks (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Minoru Kawamura
2. 発表標題 Topology: a new knob for electric switch
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Russel Deacon
2. 発表標題 Fractional ac-Josephson effect as a signature of Topological Superconductivity
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hiroshi Yamaguchi
2. 発表標題 Carrier-mediated optomechanics
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takashi Yamamoto
2. 発表標題 Quantum network with photons, atoms, and optomechanics
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Masahiro Nomura
2. 発表標題 Heat conduction engineering by thermocrystals
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Mikio Eto
2. 発表標題 Photo-current through an array of quantum dots
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Microscopic Characterizations based on Nuclear Resonance
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Satoshi Iwamoto
2. 発表標題 Topological interface states in semiconductor photonic crystals
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Norikazu Mizuochi
2. 発表標題 Quantum hybrid sensor by NV centers in diamond
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takao Aoki
2. 発表標題 Cavity QED with optical nanofibers and trapped atoms
3. 学会等名 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Satoshi Iwamoto, Yasutomo Ota, and Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 A Scheme for Generating Optical Vortex from a Quantum Dot using Degenerate Photonic Crystal Nanocavity Modes
3. 学会等名 International Conference on Nano-photonics and Nano-optoelectronics 2017 (ICNN2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Wenbo Lin, Yasutomo Ota, Satoshi Iwamoto, Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Spin-dependent Directional Emission from a Quantum Dot Ensemble Embedded in an Asymmetric Optical Waveguide
3. 学会等名 International Conference on Nano-photonics and Nano-optoelectronics 2017 (ICNN2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Akihito Tamada , Yasutomo Ota , Kazuhiro Kuruma , Jinfa Ho , Katsuyuki Watanabe , Satoshi Iwamoto , Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Observation of the Purcell effect in a plasmonic microring resonator embedding self-assembled quantum dots
3. 学会等名 International Conference on Nano-photonics and Nano-optoelectronics 2017 (ICNN2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 R. Okuyama , W. Izumida , M. Eto
2. 発表標題 Single-wall carbon nanotube as topological insulator: Phase transition and bulk-edge correspondence
3. 学会等名 International Conference on Topological Materials Science 2017 (TopoMat2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高橋 義朗
2. 発表標題 超低温イッテルビウム原子の光会合分光：量子シミュレーションから基礎物理まで / Photo-association spectroscopy of ultracold ytterbium atoms: from quantum simulation to fundamental physics
3. 学会等名 第17回分子分光研究会 / 17th Symposium on Molecular Spectroscopy (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岩本敏 , 荒川泰彦
2. 発表標題 フォトリック結晶による光の角運動量制御とその展開
3. 学会等名 電子情報通信学会 超高速光エレクトロニクス研究会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 M.Kawamura, R. Yoshimi, M. Mogi, A. Tsukazaki, K. S. Takahashi, M. Kawasaki, Y. Tokura
2. 発表標題 Current-induced breakdown of quantum anomalous Hall effect in MBE-grown thin films of ferromagnetic topological insulator
3. 学会等名 CEMS Topical Meeting on Emergent 2D Materials 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 フォニックナノ構造を用いたフォノン・熱輸送制御
3. 学会等名 電子格子相互作用研究会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 フォニックナノ構造を用いた熱伝導制御
3. 学会等名 フォノンエンジニアリング研究グループ-JST微小エネ領域合同研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 根岸 良太, 高島 快, 小林 慶裕
2. 発表標題 ケルビンフォースプローブ顕微鏡による還元した酸化グラフェン薄膜の表面電位観察 酸化グラフェン薄膜の表面電位観察
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 根岸 良太, 丸岡 真人, 小林 慶裕
2. 発表標題 高温プロセスによる高結晶性多層グラフェンの成長
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村 慎悟, 石田 俊, 仁科 勇太, 小林 慶裕
2. 発表標題 スポンジ状高空隙酸化グラフェンの超高温処理による乱層多層グラフェンの形成
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 仙波 弘樹, 有福 達治, 清柳 典子, 小林 慶裕
2. 発表標題 カーボンナノオニオンを核としたカーボンナノチューブ成長
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 根岸 良太
2. 発表標題 単層から多層グラフェン薄膜の科学-合成とその物性-
3. 学会等名 東京理科大学・ナノカーボン研究部門ワークショップ(招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高須 洋介
2. 発表標題 冷却原子気体を用いた量子シミュレーション
3. 学会等名 名古屋大学工学研究科マテリアル理工学専攻物性基礎工学研究グループセミナー（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 T. Tomita, S. Nakajima, I. Danshita, Y. Takasu, Y. Takahashi
2. 発表標題 Observation of the Mott Insulator to Superfluid Crossover of a Driven-Dissipative Bose-Hubbard System
3. 学会等名 YITP Workshop Quantum: Thermodynamics: Thermalization and Fluctuations (熱力学 熱平衡化とゆらぎ)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小林 淳, 小野 滉貴, 天野 良樹, 小西 秀樹, 佐藤 浩司, 高橋 義朗
2. 発表標題 Yb原子の1S0と3P0状態を用いた2軌道系の研究
3. 学会等名 日本物理学会2017年秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高須洋介, 稲葉謙介, 浅賀洋人, 福島由章, 中村悠介, 山下真, 高橋義朗 (京都大学, NTT)
2. 発表標題 有限温度ボース・ハバード系の熱力学的量の測定
3. 学会等名 日本物理学会2017年秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岩本敏, 太田泰友, 高橋駿, 田尻武義, 車一宏, 荒川泰彦
2. 発表標題 量子ドット-フォトニック結晶結合系における発光制御
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会(招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岩本敏, 荒川泰彦
2. 発表標題 トポロジカルフォトニクス: その動向と応用への期待
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会(招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岩本敏, 荒川泰彦
2. 発表標題 三角形空気孔を有するバレーフォトニック結晶における 界面状態の光伝搬特性解析
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高橋 駿, 田尻 武義, 太田 泰友, 館林 潤, 岩本 敏, 荒川 泰彦
2. 発表標題 半導体カイラルフォトニック結晶による円偏光真空場制御 ~カイラル構造におけるスピン 光子ハイブリッド量子系~
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会(招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 金 仁基 , 岩本 敏 , 荒川 泰彦
2. 発表標題 光弾性法によるトポロジカルフォノンニック共振器のモード分布観測
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 田尻武義 , 林文博 , 太田泰友 , 岩本敏 , 荒川泰彦
2. 発表標題 三次元フォトニック結晶に形成されたカイラル導波路おける 円偏光自然放出の解析
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 林 文博 , 太田 泰友 , 岩本 敏 , 荒川 泰彦
2. 発表標題 励起スピン依存一方向レーザ発振が可能な光共振器の設計
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 太田泰友 , 勝見亮太 , 渡邊克之 , 岩本敏 , 荒川泰彦
2. 発表標題 トポロジカル1次元ナノビームフォトニック結晶共振器の作製と評価
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 太田泰友, 岩本敏, 荒川泰彦
2. 発表標題 フォトリックDirac点近傍における巨大光散乱の解析
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 関口雄平, 黒岩良太, 加納浩輝, 中村孝秋, 石田直輝, 延與梨世, 今池伸晃, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンド縮退電子スピン量子ビットの全光学制御
3. 学会等名 応用物理学会2017年秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 倉見谷航洋, 中村孝秋, 佐藤恒司, 長田昂大, 須田雄太, 小坂英男
2. 発表標題 機械学習を用いたNV中心複合量子系に対する最適量子制御
3. 学会等名 応用物理学会2017年秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 倉見谷航洋, 須田雄太, 後藤優征, 関口雄平, 佐藤恒司, 中村孝秋, 黒岩良太, 延與梨世, 加納浩輝, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心系の拓く新たな認証システムの可能性
3. 学会等名 応用物理学会2017年秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 新関和哉, 池田幸平, Mingyan Zhen, Xiuping Xie, 岡村幸太郎, 武井宣幸, 行方直人, 井上修一郎, 堀切智之, 小坂英男
2. 発表標題 通信波長狭線幅2光子源の開発
3. 学会等名 日本物理学会2017秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 加納浩輝, 関口雄平, 黒岩良太, 今池伸晃, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心における光によるホロノミック量子ゲート
3. 学会等名 日本物理学会2017秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 長田昂大, 倉見谷航洋, 石田直輝, 松田一泰, 佐藤恒司, 中村孝秋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 マイクロ波偏光によるユニバーサルな幾何位相量子ゲート
3. 学会等名 日本物理学会2017秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村孝秋, 倉見谷航洋, 佐藤恒司, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 固体スピンシステムの量子機械学習
3. 学会等名 日本物理学会2017秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 石坂泰一, 延與梨世, 中村孝秋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンド窒素核スピンの光によるシングルショット読み出し
3. 学会等名 日本物理学会2017秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 今池伸晃, 黒岩良太, 加納浩輝, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 光子から核子へのプログラム可能な量子テレポーテーション
3. 学会等名 日本物理学会2017秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小坂英男
2. 発表標題 量子もつれネットワークのための量子メモリ最適操作
3. 学会等名 第1回ポスト「京」萌芽的課題「基礎科学の挑戦」・「極限マテリアル」合同公開シンポジウム(招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心の単一電子スピンを用いた量子情報処理
3. 学会等名 強光子場科学研究懇談会(招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドと量子情報
3. 学会等名 国立情報学研究所 市民講座 情報学最前線（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心による量子中継器応用
3. 学会等名 TIA「かけはし」ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 奥山 倫, 泉田 渉, 江藤幹雄
2. 発表標題 カーボンナノチューブにおけるトポロジカル相転移II
3. 学会等名 日本物理学会2017年秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 川村稔
2. 発表標題 トポロジカル絶縁体の物質内磁場制御
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 董青秀雄, 仲山将順, 添田彬仁, 村尾美緒
2. 発表標題 Exact controllization of unitary operation with fractional queries
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第五回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 S.Q. Du, Y. Zhang, 吉田健治, C.C. Tang, 平川一彦
2. 発表標題 テラヘルツ電磁波を用いた金属内包Ce@C82 フラーレン分子内の単一Ce 原子の観測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第五回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鶴谷拓磨, 吉田健治, 矢島史彬, 清水麻希, 本間芳和, 平川一彦
2. 発表標題 ナノギャップ電極を用いた単一カーボンナノチューブのテラヘルツ分光
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第五回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 玉田晃均, 太田泰友, 車一宏, 渡邊克之, 岩本敏, 荒川泰彦
2. 発表標題 プラズモニック微小リング共振器中の自己形成量子ドットにおけるPurcell 効果及び単一光子発生の観測
3. 学会等名 第5回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 倉見谷航洋
2. 発表標題 ダイヤモンドにおけるスピン多体系の最適量子操作
3. 学会等名 新学術領域 「ハイブリッド量子科学」第5回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 松田一泰
2. 発表標題 マイクロ波偏光によるユニバーサルな幾何位相量子ゲート
3. 学会等名 新学術領域 「ハイブリッド量子科学」第5回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森下弘樹, 小林 悟志, 藤原 正規, 加藤 宙光, 牧野 俊晴, 山崎 聡, 水落 憲和
2. 発表標題 NV中心の窒素核スピンコヒーレンスの制御と電気的検出
3. 学会等名 第31回ダイヤモンドシンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 藤本翔, 森下弘樹, 小林悟士, 三輪真嗣, 後藤穰, 藤原正規, 鈴木義茂, 水落憲和
2. 発表標題 NiFeからp型ダイヤモンドへのスピン注入
3. 学会等名 第31回ダイヤモンドシンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 芦田貴紀, 林 寛, 谷口 尚, 森下弘樹, 藤原正規, 波多野睦子, 水落憲和
2. 発表標題 NV中心による量子センサの高感度化に向けた窒素不純物制御
3. 学会等名 第31回ダイヤモンドシンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 水落 憲和
2. 発表標題 ダイヤモンド高感度量子磁気センサ
3. 学会等名 日本磁気学会 第5回岩崎コンファレンス (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Satoshi Iwamoto , Yasutomo Ota , Shun Takahashi , Takeyoshi Tajiri , and Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Control of Light Emission by using Photonic Crystals: Recent Advances and New Trends
3. 学会等名 第36回電子材料シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 I. Kim , S. Iwamoto , and Y. Arakawa
2. 発表標題 Imaging of topologically protected elastic mode in silica 1D phononic crystal via photoelastic effect
3. 学会等名 The 22nd Microoptics conference
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshiro Takahashi
2. 発表標題 Development of advanced optical lattice quantum simulator by high-level control of cold atoms / 冷却原子の高度制御に基づく革新的光格子量子シミュレーター開発
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」 平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tomoya Yagami, Yosuke Takasu, Hiroaki Shiotsu, Yoshiro Takahashi
2. 発表標題 Non-equilibrium Dynamics of Isolated Quantum Systems on Hubbard model
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」 平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshihito Kuno, Keita Shimizu, Takahiro Hirano, Yoshiro Takahashi and Ikuo Ichinose
2. 発表標題 Dynamical Quantum Phase transition in two dimensional Bose-Hubbard model: Estimation of the Kibble-Zurek mechanism
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」 平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 H. Ozawa, S. Taie, Y. Takasu, Y. Takahashi
2. 発表標題 Large-Spin-Enhanced Short-Range Quantum Magnetism of Ultracold Ytterbium Atoms in a Dimerized Optical Lattice
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」 平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 S. Yamanaka , Y. Suzuki , D. Okuno , T. Tomita , S. Sunami , S. Nakajima , J. Kobayashi , Y. Takahashi
2. 発表標題 Towards quantum control of ultracold atoms in an optical lattice by optical means
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」 平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Y. Amano , J. Kobayashi , K. Ono , N. Umetani , F. Schafer and Y. Takahashi
2. 発表標題 Quantum simulation using the 1S0 and 3P0 states of fermionic Ytterbium
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」 平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takafumi Tomita , Shuta Nakajima , Ippei Danshita , Yosuke Takasu , and Yoshiro Takahashi
2. 発表標題 Effect of the dissipation on the quantum phase transition of the Bose-Hubbard system with ultracold atoms
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」 平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山中修也, 鈴木祐太郎, 富田隆文, 中島秀太, 奥野大地, 高田佳弘, 角南慎一, 天野良樹, 小林淳, 高橋義朗
2. 発表標題 光格子中の単一Yb 原子の制御と観測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第五回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 近藤 皆斗, 枝松 弘樹, 小室 貴優, 泉田 渉, 天羽 真一, 羽田野 剛司
2. 発表標題 縦型2重量子ドットにおけるスピントロケードの温度効果
3. 学会等名 第60回日本大学工学部学術研究報告会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 古賀貴亮, 岡本公仁
2. 発表標題 半導体二重量子井戸構造における巨大スピン蓄積の理論予測
3. 学会等名 PASPS-22
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡本公仁, 古賀貴亮
2. 発表標題 半導体二重量子井戸構造におけるスピン依存伝導の検討
3. 学会等名 PASPS-22
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡本公仁, 古賀貴亮
2. 発表標題 InGaAs/InAlAs 二重量子井戸系においてエデルシュタイン効果が増大することに関する理論予測
3. 学会等名 第53回応用物理学会北海道支部学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森 伸也, 美里劫 夏南, 岩田 潤一, 押山 淳
2. 発表標題 極微細トランジスタの量子輸送シミュレーション
3. 学会等名 シリコン材料・デバイス研究会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森 伸也
2. 発表標題 非平衡グリーン関数法を用いたフォノン輸送シミュレーション
3. 学会等名 ナノ材料のフォノンと熱輸送: シミュレーションと実験からのアプローチ
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 梶原 祐磨, 森 伸也
2. 発表標題 電子-フォノン相互作用を考慮した1次元ナノ構造の輸送特性解析
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森 伸也, 美里劫 夏南, 鍾 菁廣, 牧平 真太郎, 鎌倉 良成, 岩田 潤一, 押山 淳
2. 発表標題 量子効果を考慮した半導体デバイスシミュレーション
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 牧平 真太郎, 森 伸也
2. 発表標題 GaN の極性光学フォノン散乱過程における散乱内電界効果
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 星野 知輝, 森 伸也
2. 発表標題 GaN/InN超格子チャネルHEMTの電子輸送特性
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 橋本 風渡, 森 伸也
2. 発表標題 非平衡グリーン関数法を用いたMoS ₂ /Geバンド間トンネル電流解析
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 近藤 皆斗, 枝松 弘樹, 小室 貴優, 泉田 渉, 天羽 真一, 羽田野 剛司
2. 発表標題 直列二重量子ドットの電気伝導特性の温度効果
3. 学会等名 平成30年東北地区若手研究者研究発表会「音・光・電波・エネルギー・システムとその応用」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岩本敏, 太田泰友, 勝見亮太, 荒川泰彦
2. 発表標題 一次元ナノビームフォトリック結晶におけるトポロジカル局在状態
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 金 仁基, 岩本 敏, 荒川 泰彦
2. 発表標題 1次元フォノンニック構造におけるトポロジカルに保護された局在状態の実現
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口拓人・勝見亮太・長田有登・太田泰友・石田悟己・岩本敏・荒川泰彦
2. 発表標題 三角形空気孔を有するバレーフォトリック結晶の作製
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 張亜, 邱博奇, 長井奈緒美, 平川一彦
2. 発表標題 MEMS共振器内部モード間結合による熱感度の巨大な増大効果
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科」 第六回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 吉田健治, 鶴谷琢磨, 矢島文彬, 清水麻希, 本間芳和, 平川一彦
2. 発表標題 単一カーボンナノチューブ量子ドットのテラヘルツ分光
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科」 第六回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 東出世羽, 木山治樹, 長井奈緒美, 浜屋宏平, 山田晋也, 沖宗一郎, 平川一彦, 大岩顕
2. 発表標題 量子ドットを含む横型スピナルブ構造の作製と測定
3. 学会等名 日本物理学会第73回年次大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Y. Zhang, B. Qiu, N. Nagai, and K. Hirakawa
2. 発表標題 Giant enhancement in thermal responsivity of MEMS resonators by internal mode coupling
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 唐九君, 杜少卿, 吉田健治, 張亜, 平川一彦
2. 発表標題 Rotation effect in endohedral metallofullerene Ce@C82 single-molecule transistors
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鶴谷拓磨, 吉田健治, 矢島史彬, 清水麻希, 本間芳和, 平川一彦
2. 発表標題 テラヘルツ分光による単一カーボンナノチューブ量子ドットの電子状態の評価
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 邱博奇, 張亜, 長井奈緒美, 赤羽浩一, 平川一彦
2. 発表標題 Strain tuning in GaAsP MEMS beam resonators for terahertz bolometer applications
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 四本松康太, 高橋惇郎, 加藤大樹, 本間芳和
2. 発表標題 金属上グラフェンにおける二次電子コントラストの成因
3. 学会等名 2017年真空・表面科学合同講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 田中 湧一郎, 加藤 高士, 吉野 数基, 千足 昇平, 本間 芳和
2. 発表標題 架橋単層カーボンナノチューブにおける偏光ラマン測定
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鶴谷 拓磨, 吉田 健治, 矢島 史彬, 清水 麻希, 本間 芳和, 平川 一彦
2. 発表標題 ポウタイアンテナ型電極を用いたカーボンナノチューブ単一電子トランジスタへのテラヘルツ光集光とその光応答
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 菅原 陽子, 四本松 康太, 清水 麻希, 本間 芳和
2. 発表標題 カーボンナノチューブにおける二次電子像の電圧制御
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 稲葉 工, 島 龍之介, 清水 麻希, 山口 智弘, 石橋 幸治, 本間 芳和
2. 発表標題 熱伝導測定と操作に向けた孤立架橋単層カーボンナノチューブの合成
3. 学会等名 第54回 フラーレン・ナノチューブ・グラフェン総合シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鶴谷 拓磨, 吉田 健治, 矢島 史彬, 清水 麻希, 本間 芳和, 平川 一彦
2. 発表標題 テラヘルツ分光による単一カーボンナノチューブ量子ドットの電子状態の評価
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 四本松 康太, 井上 枝美, 高橋 惇郎, 加藤 大樹, 本間 芳和
2. 発表標題 二次電子生成におけるグラフェンの影響
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井上 枝実, 四本松 康太, 高橋 惇郎, 加藤 大樹, 本間 芳和
2. 発表標題 多結晶Ni上グラフェンにおけるAuインターカレーションの評価
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 千足 昇平, 本間 芳和
2. 発表標題 分光計測を用いた孤立架橋単層カーボンナノチューブにおける熱物性計測
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 奥山 倫, 泉田 渉, 江藤 幹雄
2. 発表標題 トポロジーによるカーボンナノチューブの分類
3. 学会等名 日本物理学会2018年年次大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 泉田 渉, Lars Milz, Magdalena Marganska, Milena Grifoni
2. 発表標題 超伝導相関を有するカーボンナノチューブのゼロエネルギー状態とトポロジ
3. 学会等名 日本物理学会2018年年次大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 R. Anufriev, R. Yanagisawa, and M. Nomura
2. 発表標題 Aluminium nanopillars reduce thermal conductivity of silicon nanobeams
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M. Nomura, A. George, and R. Yanagisawa
2. 発表標題 Enhanced Performance of Si Membrane-based Thermoelectric Generator by Al Ultrathin Layer Deposition
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岡本 昂, 柳澤 亮人, アラム マハフーズ, 澤野 憲太郎, 野村 政宏
2. 発表標題 SiGeナノワイヤーにおける弾道的熱輸送
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柳澤 亮人, 辻井 直人, Paul Oliver, 森 孝雄, 野村 政宏
2. 発表標題 多結晶シリコン薄膜フォノンナノ構造における熱伝導率のアニール時間依存性
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 フォニック結晶ナノ構造による熱伝導制御
3. 学会等名 第147回微小光学研究会「光と××の相互作用」(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M. Nomura, J. Maire, R. Anufriev, A. Ramiere, R. Yanagisawa, and S. Volz
2. 発表標題 Thermal conduction control in Si membrane by phonon engineering
3. 学会等名 Phase Change Oriented Science (PCOS) 2017 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 A. George, R. Yanagisawa, and M. Nomura
2. 発表標題 Thermoelectric Performance Enhancement by Ultrathin Al Layer Deposition on Si Films
3. 学会等名 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 フォノンエンジニアリングによるシリコン薄膜熱電材料の高性能化
3. 学会等名 日本熱電学会第14回学術講演会公募シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 R. Anufriev, A. Ramiere, J. Maire, and M. Nomura
2. 発表標題 Heat guiding, focusing and rectification using phononic nanostructures
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 R. Anufriev and M. Nomura
2. 発表標題 Thermal Conductance of Hole- and Pillar-Based Phononic Crystals
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 A. George, R. Yanagisawa, and M. Nomura
2. 発表標題 Enhancement of Thermoelectric Performance of Si Film by Al Ultrathin Layer Deposition
3. 学会等名 第78回応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 CheeFai Fong, Yasutomo Ota, Satoshi Iwamoto, Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Scheme for Optical Orbital-to-Electronic Spin Angular Momentum Media Conversion using a Photonic Crystal Nanocavity
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 太田 泰友, 勝見 亮太, 渡邊 克之, 岩本 敏, 荒川 泰彦
2. 発表標題 トポロジカル1次元フォトリック結晶ナノ共振器におけるレーザ発振
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石田 文, 高橋 駿, 田尻 武義, 渡邊 克之, 太田 泰友, 岩本 敏, 荒川 泰彦
2. 発表標題 光学顕微鏡マイクロマニピュレーションにより作製した三次元フォトリック結晶ナノ共振器の光学特性評価
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口 拓人, 勝見 亮太, 長田 有登, 太田 泰友, 石田 悟己, 岩本 敏, 荒川 泰彦
2. 発表標題 三角形空気孔を有するバレーフォトリック結晶の作製と評価
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Satoshi Iwamoto, Yasutomo Ota, Chee Fai Fong, Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Control of angular momentum of photons by photonic nanostructures
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岩本敏
2. 発表標題 【イントロダクトリー】光と物質の相互作用：波動性と粒子性
3. 学会等名 第147回微小光学研究会 「光と××の相互作用」 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 川村稔, 茂木将孝, 吉見龍太郎, 小塚裕介, 塚崎敦, 高橋圭, 川崎雅司, 十倉好紀
2. 発表標題 磁化角度回転によるCr添加(Bi, Sb)2Te3薄膜のトポロジカル相転移
3. 学会等名 日本物理学会第73回年次大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 青野友祐, Peter Stano, 川村稔, 大野圭司, 小峰啓史
2. 発表標題 面内磁場下の量子ポイントコンタクトにおける動的核スピン偏極
3. 学会等名 日本物理学会第73回年次大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森下 弘樹 , 田嶋俊之, 三間大輔, 加藤 宙光, 牧野 俊晴, 山崎 聡, 藤原 正規, 水落 憲和
2. 発表標題 ハイブリットセンサに実現に向けた ダイヤモンドNV 中心におけるドレスト状態の生成
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sho Fujimoto , Hiroki Morishita , Satoshi Kobayashi , Shinji Miwa , Minoru Goto , Masanori Fujiwara , Yoshishige Suzuki , Norikazu Mizuochi
2. 発表標題 Spin transport in p-type diamond induced by spin-pumping
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 三間大輔, 森下 弘樹 , 田嶋俊之, 加藤 宙光, 牧野 俊晴, 山崎 聡, 藤原 正規, 水落 憲和
2. 発表標題 ハイブリットセンサ実現に向けたダイヤモンドNV中心におけるドレスト状態生成によるコヒーレンス時間の長時間化
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 檀上 拓也, 丸山 祐一, 加藤 宙光, 牧野 俊晴, 山崎 聡, 森下 弘樹, 藤原 正規, 水落 憲和
2. 発表標題 リンドーブn 型ダイヤモンド中のNV 中心を用いた交流磁場測定
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 丸山 祐一 , 檀上 拓哉 , 加藤 宙光 , 牧野 俊晴 , 山崎 聡 , 森下 弘樹 , 藤原 正規 , 水落 憲和
2. 発表標題 n型ダイヤモンドにおける NV 中心 の長いコヒーレンス時間実現
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 林 寛, 松崎 雄一郎, 下岡 孝明, 中村 一平, 森下 弘樹, 藤原 正規, 齊藤 志郎, 水落 憲和
2. 発表標題 ダイヤモンドNVセンターアンサンブルを用いた温度感度予測
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 H. Yamasaki and M. Murao
2. 発表標題 Entanglement cost of distributed quantum encoding/decoding
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第六回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 坂井亮介, 添田彬仁, 村尾美緒, Alexander Pitchford, Daniel Burgarth
2. 発表標題 ハミルトニアン動力学系における2量子ビットゲートのロバスト制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第六回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 H. Yamasaki and M. Murao
2. 発表標題 Entanglement cost of distributed quantum encoding/decoding
3. 学会等名 第25回量子情報関東Student Chapter研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 宮崎慈生, 添田彬仁, 村尾美緒
2. 発表標題 ユニタリ量子操作の複素共役化: 量子アルゴリズムとその帰結
3. 学会等名 日本物理学会第73回年次大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 青野友祐, Peter Stano, 川村稔, 大野圭司, 小峰啓史
2. 発表標題 面内磁場下の量子ポイントコンタクトにおける動的核スピン偏極
3. 学会等名 日本物理学会 第73回年次大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 奥山倫, 泉田渉, 江藤幹雄
2. 発表標題 トポロジーによるカーボンナノチューブの分類
3. 学会等名 日本物理学会第73回年次大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドへの量子テレポーテーション転写と万能ホロノミック量子操作～量子系の機械学習による最適量子操作の試みと量子情報通信への応用～
3. 学会等名 第37回量子情報技術研究会 (QIT37) (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小坂英男
2. 発表標題 光子と物質の量子メディア変換に向けた幾何学的量子光学
3. 学会等名 光科学技術研究振興財団講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小坂英男
2. 発表標題 ブラインド量子コンピューティングへ向けたダイヤモンド量子中継
3. 学会等名 第65回 応用物理学会 春季学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 倉見谷航洋
2. 発表標題 ダイヤモンドにおけるスピン多体系の最適操作
3. 学会等名 ポスト京コンピュータ萌芽的課題 サブ課題D「量子力学と情報」研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小坂英男
2. 発表標題 Diamond Quantum Security
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」平成29年度第2回シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 関口雄平, 倉見谷航洋, 黒岩良太, 中村孝秋, 加納浩輝, 長田昂大, 延與梨世, 小坂英男
2. 発表標題 Quantum entanglement engineering of photon, electron and nuclear spins
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第6回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松田一泰, 長田昂大, 倉見谷航洋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV 中心に備わる炭素量子メモリーの偏極マイクロ波による制御
3. 学会等名 2018年 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鶴本和也, 黒岩良太, 加納浩輝, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心に備わる炭素量子メモリーの偏光制御
3. 学会等名 2018年 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松田一泰, 長田昂大, 倉見谷航洋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV 中心に備わる炭素量子メモリーの偏極マイクロ波による制御
3. 学会等名 日本物理学会2018春季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鶴本和也, 黒岩良太, 加納浩輝, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 無磁場下での光子から炭素核スピンへの量子テレポーテーション転写
3. 学会等名 日本物理学会第73回年次大会 (2018年)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 倉見谷航洋, 石田直輝, 石坂泰一, 佐藤恒司, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心に備わる炭素量子メモリーの選択的もつれ制御
3. 学会等名 日本物理学会第73回年次大会 (2018年)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 関口雄平, 佐藤恒司, 中村孝秋, 倉見谷航洋, 長田昂大, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心に備わる炭素量子メモリーの自己誤り訂正ホロノミックデカップリング
3. 学会等名 日本物理学会第73回年次大会 (2018年)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 K. Kuramitani , T. Nakamura , K. Sato , N. Ishida , K. Nagata , K. Matsuda , Y. Sekiguchi , H. Kosaka
2. 発表標題 Scalable quantum manipulation on multi-qubit system in an NV center with pulse optimization and machine learning
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 H. Kano , R. Kuroiwa , Y. Sekiguchi , N. Imaike , H. Kosaka
2. 発表標題 Adquantum teleportation transfer from a photon to a nucleon in diamond
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 K. Nagata , K. Kramintani , N. Ishida , K. Matsuda , K. Sato , T. Nakamura , Y. Sekiguchi , H. Kosaka
2. 発表標題 Universal quantum gates with polarized microwaves
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Y. Sekiguchi , K. Tsurumoto , Riyo enyo , T. Nakamura H. Kosaka
2. 発表標題 Entangled emission with a degenerate electron in diamond
3. 学会等名 CREST「量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出」平成29年度第2回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 倉見谷航洋, 関口雄平, 中村孝秋, 石田直輝, 石坂泰一, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンド中の単一 NV 中心系におけるスケーラブル量子制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第6回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石坂泰一, 倉見谷航洋, 石田直輝, 佐藤恒司, 中村孝秋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心に備わる炭素量子メモリーの選択的量子制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第6回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 今池伸晃, 加納浩輝, 石坂泰一, 延與梨世, 中村孝秋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心における電荷およびスピン状態の光シングルショット読み出し
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第6回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鶴本和也, 黒岩良太, 加納浩輝, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心に備わる炭素量子メモリーへの光子偏光状態転写
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第6回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松田一泰, 今池伸晃, 加納浩輝, 石坂泰一, 延與梨世, 中村孝秋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心に備わる炭素量子メモリーの偏極マイクロ波による量子制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第6回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 今池伸晃, 加納浩輝, 石坂泰一, 延與梨世, 中村孝秋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドにおけるシングルショット量子測定に関する研究
3. 学会等名 第13回ナノテク交流シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 古賀 悠太, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 量子中継器の実現に向けた偏光-タイムピン変換に関する研究
3. 学会等名 第13回ナノテク交流シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石坂泰一, 倉見谷航洋, 石田直輝, 佐藤恒司, 中村孝秋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心に備わる炭素量子メモリーの選択的量子制御
3. 学会等名 第13回ナノテク交流シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松田一泰, 長田昂大, 石田直輝, 倉見谷航洋, 佐藤恒司, 中村孝秋, 関口雄平, 小坂英男
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心に備わる炭素量子メモリーの偏極マイクロ波による量子制御
3. 学会等名 第13回ナノテク交流シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 黒子 めぐみ, 畑中 大樹, 山口 浩司
2. 発表標題 楯形電極を用いたフォノン結晶導波路における非線形効果
3. 学会等名 第78回 応用物理学会 秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 浅野 元紀, 太田 竜一, 岡本 創, 依 毅彦, 後藤 秀樹, 山口 浩司
2. 発表標題 GaAs光ディスク 機械共振器複合構造の作製と評価
3. 学会等名 第78回 応用物理学会 秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 太田竜一, 岡本創, 依毅彦, 後藤秀樹, 山口浩司
2. 発表標題 振動歪による束縛励起子のDark状態とBright状態の結合
3. 学会等名 第78回 応用物理学会 秋季学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 畑中 大樹, 山口 浩司
2. 発表標題 二次元フォノンニック結晶スラブを用いた極超音波振動制御
3. 学会等名 第65回 応用物理学会 春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 畑中 大樹, パヒトールド エイドリアン, 山口 浩司
2. 発表標題 バンド構造の再構成が可能なフォノンニック結晶の理論検討
3. 学会等名 第65回 応用物理学会 春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 黒子 めぐみ, 畑中 大樹, 山口 浩司
2. 発表標題 フォノンニック結晶導波路における四波混合の位相関係
3. 学会等名 第65回 応用物理学会 春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 浅野 元紀, 太田 竜一, 山本 俊, 岡本 創, 山口 浩司
2. 発表標題 ボトル光共振器と電気機械共振器とのエバネッセント結合
3. 学会等名 第65回 応用物理学会 春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 富田 航, 佐々木 智, 岡本 創, 館野 功太, 山口 浩司
2. 発表標題 NEMS応用に向けたナノワイヤ架橋構造素子の作製
3. 学会等名 第65回 応用物理学会 春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口 浩司
2. 発表標題 共振器エレクトロメカニクスによるフォノン操作
3. 学会等名 物理学会 第73回年次大会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岡本 創, 太田竜一, 後藤秀樹, 寒川哲臣, 山口浩司
2. 発表標題 GaAs励起子オプトメカニクス
3. 学会等名 量子エレクトロニクス研究会「光操作の最前線」(招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 太田竜一, 岡本創, 山口浩司
2. 発表標題 機械振動子を用いたGaAs励起子の発光制御
3. 学会等名 第147回微小光学研究会「光と××の相互作用」(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 宮西 孝一郎, T. Walker, 生田力三, S. Kashani, 高橋優樹, 遠本吉朗, 早坂和弘, 山本俊, 井元信之, Matthias Keller
2. 発表標題 40Ca+から通信波長帯への単一光子波長変換
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山本俊
2. 発表標題 超伝導検出器を用いた量子情報処理
3. 学会等名 電子情報通信学会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 生田力三, 浅野元紀, 谷亮矢, 山本俊, 井元信之
2. 発表標題 モノリシック共振器型PPLN導波路による光周波数コム生成実験
3. 学会等名 日本物理学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 濱 祐介, モンロー ウィリアム, 根本 香絵
2. 発表標題 2つのドメインから成るスピン系における負温度スピン状態への緩和現象
3. 学会等名 第65回応用物理学会春季学術講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高橋義朗
2. 発表標題 極低温原子で紐解く階層横断エキゾチック物性現象
3. 学会等名 研究会「量子クラスターで読み解く物質の階層構造」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小沢秀樹, 田家慎太郎, 高橋義朗
2. 発表標題 光超格子中の短距離量子磁性に対するスピン自由度の効果
3. 学会等名 一般社団法人 日本物理学会 第73回年次大会 (2018年)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中島秀太, 澤田あずさ, 久野義人, 高橋義朗
2. 発表標題 トポロジカル量子ポンピングに対する乱れの効果
3. 学会等名 一般社団法人 日本物理学会 第73回年次大会 (2018年)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高須洋介, 八神智哉, 塩津博章, 高橋義朗
2. 発表標題 光格子中原子における非局所原子相関の光円錐的伝搬
3. 学会等名 一般社団法人 日本物理学会 第73回年次大会 (2018年)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高橋 義朗
2. 発表標題 冷却原子を用いたサウレスポンプ
3. 学会等名 一般社団法人 日本物理学会 第73回年次大会 (2018年)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 久野義人, 一瀬郁夫, 高橋義朗
2. 発表標題 1次元光格子における拡張Wilson-Diracモデルの量子シミュレータの構築法とそのトポロジカル相
3. 学会等名 一般社団法人 日本物理学会 第73回年次大会 (2018年)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山中修也・鈴木祐太郎・富田隆文・中島秀太・奥野大地・高田佳弘・角南慎一・天野良樹・小林淳・高橋義朗
2. 発表標題 光格子中の単一Yb原子の制御と観測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第6回領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 神田晶申, 友利ひかり, 星直樹
2. 発表標題 メゾスコピック超伝導体を用いた量子渦糸操作の可能性
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 泉田 渉, Lars Milz, Magdalena Marganska, Milena Grifoni
2. 発表標題 超伝導相関を有するカーボンナノチューブのゼロエネルギー状態とトポロジー
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 南任真史, 高島健悟, 山本貴博, 石橋幸治
2. 発表標題 原子操作により固体表面に形成したナノサイズ超構造の電子状態
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森伸也, L. Turyanska, O. Makarovsky, A. Patane, L. Eaves
2. 発表標題 グラフェンにおけるドナー・アクセプタ散乱
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 黒田真司, 内海駿人, 須永雅弘, Alban Lafuente-Sampietro, Herv Boukari, Lucien Besombes
2. 発表標題 量子ドット中の単一磁性スピン
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 平山 祥郎
2. 発表標題 核スピンのからんだハイブリッド量子科学の研究
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 青野友祐, Peter Stano, 川村稔, 大野圭司, 小峰啓史
2. 発表標題 量子ポイントコンタクトにおける核スピン分極と電気伝導
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 藤本 翔, 森下弘樹, 小林悟士, 三輪真嗣, 後藤穰, 藤原正規, 鈴木義茂, 水落憲和
2. 発表標題 NiFeからp型ダイヤモンドへのスピン流の注入
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森下弘樹, 田嶋俊之, 水落憲和
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心におけるドレスト状態を用いたハイブリッドセンサ
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 松崎雄一郎, Simon Benjamin, 仲山将順, 斉藤志郎, W. J. Munro
2. 発表標題 位相緩和の影響下におけるハイゼンベルグ限界を超える量子計測
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 濱祐介, 湯川英美, William J. Munro, 根本香絵
2. 発表標題 二つの集団スピン系における負温度緩和現象と量子エンタングルメント
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 依穀彦, Mark Ijspeert, 平石真也, 清水薫, 尾身博雄, 足立智, 後藤秀樹
2. 発表標題 Er量子3準位におけるポピュレーション初期化
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 青木隆朗, 加藤真也, Nikolett Nemet, Scott Parkins
2. 発表標題 光ファイバーで連結された共振器 QED 系
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山本 俊
2. 発表標題 ボトル型光共振器における機械振動の高性能化
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 太田竜一, 岡本創, 依毅彦, 後藤秀樹, 山口浩司
2. 発表標題 歪による励起子ダーク状態の制御
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 田畑仁, 山原弘靖, 加藤木章浩, 菊池亮太
2. 発表標題 傾斜歪超構造によるスピン・フォノン結合制御とフォトン励起
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 江藤幹雄, 奥山倫, 天羽真一
2. 発表標題 二重量子ドットにおける単一光学フォノン生成
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 野村政宏, Jeremie Maire, Roman Anufriev, 柳澤亮人
2. 発表標題 フォノン結晶によるフォノンの状態密度および輸送制御
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 青野友祐
2. 発表標題 量子ポイントコンタクト中のファブリーペロー状態
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 川村稔, 茂木将孝, 吉見龍太郎, 小塚裕介, 塚崎敦, 川崎雅司, 十倉好紀
2. 発表標題 磁化角度回転によるトポロジカル相転移
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 奥山倫, 泉田涉, 江藤幹雄
2. 発表標題 単層カーボンナノチューブのトポロジー
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 泉田渉, 奥山倫
2. 発表標題 ナノチューブの回転運動を制御できるか
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山口智弘, Norizzawati Mohd Ghazali, 富沢啓, 鈴木克弥, , 萩原典之, 秋田成司, 石橋 幸治
2. 発表標題 集束イオンビームを用いたカーボンナノチューブへのトンネル障壁の形成
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 飛田聡, 鈴木喬之, 石橋幸治
2. 発表標題 カーボンナノチューブリングで観られる電子波干渉効果
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小鍋哲, 西原大志, 宮内雄平, 本間芳和, 山本貴博
2. 発表標題 カーボンナノチューブのエキシトン発光への熱閉じ込め効果
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 矢部 大輔, 鎌水 勝秀, 園田 大樹, 友利 ひかり, 渡邊 賢司, 谷口 尚, 神田 晶申
2. 発表標題 層状超伝導体 NbSe ₂ 薄膜の超伝導特性の デバイス構造依存性
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 橋本風渡, 森伸也
2. 発表標題 MoS ₂ /Ge ファンデルワールスヘテロ接合におけるバンド間トンネル電流
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 梶原祐磨, 森伸也
2. 発表標題 1次元ナノ構造における電子-フォノン相互作用を考慮した量子輸送シミュレーション
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 澤田淳, 古賀貴亮
2. 発表標題 二次元電子系における弱局在 / 弱反局在の実空間シミュレーション法の開発
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 根岸良太, 丸岡真人, 小林慶裕
2. 発表標題 高温プロセスによる高結晶性多層グラフェンの合成
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 新美 律, 根岸良太, 加瀬, 大畑, 小林慶裕
2. 発表標題 ナノダイヤモンドから合成したカーボンナノチューブ薄膜トランジスタによるバイオセンサー応用
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 許 梓釗, 中村 槇悟, 仁科 勇太, 小林 慶裕
2. 発表標題 スポンジ状酸化グラフェンの超高温処理による高結晶性多層, 乱層グラフェン形成
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 友利ひかり, 中村和史, 田中貴弘, 神田晶申
2. 発表標題 グラフェンにおけるひずみエンジニアリング
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 今北悠貴, 安野裕貴, 川田博昭, 竹井邦晴, 秋田成司, 有江隆之
2. 発表標題 歪みによるグラフェンのフォノンエンジニアリング
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 野谷曜司, 竹井邦晴, 秋田成司, 有江隆之
2. 発表標題 グラフェンフォノンニック結晶の作製と評価
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 秦佑介, 野村政宏
2. 発表標題 二次元トポロジカルフォノンニック結晶を用いた弾性波制御に向けた取り組み
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 浅野元紀, 太田竜一, 岡本創, 俵毅彦, 後藤秀樹, 山口浩司
2. 発表標題 GaAs 光ディスクー機械共振器複合構造の作製と評価
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山田 雅貴, 浅野 元紀, 生田 力三, S. K. Ozdemir, 井元 信之, 山本 俊
2. 発表標題 真空環境下におけるボトル型微小光共振器の機械振動子モードの評価
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山原弘靖, 関宗俊, 田畑仁
2. 発表標題 元素置換希土類鉄ガーネットにおけるスピングラス挙動とスピン波励起
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 加藤木章浩, 菊池亮太, 植松成将, 川上大貴, 山原弘靖, 田畑仁
2. 発表標題 希土類鉄ガーネット薄膜における傾斜歪構造と分光特性
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 菊池亮太, 加藤木章浩, 植松成将, 川上大貴, 山原弘靖, 田畑仁
2. 発表標題 歪み希土類鉄ガーネット薄膜の分光学的評価と基板依存性
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 菊池亮太, 加藤木章浩, 植松成将, 川上大貴, 山原弘靖, 田畑仁
2. 発表標題 歪み希土類鉄ガーネット薄膜の分光学的評価と基板依存性
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 林文博, 太田泰友, 岩本敏, 荒川泰彦
2. 発表標題 非対称導波路中に埋め込まれた量子ドット集団からの方向性発光に関する数値解析
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 赤羽 浩一
2. 発表標題 超格子-量子ドットハイブリッド構造におけるキャリアダイナミクス
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Alban Lafuente-Sampietro, 須永雅弘, 牧田憲治, Herve Boukari, Lucien Besombes, 黒田眞司
2. 発表標題 CdTe ドット中の Cr 単スピンと励起子の相互作用
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 ディヴィッド ヘルブスレブ, 坂川優希, 森下弘樹, 山崎聡, 加藤宙光, 藤原正規, 水落憲和
2. 発表標題 ダイヤモンド中の NV 中心のシングルショット測定法における ^{13}C 核スピンの制御
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 西條蒼野, 松崎雄一郎, 齊藤志郎, 水落憲和, 渡邊幸志, 早瀬潤子
2. 発表標題 NV 中心の CW-ODMR 測定を用いた交流磁場センシング
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 矢幡健, 北澤清香, 西條蒼野, 松崎雄一郎, 齊藤志郎, 渡邊幸志, 赤羽浩一, 早瀬潤子
2. 発表標題 NV 中心集合体の多周波制御による高感度ベクトル磁場センシング
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 内山晴貴, 西條蒼野, 岸本 茂, 早瀬潤子, 大野 雄高
2. 発表標題 ナノダイヤモンド薄膜を用いた電流センシング
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 仲山将順, 根本香絵
2. 発表標題 量子テレ相互作用アルゴリズム
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 古荘勝也, 根本香絵
2. 発表標題 Qutrit 系における Entanglement Purification
3. 学会等名 第5回新学術領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 稲葉工, 清水麻希, 石橋幸治, 本間芳和
2. 発表標題 単層カーボンナノチューブの熱伝導計測
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森 伸也, 梶原 祐磨
2. 発表標題 非平衡グリーン関数法を用いたフォノン輸送解析
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 畑中大樹, 山口浩司
2. 発表標題 二次元フォノン結晶スラブにおける超音波の伝搬と捕捉
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山原弘靖, 佐藤英斗, 菊池亮太, 加藤木章浩, 関宗俊, 田畑仁
2. 発表標題 傾斜歪超構造によるスピン・フォノン結合制御とフォトン励起
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山原弘靖, 佐藤英斗, 菊池亮太, 加藤木章浩, 関宗俊, 田畑仁
2. 発表標題 元素置換希土類鉄ガーネットにおけるスピングラス挙動とスピン波励起の温度度依存性
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 古賀貴亮, 岡本公仁
2. 発表標題 InGaAs/InAlAs二重量子井戸デバイスにおけるエデルシュタイン効果増大の理論予測
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M. H. Fauzi , M. F. Sahdan , M. Takahashi , A. Singha , K. Sato , K. Nagase , B. Muralidharan , Y. Hirayama
2. 発表標題 Probing strain modulation due to metal/semiconductor differential thermal contraction via resistively-detected nuclear magnetic resonance
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森下 弘樹, 小林 悟志, 藤原 正規, 加藤 宙光, 牧野 俊晴, 山崎 聡, 水落 憲和
2. 発表標題 Electrically Detected Nitrogen Nuclear Spins Coherence in NV centers
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松崎 雄一郎
2. 発表標題 ダイヤモンド中のNV中心を用いた量子計測
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 西條蒼野, 松崎雄一郎, 齊藤志郎, 水落憲和, 渡邊幸志, 早瀬潤子
2. 発表標題 NV中心のCW-ODMR測定を用いた交流磁場センシング
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 川村稔, 茂木将孝, 吉見龍太郎, 塚崎敦, 高橋圭, 川崎雅司, 十倉好紀
2. 発表標題 磁性トポロジカル絶縁体の磁化角度回転による相転移
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 泉田渉, 奥山倫
2. 発表標題 ナノチューブ回転運動の制御
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 奥山倫, 泉田渉, 江藤幹雄
2. 発表標題 カーボンナノチューブのトポロジーとバルク・エッジ対応
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Jian Sun, Russell S. Deacon, Rui Wang, Jun Yao, Charles M. Lieber, Koji Ishibashi
2. 発表標題 Helical states in Ge/Si nanowires
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 内山晴貴, 西條蒼野, 岸本 茂, 早瀬潤子, 大野 雄高
2. 発表標題 ナノダイヤモンド薄膜を用いたデバイスの電気伝導解析
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 江藤幹雄, 奥山倫, 天羽真一
2. 発表標題 二重量子ドットの単一電子輸送とフランク・コンドン効果
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 橋本 風渡, 森 伸也
2. 発表標題 Ge/MoS ₂ ヘテロ接合におけるバンド間トンネル電流のNEGF解析
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 梶原 祐磨, 森 伸也
2. 発表標題 NEGF法を用いた1次元ナノ構造の電子・フォノン輸送解析
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 加藤木章浩, 菊池亮太, 佐藤英斗, 川上大貴, 山原弘靖, 田畑仁
2. 発表標題 希土類鉄ガーネット薄膜における傾斜歪み構造と磁気・誘電物性
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 菊池亮太, 加藤木章浩, 佐藤英斗, 山原弘靖, 田畑仁
2. 発表標題 希土類鉄ガーネットにおける多層構造の評価
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 青野友祐
2. 発表標題 乱れのある量子ポイントコンタクトの電気伝導
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 青木隆朗
2. 発表標題 全ファイバー共振器QED結合系
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野村政宏, Jeremie Maire, Roman Anufriev, 柳澤亮人
2. 発表標題 フォノン結晶によるフォノンの状態密度および熱輸送制御
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 仲山将順, 根本香絵
2. 発表標題 量子遠隔相互作用プロトコル
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 黒田眞司
2. 発表標題 Cr原子を含むCdTe自己形成ドットの作製と構造評価
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 赤羽 浩一
2. 発表標題 1550nm帯InAs量子ドットを用いたキャビティ構造の検討
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 川村稔, 茂木将孝, 吉見龍太郎, 塚崎敦, 高橋圭, 川崎雅司, 十倉好紀
2. 発表標題 Cr _x (Bi, Sb) _{2-x} Te ₃ における量子異常ホール効果のエネルギーギャップ
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 根岸良太, 丸岡真人, 小林慶裕
2. 発表標題 高温プロセスによる高結晶性多層グラフェンの成長機構解析
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 渡辺眞成, 青沼直登, 赤羽浩一, 早瀬潤子
2. 発表標題 量子ドット集合体のチャープパルスによるフォトンエコー生成
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松下玲, 赤羽浩一, 早瀬潤子
2. 発表標題 広帯域平衡ホモダイン検出を用いたフォトエコー信号の量子状態の評価
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 藤本翔, 森下弘樹, 小林悟士, 三輪真嗣, 後藤穰, 藤原正規, 鈴木義茂, 水落憲和
2. 発表標題 NiFeからp型ダイヤモンドへのスピン流の注入
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 今北悠貴, 竹井邦晴, 秋田成司, 有江隆之
2. 発表標題 歪みエンジニアリングによるグラフェンの熱輸送制御
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 望月裕太, 竹井邦晴, 秋田成司, 有江隆之
2. 発表標題 ヘテロ構造グラフェンの横方向面内熱伝導
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 井上太一, 望月裕太, 今北悠貴, 竹井邦晴, 有江隆之, 秋田成司
2. 発表標題 積層MoS ₂ /graphene電気機械共振器の振動特性
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野谷曜司, 竹井邦晴, 秋田成司, 有江隆之
2. 発表標題 同位体グラフェン超格子の熱伝導
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 依 毅彦
2. 発表標題 167Erにおける位相緩和時間
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 樋田啓, ポートレル, サミュエル, 角柳孝輔, マブーブ, イムラン, 齊藤志郎
2. 発表標題 集中定数型ジョセフソンパラメトリック増幅器の設計と特性評価
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 清水 麻希
2. 発表標題 ダイヤモンド n_{in} 接合を用いたアンサンブルNVセンタの電荷状態の制御
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 飛田聡, 石橋幸治
2. 発表標題 カーボンナノチューブ量子ドットにおける励起子のコヒーレンス
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 秋原 典之
2. 発表標題 集束イオンビーム照射による架橋型多層カーボンナノチューブを用いた量子ドットデバイスの作製
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 N. Hasan, M. Takahashi, T. Tomimatsu, M. H. Fauzi, Y. Hirayama
2. 発表標題 Nuclear Electric Resonance in a Gate-Defined Quantum Point Contact
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 T. Masuda, K. Kakuta, K. Nagase, K. S. Wickramasinghe, T. D. Mishima, M. B. Santos, Y. Hirayama
2. 発表標題 Transport Characteristics of InSb Trench-Type In-Plane Quantum Point Contact
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M. Takahashi , M. H. Fauzi , K. Nagase , K , Sato , and Y. Hirayama
2. 発表標題 Transport Characteristic of Middle mobility Quantum Point Contacts
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 唐九君 , 杜少卿 , 吉田健治 , 張 亜 , 平川一彦
2. 発表標題 金属内包Ce@C82 単一分子トランジスタにおける分子回転効果
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中村圭介 , 大畑惇貴 , 小林 慶裕
2. 発表標題 ナノダイヤモンドからのCNT成長における同位体混合比制御
3. 学会等名 第6回新学術領域会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M. Takahashi , M. H. Fauzi , K. Nagase , K. Sato , Y. Hirayama
2. 発表標題 Transport characteristics of triple-gated quantum-point-contacts
3. 学会等名 7th Summer School on Semiconductor/Superconducting Quantum Coherence Effect and Quantum Information
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 A. Noorhidayati , M. H. Fauzi , M. F. Sahdan , S. Maeda , K. Sato , K. Nagase , Y. Hirayama
2 . 発表標題 Magnetic field dependence of resistively-detected NMR in quantum point contact
3 . 学会等名 7th Summer School on Semiconductor/Superconducting Quantum Coherence Effect and Quantum Information
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 T. Tonimatsu , K. Hashimoto , S. Taninaka , K. Sato , Y. Hirayama
2 . 発表標題 High sensitive scanning gate imaging of quantum Hall state under non-equilibrium conditions
3 . 学会等名 7th Summer School on Semiconductor/Superconducting Quantum Coherence Effect and Quantum Information
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Yoshiro Hirayama
2 . 発表標題 Nuclear Spin Resonance in Semiconductor Quantum Systems
3 . 学会等名 Kick-off Symposium for World Leading Research Centers - Materials Science and Spintronics ? (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 M. H. Fauzi , M. F. Sahdan , M. Takahashi , A. Singha , K. Sato , K. Nagase , B. Muralidharan , and Y. Hirayama
2 . 発表標題 Strain field modulation detection in a gate-defined one-dimensional channel
3 . 学会等名 日本物理学会第73回年次大会
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 平山 祥郎
2. 発表標題 新学術領域「ハイブリッド量子科学」の概要紹介
3. 学会等名 オープンハウス
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 米谷 玲皇
2. 発表標題 荷電粒子ビーム技術のナノメカニクス研究への応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第一回若手研究会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 井上 遼太郎
2. 発表標題 量子”デバイス”としての冷却原子系
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第一回若手研究会（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 河野 行雄
2. 発表標題 ナノカーボン材料を利用したテラヘルツ波検出・イメージング：物性研究から産業・医療応用まで
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第一回若手研究会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 青野 友祐
2. 発表標題 磁場中の量子ポイントコンタクトにおける電子状態と電気伝導
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 古賀 貴亮
2. 発表標題 インターバンドラッシュバを用いたスピン軌道ブロケード
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 大野 圭司
2. 発表標題 シリコントンネル電界効果トランジスタにおける単一電子伝導とスピン効果
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 富松 透
2. 発表標題 量子ホール系における四重極相互作用による核電気共鳴
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 橋本 克之
2. 発表標題 抵抗検出核スピン共鳴顕微鏡による核・電子スピンマッピング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 田畑 仁
2. 発表標題 傾斜歪超構造によるスピン・フォノン結合制御とフォトン励起
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山本 俊
2. 発表標題 超高Q値ポトル型光共振器によるフォトン - フォノン量子系
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 泉田 渉
2. 発表標題 カーボンナノチューブの離散準位
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 本間 芳和
2. 発表標題 CNTを利用した量子ハイブリッドの研究に向けて
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山口 浩司
2. 発表標題 電気機械共振器によるイジングモデルの構築
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 黒田 真司
2. 発表標題 量子ドット中の単一磁性スピン
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 青木 隆朗
2. 発表標題 量子ネットワークのための全光ファイバー共振器QED系
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 岩本 敏
2. 発表標題 フォトニック結晶ナノ共振器を用いたスピン-光軌道角運動量変換の検討
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 赤羽 浩一
2. 発表標題 化合物半導体による高Q値キャビティ-用DBRミラーの作製
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 高橋 義朗
2. 発表標題 量子気体顕微鏡による光格子中原子スピンとフォトンのハイブリッド量子制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 小坂 英男
2. 発表標題 光子・電子・核子スピン量子もつれエンジニアリング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 村尾 美緒
2. 発表標題 知ハミルトニアンのエネルギ射影測定アルゴリズム
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Dooley Shane
2. 発表標題 Quantum metrology including state preparation and readout times
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 奥山 倫
2. 発表標題 金属型カーボンナノチューブにおけるトポロジカル相転移
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Rikizo Ikuta
2. 発表標題 Wavelength conversion of non-classical light from rubidium atoms to the telecom band
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Motoki Asano
2. 発表標題 Optomechanics at the exceptional points in microbottles: PT symmetry and beyond
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 松崎 雄一郎
2. 発表標題 巨視的人工原子の集団とマイクロ波共振器のコヒーレントな結合の観測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 樋田 啓
2. 発表標題 超伝導磁束量子ビットを用いた電子スピン偏極検出と電子スピン共鳴分光
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山原 弘靖
2. 発表標題 希土類鉄ガーネットヘテロ構造における結晶歪み誘起磁性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 稲葉 工
2. 発表標題 CNTにおける量子ハイブリッドの評価に向けた研究
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 根岸 良太
2. 発表標題 酸化グラフェンからの高結晶性グラフェン薄膜におけるバンド伝導
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 根岸 良太
2. 発表標題 グラフェンナノリボンのキャリア伝導における多層化の効果
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 坂井 亮介
2. 発表標題 低制御量子系への量子情報入出力アルゴリズム
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 内海 駿人
2. 発表標題 MBEによるCr原子1個を含むCdTeドットの作製
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Alban Lafuente-Sampietro
2. 発表標題 Optical probing and dynamics of a Cr spin in a semiconductor quantum dot
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 黒子 めぐみ
2. 発表標題 フォノン結晶導波路におけるフォノン伝搬波の非線形分散効果
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 橋本 風渡
2. 発表標題 強磁場下に置かれたナノリボン列の電子状態
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 金 仁基
2. 発表標題 フォノン結晶におけるトポロジカル境界状態
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 加藤 真也
2. 発表標題 トラップ中単一原子と全光ファイバー共振器の共振器量子電気力学
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 小鍋 哲
2. 発表標題 単層遷移金属ダイカルコゲナイドにおけるバレー熱電効果
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 西條 蒼野
2. 発表標題 集合体NV中心を用いた電流センシング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 青沼 直登
2. 発表標題 チャープパルスを用いた量子ドット集合体のロバストな量子制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 安野 裕貴
2. 発表標題 欠陥によるグラフェンのフォノンエンジニアリング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 奥山 公史
2. 発表標題 フォノン変調に向けたグラフェンヘテロ構造の直接成長
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 富沢 啓
2. 発表標題 集束イオンビームによる多層カーボンナノチューブ量子ドットの作製
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 澤田 淳
2. 発表標題 数値シミュレーションによる弱反局在の計算
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 岡本 公仁
2. 発表標題 二重量子井戸スピンフィルターにおける電子透過率・スピン偏極率のシミュレーション
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山中 修也、小林 淳
2. 発表標題 光格子中の単一Yb原子の顕微鏡観測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 森下 弘樹
2. 発表標題 ダイヤモンド中のスピン依存性電気特性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 下岡 孝明
2. 発表標題 電界効果を用いたダイヤモンド中単一スピンの幾何学的位相制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 内山 晴貴
2. 発表標題 CNTとNVセンタのハイブリッドシステムの構築
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 高橋 基
2. 発表標題 トリプルゲート構造量子ポイントコンタクトにおける様々な一次元チャンネル特性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 赤羽 浩一
2. 発表標題 化合物半導体による高Q値キャビティ用DBRミラーの作製
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 石田 俊
2. 発表標題 同位体ラベリングによるナノカーボン成長過程解析
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 平川 一彦
2. 発表標題 単一分子のテラヘルツ分光
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 友利 ひかり
2. 発表標題 局所格子ひずみを導入したグラフェンの電気伝導
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 鐘水 勝秀
2. 発表標題 グラフェンの超伝導近接効果
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 飛田 聡
2. 発表標題 カーボンナノチューブリングで観られる電子波干渉
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 N. Hasan
2. 発表標題 Nuclear electric resonance in a gate-defined Quantum point contact
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第三回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Koji Ishibashi
2. 発表標題 Charge and spin in quantum-dot based hybrid structures
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshihiro Kobayashi
2. 発表標題 Isotope-controlled nanocarbon growth
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Minoru Kawamura
2. 発表標題 Transport properties in magnetic heterostructure of topological insulator thin films
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Akinobu Kanda
2. 発表標題 Strain Engineering in Graphene
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Semiconductor quantum transport: charge, spin, nuclear spin related phenomena
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazuhiko Hirakawa
2. 発表標題 Terahertz dynamics in single molecule transport
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Junko Ishi-Hayase
2. 発表標題 Photon-echo-based quantum interface using InAs quantum dots
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shun Takahashi
2. 発表標題 Progress of hybrid quantum systems in photonic crystals
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Koichi Akahane
2. 発表標題 Optical properties of InAs quantum dot fabricated by digital embedding method
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hiroshi Yamaguchi
2. 発表標題 GaAs/AlGaAs heterostructure electromechanical resonators
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshikazu Homma
2. 発表標題 Measurements of excitonic and phononic properties of suspended single-walled carbon nanotubes
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Roman Anufriev
2. 発表標題 Heat flow control using ballisticity of phonons
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takayuki Arie
2. 発表標題 Phonon modulation of graphene by structural defects
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kae Nemoto
2. 発表標題 New developments in hybrid quantum science
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Mikio Eto
2. 発表標題 Properties of carbon nanotube quantum dot as multivalley artificial atom
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Nobuya Mori
2. 発表標題 Mobility enhancement of graphene by spatially correlated charges
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yuichiro Matsuzaki
2. 発表標題 Hybrid Quantum Metrology
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shinji Kuroda
2. 発表標題 Single magnetic spin in a quantum dot
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshiro Takahashi
2. 発表標題 Hybrid Quantum Control of photon and atomic spin in an optical lattice by a quantum gas microscope
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hideo Kosaka
2. 発表標題 Quantum entanglement engineering between a photon, an electron and a nucleon
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Megumi Kurosu, Daiki Hatanaka, Koji Onomitsu, Hiroshi Yamaguchi
2. 発表標題 Temporal focusing of a phonon pulse in a phononic crystal waveguide
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takumi Inaba, Maki Shimizu, Koji Ishibashi, Yoshikazu Homma
2. 発表標題 Raman spectroscopy and the fabrication of field effect transistors made of suspended single-walled carbon nanotubes
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Motoi Takahashi, Mohammad H. Fauzi, Katsumi Nagase, Ken Sato, Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Triple-gated quantum point contacts
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Toru Tomimatsu, Shunsuke Taninaka, Katsushi Hashimoto, Ken Sato, Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Scanning gate experiment at quantum Hall effect regime
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ingi Kim, Satoshi Iwamoto, Yasuhiko Arakawa
2. 発表標題 Realization of topological interface state of elastic wave in 1D Phononic Crystal
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hiraku Toida, Yuichiro Matsuzaki, Kosuke Kakuyanagi, Xiaboo Zhu, William J. Munro, Kae Nemoto, Hiroshi Yamaguchi, Shiro Saito
2. 発表標題 Electron spin resonance using superconducting quantum devices
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takaaki Shimo-Oka, Norikazu Mizuochi
2. 発表標題 Geometric phase shift for highly sensitive sensing using single spin in solids
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ryosuke Sakai, Akihito Soeda, Mio Murao
2. 発表標題 Hamiltonian and energy in controllable quantum systems
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Michael Hanks, Nicolo Lo Piparo, William J. Munro, Kae Nemoto
2. 発表標題 Interaction-Free Measurement of Silicon-Vacancy Center Spins: An Alternative Platform for Quantum Communication ?
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shojun Nakayama, Kae Neomoto
2. 発表標題 Utilizing quantum advantage for Atomic Force Microscopy
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議 若手セッション
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takao Aoki
2. 発表標題 Cavity QED systems connected by an optical fiber
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takaaki Koga
2. 発表標題 Prediction and demonstration of spin-orbit blockade using the interband Rashba effect
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takehiko Tawara
2. 発表標題 MBE growth of Er-doped cerium oxides
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takashi Yamamoto
2. 発表標題 Photon-Phonon system with a bottle microresonator
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Mio Murao
2. 発表標題 Higher order quantum operations and hybrid quantum information processing
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tomosuke Aono
2. 発表標題 Nuclear spin-electron interactions in quantum point contact electron transport
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hitoshi Tabata
2. 発表標題 Control of spin-phonon interaction in strain gradient structures and their photon excitation
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yutaka Ohno
2. 発表標題 Hybrid structure of carbon nanotubes and NV centers
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」第四回領域会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 平山 祥郎
2. 発表標題 シンポジウム量子技術へ向けたハイブリッドアプローチ
3. 学会等名 、“電荷、スピン、核スピンを用いたハイブリッド量子系”、第77回応用物理学会秋季学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshiro Hirayama
2. 発表標題 Brief Outline of MEXT Project "Science of Hybrid Quantum Systems
3. 学会等名 German-Japanese Meeting on Hybrid Quantum Systems
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Koji Ishibashi
2. 発表標題 Nanowire and nanotube quantum dots for charge and spin control
3. 学会等名 German-Japanese Meeting on Hybrid Quantum Systems
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kazuhiko Hirakawa
2. 発表標題 Terahertz carrier dynamics in quantum dots and single molecules
3. 学会等名 German-Japanese Meeting on Hybrid Quantum Systems
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 平山 祥郎
2. 発表標題 Science of Hybrid Quantum Systems: New Grant-in-Aid for Scientific Research on Innovative Areas
3. 学会等名 第5回半導体量子効果と量子情報の夏期研修会(Nasu Spin School) (招待講演)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 平山 祥郎
2. 発表標題 新学術領域・ハイブリッド量子科学・公募研究のアナウンス
3. 学会等名 第76回応用物理学会秋季学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 平山 祥郎
2. 発表標題 新学ハイブリッド量子科学」の紹介と核スピンの関連した物性研究
3. 学会等名 第9回物性科学領域横断研究会(領域合同研究会) (招待講演)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 石橋 幸治
2. 発表標題 ナノチューブ・ナノワイアを用いた量子ドットの量子制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 平山 祥郎
2. 発表標題 半導体量子構造の伝導特性と高感度NMR
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 川村 稔
2. 発表標題 トポロジカル絶縁体における量子伝導の研究
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 神田 晶申
2. 発表標題 グラフェン複合構造の形成と電気伝導測定
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 小林 慶裕
2. 発表標題 金属触媒フリーナノカーボン形成法の研究
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 大野 雄高
2. 発表標題 カーボンナノチューブ電子デバイスの研究
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 平川 一彦
2. 発表標題 ナノ量子構造のテラヘルツダイナミクスの研究
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 早瀬 潤子
2. 発表標題 半導体2準位系による量子情報・量子センシング技術
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 岩本 敏
2. 発表標題 三次元カイラルフォトニック結晶による円偏光輻射場制御とその応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 水落 憲和
2. 発表標題 ダイヤモンド中のNV中心における量子科学研究
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 赤羽 浩一
2. 発表標題 InAs量子ドットの超高密度形成技術
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 山口 浩司
2. 発表標題 化合物半導体によるマイクロ・ナノメカニクスの研究
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 本間 芳和
2. 発表標題 架橋単層カーボンナノチューブの合成と光学評価
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 有江 隆之
2. 発表標題 フォノン制御したナノカーボンの作製と応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 根本 香絵
2. 発表標題 quantum enhanced technology
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 江藤 幹雄
2. 発表標題 ハイブリッド量子系の物性理論
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 森 伸也
2. 発表標題 極微細半導体構造の量子輸送シミュレーションに関する研究
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 松崎 雄一郎
2. 発表標題 超伝導磁束量子ビットと電子スピン集団を用いたロバストな量子計測
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 大野 圭司
2. 発表標題 Room-temperature single-electron transistor based on tunnel field-effect transistor (TFET) and deep level
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 飛田 聡
2. 発表標題 Quantum phenomena in superstructures of single-walled carbon nanotubes
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Russell Deacon
2. 発表標題 Shapiro steps in HgTe-based topological Josephson junctions
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 富沢 啓
2. 発表標題 Fabrication of quantum dots with multi-wall carbon nanotubes
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 橋本 克之
2. 発表標題 核スピンの電氣的制御とMRI
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Mohammad H. Fauzi
2. 発表標題 Triple gate quantum-point-contact and nuclear spin related phenomena in semiconductor quantum systems
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 平出璃音可, 友利ひかり
2. 発表標題 グラフェンへのひずみ導入と電気伝導測定
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 鍵水 勝秀
2. 発表標題 層状物質を用いたグラフェン/超伝導体接合の作製
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 根岸 良太
2. 発表標題 ナノカーボン薄膜トランジスタの特性とバイオセンサー応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 田中 啓文
2. 発表標題 二層単層カーボンナノチューブアンジップによる単層グラフェンナノリボンの作製と有機分子吸着による電気特性制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 廣谷 潤
2. 発表標題 半導体カーボンナノチューブ薄膜の形成とデバイス応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 吉田 健治
2. 発表標題 Terahertz field enhancement and photon-assisted tunneling in single molecule transistors
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Zhang Ya
2. 発表標題 Terahertz intersublevel transitions in single InAs quantum dots
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 岡崎 睦
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心集合体の生成と磁場イメージングへの応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 新井悠人, 佐藤嘉高
2. 発表標題 InAs量子ドット集団励起状態の量子制御と量子インターフェース応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 高橋 駿
2. 発表標題 Enhanced Optical Activity in Three-Dimensional Chiral Photonic Crystals
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 田尻 武義
2. 発表標題 Fabrication of Three-Dimensional Photonic Crystal using Novel Stacking Method in Micro-Manipulation Technique
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 森下 弘樹
2. 発表標題 Selective alignment of nitrogen-vacancy center in diamond
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 下岡 孝明
2. 発表標題 Electric-field-induced phase manipulation of the single nuclear spin in diamond
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 赤羽 浩一
2. 発表標題 歪補償による自己組織化InAs量子ドットの超高密度形成技術
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 畑中 大樹
2. 発表標題 Electromechanical phononic crystal waveguides with dynamic control
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 太田 竜一
2. 発表標題 Optically induced room-temperature strong coupling in mechanical resonators
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 加藤 高士
2. 発表標題 Water molecules on the surface and inner space of single-walled carbon nanotubes measured by optical spectroscopy
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 伊藤 雅浩
2. 発表標題 The effect of DNA adsorption on optical transitions in single-walled carbon nanotubes
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Aymeric Ramiere
2. 発表標題 Ideal playground for phononics
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Jeremie Maire
2. 発表標題 Phonon engineering above 10 GHz for low noise photon-phonon coupling systems
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 有江 隆之
2. 発表標題 ナノチューブ機械共振器による質量センサ
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 安野 裕貴
2. 発表標題 同位体によるグラフェンヘテロ構造の作製と評価
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Michael Hanks
2. 発表標題 Toward Reliably Entangling the Nuclear Spins of Single Nitrogen-Vacancy Centers
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 若林 翔
2. 発表標題 Transport through N-S junction using semiconductor nanowire with QPC structure
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 樋田 啓
2. 発表標題 Electron spin resonance spectroscopy using a SQUID magnetometer
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第一回領域会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 水落 憲和
2. 発表標題 ダイヤモンドNV中心における電氣的スピン量子制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 早瀬 潤子
2. 発表標題 ダイヤモンド中窒素空孔中心の生成制御と磁場センシング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 赤羽 浩一
2. 発表標題 InP(001)基板上多重積層量子ダッシュキャピティの共振モード制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 吉田 健治、柴田憲治、平川一彦
2. 発表標題 Nanogap-enhanced terahertz fields and photon-assisted tunneling in single molecule transistors
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 岩本 敏、高橋駿、田尻武義、荒川泰彦
2. 発表標題 カイラルフォトリック結晶による発光制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 岡崎雄馬、Imran Mahboob、小野満恒二、佐々木智、中村秀司、金子晋久、山口浩司
2. 発表標題 An electromechanical resonator hybrid device with electrons and nuclear spins
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 稲葉 工、本間 芳和
2. 発表標題 Non-Linear Effects of Photoluminescence from Single-Walled Carbon Nanotubes
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 熱フォノンクスとその応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 安野 裕貴、竹井 邦晴、秋田 成司、有江 隆之
2. 発表標題 Artificially controlled synthesis of isotopic graphene lateral heterojunctions for phonon engineering
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 ワン・ルイ、ディーコン・ラッセル、ダイアナ・カー、エリック・パッカース、石橋 幸治
2. 発表標題 Interaction of InSb quantum dots with a superconducting microwave cavity
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 岡本 創、シリング ライアン、シュッツ ヘンドリック、スドゥヒア ヴィ ヴィシェク、ウィルソン ダルツィエル、山口浩司、キッペンベルグ トビアス
2. 発表標題 A strongly-coupled π -type micromechanical system
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 増田 貴史、関根和希、長瀬勝美、K. S. Wickramasinghe、T. D. Mishima、M. B. Santos、平山祥郎
2. 発表標題 Fabrication and transport characteristics of InSb quantum point contact
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 湯川 英美
2. 発表標題 Spin squeezing of magnetic impurities in silicon coupling to a dissipative resonator
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 江藤 幹雄
2. 発表標題 半導体ナノワイヤにおける常伝導体/超伝導体ハイブリッド構造
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 森 伸也、上野 晃弘、小池 慎治
2. 発表標題 2次元系の電子・フォノン輸送シミュレーション
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 松崎 雄一郎、角柳 孝輔、Corentin Deprez、ネイル ランバート、石田 夏子、樋田 啓、仙場 浩一、ウィリアム ムンロ、山口 浩司、齋藤 志郎
2. 発表標題 超伝導磁束量子ビット集団とマイクロ波キャビティのコヒーレントな結合の実現
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Mohammad Hamzah Fauz
2. 発表標題 Very fast nuclear relaxation induced by spin Goldstone mode: possible explanation by Dicke model
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 根岸 良太、山元 克真、新美 律、福森 稔、田中 啓文、富沢 啓、山口 智弘、小川 琢治、石橋 幸治、小林 慶裕
2. 発表標題 化学気相成長法による多層グラフェン/グラフェンナリボン構造の合成と 電気伝導特性解析
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 ワン・ルイ、ディーコン・ラッセル、ヤオ・ジュン、チャールズ・リーバー、石橋幸治
2. 発表標題 弱反局在測定によるGe/Siコアシェルナノワイアにおけるスピン軌道相互作用の研究
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山口 智弘、富沢 啓、鈴木 克弥、秋田 成司、石橋 幸治
2. 発表標題 集束イオンビームを用いた多層カーボンナノチューブ中へのトンネル障壁の形成
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 飛田 聡、石橋 幸治
2. 発表標題 カーボンナノチューブデバイス評価のためのチューナブルラマン顕微鏡の開発
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 平出 理音可、友利 ひかり、神田 晶申
2. 発表標題 グラフェンにおけるひずみによる電子状態制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 川村 稔、吉見 龍太郎、高橋 圭、塚崎 敦、川崎 雅司、十倉 好紀
2. 発表標題 量子異常ホール効果の臨界電流
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 内山 晴貴、廣谷 潤、岸本 茂、大野 雄高
2. 発表標題 Moを用いたカーボンナノチューブ素子におけるコンタクト抵抗低減
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 白井 翔太、アシュウィン・シュリンパーサン、平山 祥郎、アレックス・ハミルトン
2. 発表標題 両極性量子ポイントコンタクトのゲート安定性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 加瀬 寛人、根岸 良太、有福 達治、清柳典子、小林慶裕
2. 発表標題 カーボンナノチューブ薄膜トランジスタによるバイオセンシングにおけるターゲット分子の不均一帯電効果
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山元 克真、根岸 良太、田中 啓文、福森 稔、小川 琢治、小林 慶裕
2. 発表標題 2層グラフェンナノリボン上へグラフェン層成長により合成した多層グラフェンナノリボンの構造と電気伝導特性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 吉田 健治、柴田 憲治、平川 一彦
2. 発表標題 単一分子トランジスタにおいてナノギャップにより増強されたテラヘルツ場と光アシストトンネル
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 西條 蒼野、渡邊 幸志、北澤 清香、松崎 雄一郎、伊藤 公平、早瀬 潤子
2. 発表標題 高配向率を有するダイヤモンド中空素空孔中心を用いた交流磁場センシング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 赤羽 浩一
2. 発表標題 InP(001)基板上多重積層量子ダッシュキャピティの共振モード制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 車 一宏、太田泰友、高宮大策、角田雅弘、岩本敏、荒川泰彦
2. 発表標題 量子ドット-フォトリック結晶ナノ共振器結合系における結合状態の量子ドット位置依存性
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 森下 弘樹、福井 直樹、小林 悟士、三輪 真嗣、水落 憲和、鈴木 義茂
2. 発表標題 強磁性共鳴によるNiFe p型ダイヤモンド中の起電力
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 下岡 孝明、都倉 康弘、鈴木 義茂、水落 憲和
2. 発表標題 電界制御によるダイヤモンド中の単一核スピン位相制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 伊藤 雅浩、山洞 絵理、梅村 和夫、本間 芳和
2. 発表標題 フォトルミネッセンスによる塩基種に依存したDNA-SWNT相互作用の評価
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 野村 政宏
2. 発表標題 熱フォノンクスとその応用
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 関口 卓弥、安井 悠馬、安野 裕貴、竹井 邦晴、秋田 成司、有江 隆之
2. 発表標題 グラフェンナノメッシュ構造による熱輸送制御
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 今北 悠貴、安野 裕貴、竹井 邦晴、秋田 成司、有江 隆之
2. 発表標題 歪みを制御したグラフェンのフォノンエンジニアリング
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Michael Hanks
2. 発表標題 Fault Tolerant Spin Measurement in Diamond
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 橋本 風渡、森 伸也、久保 理、片山 光浩
2. 発表標題 結合したナノリボン列の電子状態解析
3. 学会等名 新学術領域「ハイブリッド量子科学」 第二回領域会議
4. 発表年 2016年

〔図書〕 計4件

1. 著者名 Shohei Chiashi, Yoshikazu Homma, and Shigeo Maruyama	4. 発行年 2019年
2. 出版社 World Scientific Publishing	5. 総ページ数 726ページ(49-73)
3. 書名 Chapter 9, Raman Spectroscopy for Practical Characterization of Single-Wall Carbon Nanotubes in Various Environments in Handbook of Carbon Nanomaterials Vol. 10: Optical Properties of Carbon Nanotubes	

1. 著者名 A. Kanda and H. Tomori	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Jenny Stanford Publishing	5. 総ページ数 641ページ (117-201)
3. 書名 Physics and Chemistry of Graphene: Nanographene to Graphene (2nd edition)	

1. 著者名 茂木将孝、川村稔、十倉好紀	4. 発行年 2018年
2. 出版社 アグネ技術センター	5. 総ページ数 435-445
3. 書名 固体物理 vol. 53 No. 8	

1. 著者名 平山祥郎、山口浩司、佐々木智	4. 発行年 2016年
2. 出版社 朝倉書店	5. 総ページ数 165
3. 書名 半導体量子構造の物理 現代物理学「展開シリーズ」第5巻	

〔出願〕 計7件

産業財産権の名称 半導体デバイスおよびその製造方法	発明者 レデウックアイン他	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許、特願2019-205568	出願年 2019年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 Ultra-low noise spin maser cryogenic amplifier	発明者 久保結丸他	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許、16/806,874	出願年 2019年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 スピンメーザーを使ったマイクロ波増幅	発明者 久保結丸他	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許、特願2020-035699	出願年 2020年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 TUNNEL CURRENT CONTROL APPARATUS AND TUNNEL CURRENT CONTROL METHOD	発明者 Y. Kawada, H. Takahashi (他4名)	権利者 浜松ホトニクス
産業財産権の種類、番号 特許、16/106134	出願年 2018年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 TUNNEL CURRENT CONTROL APPARATUS AND TUNNEL CURRENT CONTROL METHOD	発明者 Y. Kawada, H. Takahashi (他4名)	権利者 浜松ホトニクス
産業財産権の種類、番号 特許、16/108447	出願年 2018年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 Ultra-low noise spin maser cryogenic amplifier	発明者 久保結丸, Jason Ball (他2名)	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許、62/813537	出願年 2018年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 熱流方向性制御構造	発明者 野村政宏, R. Anufriev (他2名)	権利者 東京大学
産業財産権の種類、番号 特許、特願2017-095459	出願年 2017年	国内・外国の別 国内

〔取得〕 計0件

〔その他〕

新学術領域ハイブリッド量子科学 (HQS) webサイト http://quant-trans.org/hybridqs/

6. 研究組織

氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
---------------------------	-----------------------	----

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計6件

国際研究集会 Canada-Japan Workshop on Hybrid Quantum Systems (Ottawa)	開催年 2019年～2019年
国際研究集会 International Symposium on Hybrid Quantum Systems (HQS2019) (Matsue)	開催年 2019年～2019年
国際研究集会 The Future of Quantum Science and Technology 2020	開催年 2020年～2020年

国際研究集会 France-Japan Bilateral Workshop on Hybrid Quantum Systems	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 International Symposium on Hybrid Quantum Systems 2017	開催年 2017年～2017年
国際研究集会 German-Japanese Meeting on the Science of Hybrid Quantum Systems	開催年 2016年～2016年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
カナダ	NRCカナダ	オタワ大学		
フランス	College de France	エコール・ノルマル		
米国	コロラド大学	オクラホマ大学		
オーストリア	ウィーン大学	ウィーン工科大学		
ドイツ	ユーリッヒ研究所			
フィンランド	アールト大学			
フランス	College de France	エコールノルマル		
米国	University of Colorado Boulder	オクラホマ大学		
オーストラリア	クイーンズランド大学	ロイヤルメルボルン工科大学	シドニー工科大学	